
VMS Proマニュアル

VMS Proの概要

ビデオ管理ソフトウェア (VMS) は複数のセキュリティ監視デバイスを管理するために使用されます。VMS Pro クライアントはNVR、ネットワークカメラで使用いたします。

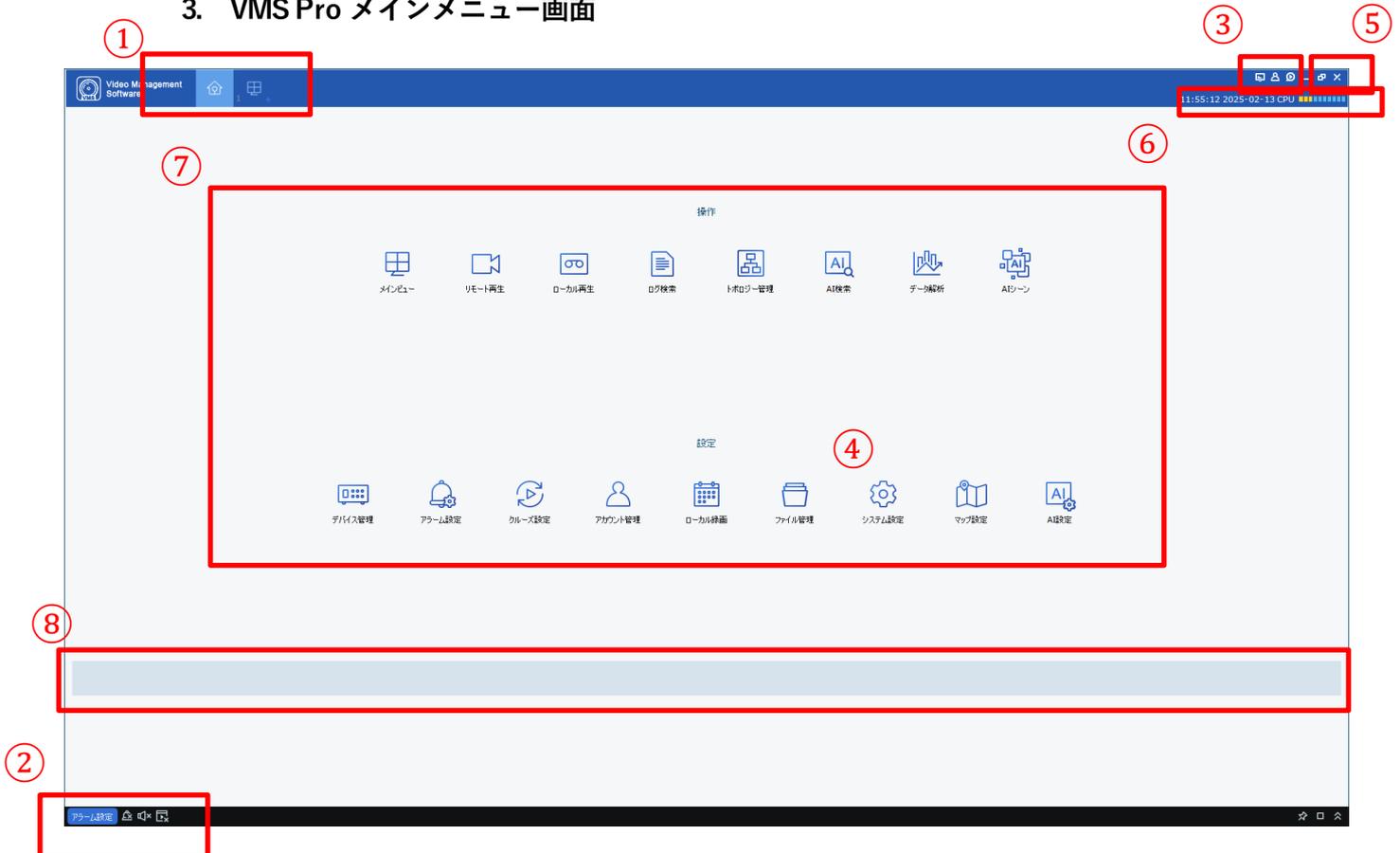
ソフトウェアの機能は次のとおりです。

- ・パスワードのリセット
- ・複数ユーザーによる使用
- ・単一のデバイス複数のデバイスを一括で追加したり異なるプロトコルを持つデバイスの追加
- ・デバイスをリモートで設定
- ・複数のデバイスからリアルタイム、録画データの再生
- ・さまざまな種類のアラーム検出を設定
- ・電子マップを構成していつでもデバイスの位置を特定しデバイスを簡単に展開および管理
- ・ログの閲覧とエクスポート
- ・顔認識人物・車両認識をサポート
- ・多彩な録画データ検索
- ・人物および車両の検出境界侵入検出ライン横断検出クロスカウント群衆密度検出待ち行列の長さ検出などをサポートします
- ・ワンクリックでデバイス情報ファイルをインポートおよびエクスポートします
- ・ファイルの管理画像とビデオの個別表示

2. VMS Pro システム要件

- オペレーティングシステム: Windows 7/Windows 10/Windows 11/macOS 11.6 以降
- CPU: Intel® Core™ i5-4590 @ 3.3GHz以上
- メモリ: 4 GB以上
- グラフィックカード: NVIDIA GT 730 以上

3. VMS Pro メインメニュー画面



NO	アイコン	説明
1	機能タブ	VMS Pro で起動している機能のアイコンが表示されます。図ではホームとリアルタイム映像のアイコンが表示されています

2	イベント 管理	  音声をミュートまたは解除します   ポップアップを拒否または許可します  アラームをクリアします  Alarm アラーム履歴を表示します
3	ユーザー 管理	 解像度を設定します。1280×800、1920×1080  プレーヤーをポップアップします   ロックをかけます。パスワードを入れてロック解除   ユーザーを切り替えます   ソフトウェアバージョンを表示します
4	システム 管理	 システム構成ページです。言語、自動ログインパスワード ファイルの種類と保存パス、アラーム音を設定する
5	ウィンドウ 管理	 最小化  最大化  デフォルトのウィンドレイアウトを復元  終了
6	システム ステータス	現在のシステム時間、CPU 使用率、ユーザー名、ログイン時間を表示 します

7	機能一覧	<div data-bbox="619 338 699 394" data-label="Image"></div> <p>メインビュー メインビュー: システムにカメラを接続してビデオをリアルタイムで表示しますビデオを表示するとビデオをローカルで録画したり画像をキャプチャしたり音声インターコムデジタルズームクルーズビューを使用したりできます</p> <div data-bbox="788 936 868 992" data-label="Image"></div> <p>リモート再生 リモート再生: 日付を選択してビデオや画像をリモートで表示し切り取ってローカルストレージにダウンロードします</p> <div data-bbox="788 1240 868 1296" data-label="Image"></div> <p>ローカル再生 録音を保存したりクライアントからエクスポートします</p> <div data-bbox="756 1442 836 1498" data-label="Image"></div> <p>ログ検索 ローカルとリモートの両方でログを照会およびエクスポートします</p> <div data-bbox="788 1666 868 1722" data-label="Image"></div> <p>トポロジー管理 カメラとNVRの配線図をプロットします</p> <div data-bbox="756 1935 836 1991" data-label="Image"></div> <p>AIシーン AIシーン: 数を数える</p>	<div data-bbox="1187 203 1267 259" data-label="Image"></div> <p>AI検索 顔や人間を検索して比較関連する条件を指定して条件に一致するすべての顔を検索します</p> <div data-bbox="1187 472 1267 528" data-label="Image"></div> <p>データ解析 AI検知したデータをグラフや表で表示します</p> <div data-bbox="1187 640 1267 696" data-label="Image"></div> <p>デバイス管理 デバイスファイルを削除しデバイスを管理します。設定をリモートで行います</p> <div data-bbox="1187 909 1267 965" data-label="Image"></div> <p>アラーム設定 アラーム設定: デバイスのアラームタイプ (モーション、ビデオロス) を設定します</p> <div data-bbox="1187 1178 1267 1234" data-label="Image"></div> <p>クルーズ設定 クルーズ設定: クルーズチャンネルを設定しデバイス</p> <div data-bbox="1187 1435 1267 1491" data-label="Image"></div> <p>アカウント管理 アカウントの追加またはユーザーの削除しユーザーを変更する 権限</p> <div data-bbox="1187 1659 1267 1715" data-label="Image"></div> <p>ローカルレコード ファイルの保存パスを指定し記録プランを設定します</p>
---	------	--	---

		<p>チャンネルやグループに出入りする人数を記録しその数が制限に達するとアラームを発生します</p> <ul style="list-style-type: none"> - データ分析 <p>データ分析: 顔人間車 両クロスカウントヒートマップ出席状況のデータの分析を実施します</p>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">  </div> <p>ファイル管理 録音を管理し手動で記録された画像</p> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">  </div> <p>Eマップ設定 マップ上にカメラを表示して モニタリング可能です</p> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">  </div> <p>AI設定 デバイスの顔ライブラリを設定します</p>
8	機能のヒント	機能タブの上にカーソルを置くとその領域に機能の説明がリアルタイムで表示されます	

登録とログイン

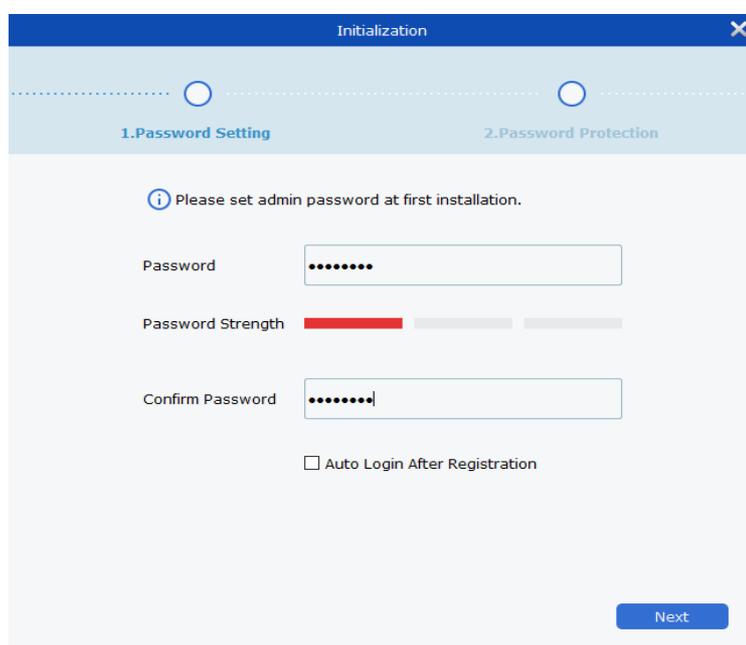
2.1 管理者アカウントの作成

VMS Pro への最初のログイン時にシステムの指示に従って管理者パスワードとセキュリティの質問を設定します。パスワードはシステムにログインするために使用され、セキュリティの質問は質問に答えることでパスワードをリセットするために使用されます。

ステップ1: ダブルクリック



初期化画面が表示されます

A screenshot of the 'Initialization' window in VMS Pro. The window has a blue header with the title 'Initialization' and a close button. Below the header is a progress bar with two steps: '1. Password Setting' (active) and '2. Password Protection'. An information icon and text state: 'Please set admin password at first installation.' There are two password input fields: 'Password' and 'Confirm Password', both containing masked characters. A 'Password Strength' indicator shows a red bar followed by two grey bars. At the bottom, there is a checkbox for 'Auto Login After Registration' which is unchecked, and a blue 'Next' button.

管理者パスワードを設定します。項目については次の表で説明します

項目	説明
パスワード	8 ~ 32 文字、使用できる文字は大文字、小文字、数字、特殊文字です
パスワードの強度	パスワードが複雑でないか、安全でないことを示し、緑はパスワードが複雑で安全であることを示します。パスワードの強度に応じて安全なパスワードを設定してください
パスワードを認証する	確認用のパスワードを入力してください
登録後の自動ログイン	選択するとソフトウェアを立ち上げた際に自動でログインします

ステップ2:パスワードを設定した後

ステップ3:質問を選択し回答を入力してくださいパスワードを忘れた場合は、**秘密**の質問に答えることでパスワードをリセットできます

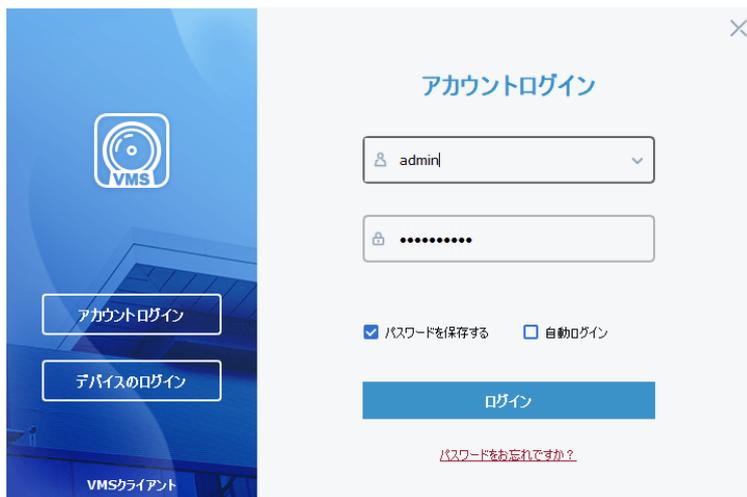
ステップ4:次に設定を保存します

The screenshot shows a software initialization window titled "Initialization". It has two progress indicators: a blue checkmark in a circle for "1. Password Setting" and a white circle for "2. Password Protection". Below the progress indicators, there is an information icon and the text "Please set security questions." Two sets of security questions are displayed. The first set has the question "Question 1" with a dropdown menu showing "What is your nickname?" and an answer field containing "milk". The second set has the question "Question 2" with a dropdown menu showing "When is your father's birthday?" and an answer field containing "0518". A blue "Finish" button is located at the bottom right of the window.

2.2 VMS Proへのログイン

(1) デバイスの初期化後アカウントとパスワードを入力してVMS Pro にログインします

ステップ1:ダブルクリック

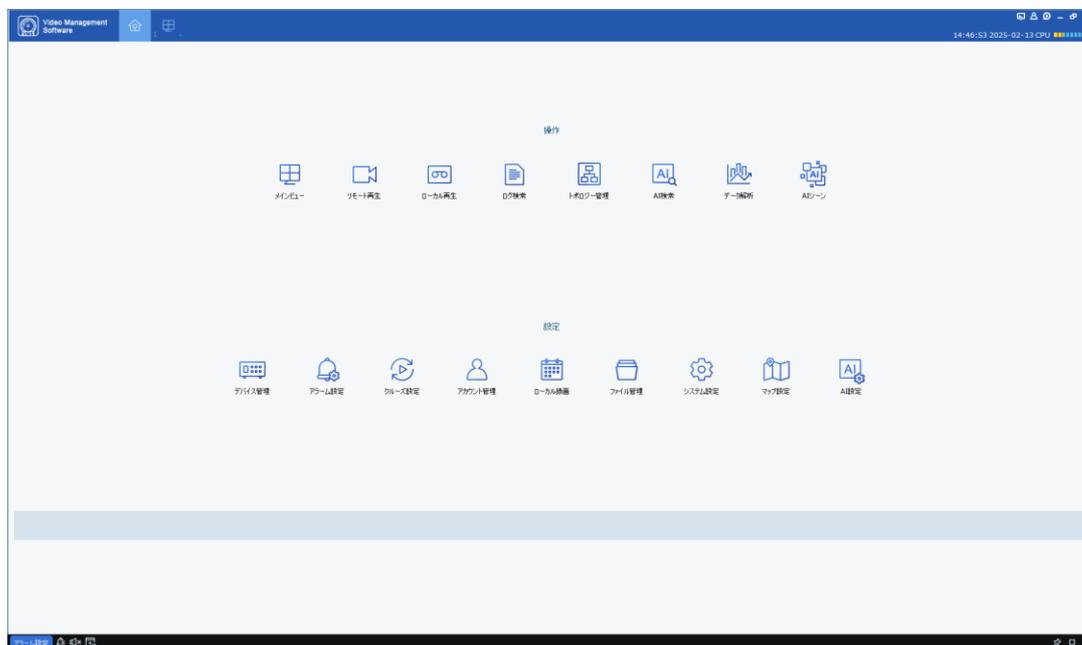


ステップ2:パラメータを設定しますパラメータについては次の表で説明します

	ユーザー名とパスワードを入力してください
パスワードを保存する	選択すると再度ログインしたときにシステムがパスワードを記憶します
自動ログイン	選択するとパスワードが記憶されシステムにログインします
パスワードをお忘れですか？	パスワードを忘れた場合は質問に答えることでパスワードをリセットできます詳細についてはセクション 2.3「パスワードのリセット」を参照してください

ステップ3:クリックログイン

インターフェイスが表示されます



- (2) デバイス ログインを通じて VMSPro にログインします



ステップ1:ダブルクリック

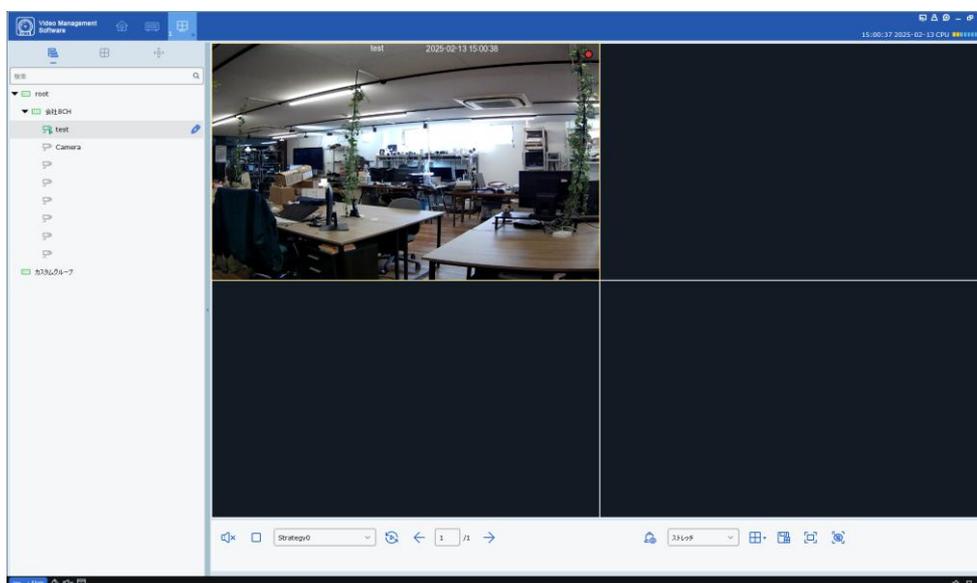
ステップ2:ログイン画面が表示されたら**デバイスログイン**左側に表示されます次の図に示すようにデバイスのログイン画面が表示されます



ステップ3:パラメータを設定しますパラメータについては次の表で説明します

パラメータ	説明
<input type="text" value="デバイスIP / ID"/>	デバイスのIP/IDを入力します
<input type="text" value="HTTPポート"/>	ポート番号を入力してください
<input type="text" value="ユーザー名"/>	ユーザー名とパスワードを入力してください
<input type="password" value="パスワード"/>	
<input type="checkbox"/> パスワードを保存する	選択すると再度ログインしたときにシステムがパスワードを記憶します

ステップ4:クリックログイン次の図に示すようにシステムインターフェイスが表示されます



注記：デバイス ログインの詳細については3.1「デバイス ログイン」を参照してください

2.3 パスワードのリセット

パスワードを忘れた場合は質問に答えることでパスワードをリセットできます

ステップ1:ダブルクリック  ログイン画面に移動します

ステップ2:クリック [パスワードをお忘れですか？](#) パスワードのセキュリティ質問の画面は次の図のように表示されます



The screenshot shows a window titled "パスワードのリセット" (Reset Password). At the top, there is an information icon and the text "セキュリティ質問に答えてください" (Please answer the security question). Below this, there are two sets of questions and answers. The first set is "質問 1 あなたのニックネームは何ですか？" (Question 1: What is your nickname?) with an empty "回答" (Answer) field below it. The second set is "質問 2 お父さんの誕生日はいつですか？" (Question 2: When is your father's birthday?) with an empty "回答" (Answer) field below it. At the bottom right, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "次" (Next).

ステップ3:質問に答えてクリック 次の図に示すようにパスワード リセット画面が表示されます

ステップ4:パスワードを設定しますパラメータについては次の表で説明します

項目	説明
パスワード	スペースなしで 8 ~ 32 文字、使用できる文字:は大文字小文字数字特殊文字
パスワードの強度	パスワードのセキュリティ赤はパスワードが安全でないことを示します 緑はパスワードが安全であることを示します
パスワードを認証する	確認用のパスワードを入力してください

ステップ5:設定を保存します

デバイスログイン

3.1 デバイスログイン

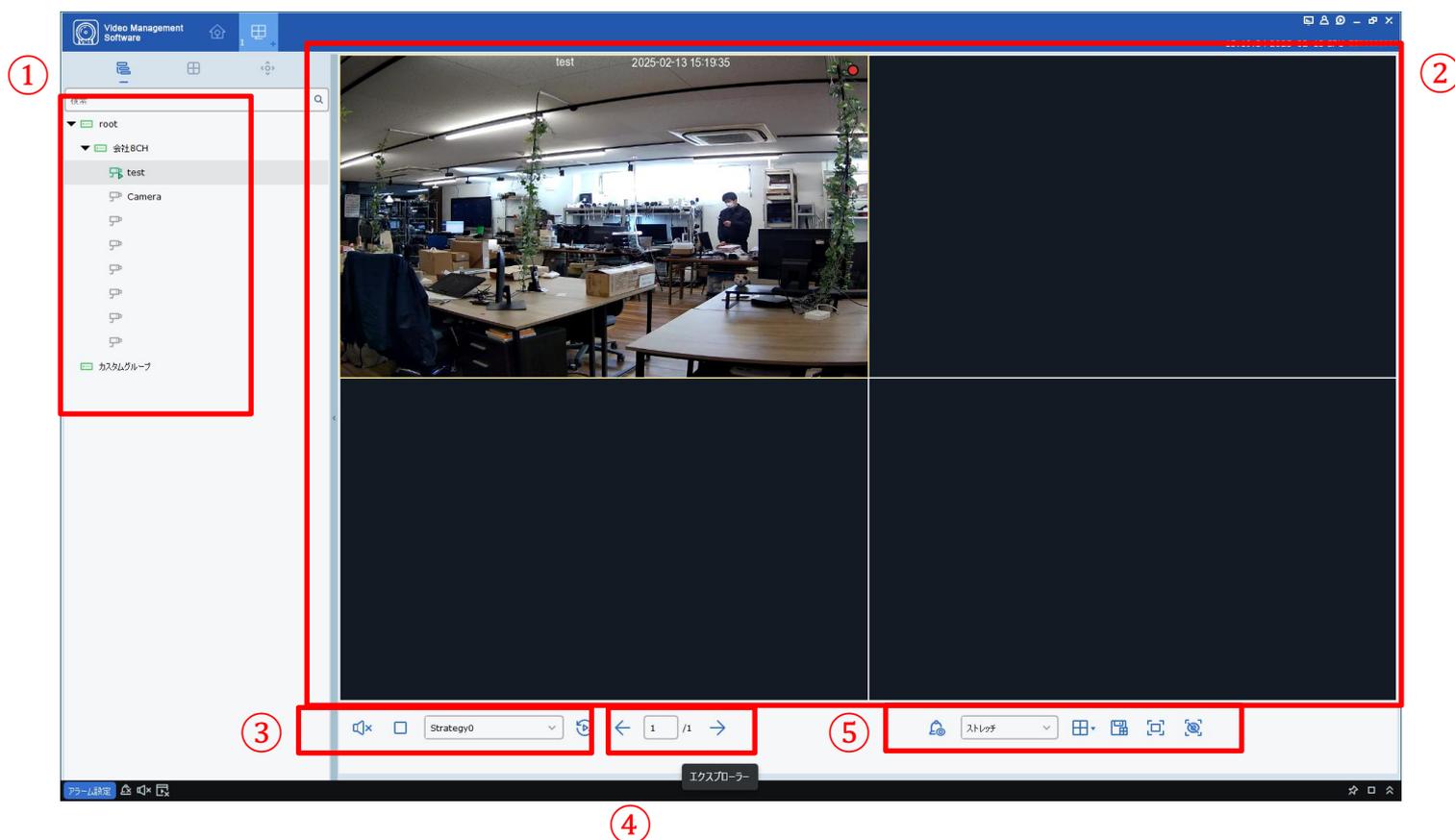
ステップ1:ダブルクリック



ステップ2:ログイン画面が表示されたら**デバイスログイン**左側にデバイスのログイン画面が表示されます

ステップ3:パラメータを設定しますパラメータについては次の表で説明します

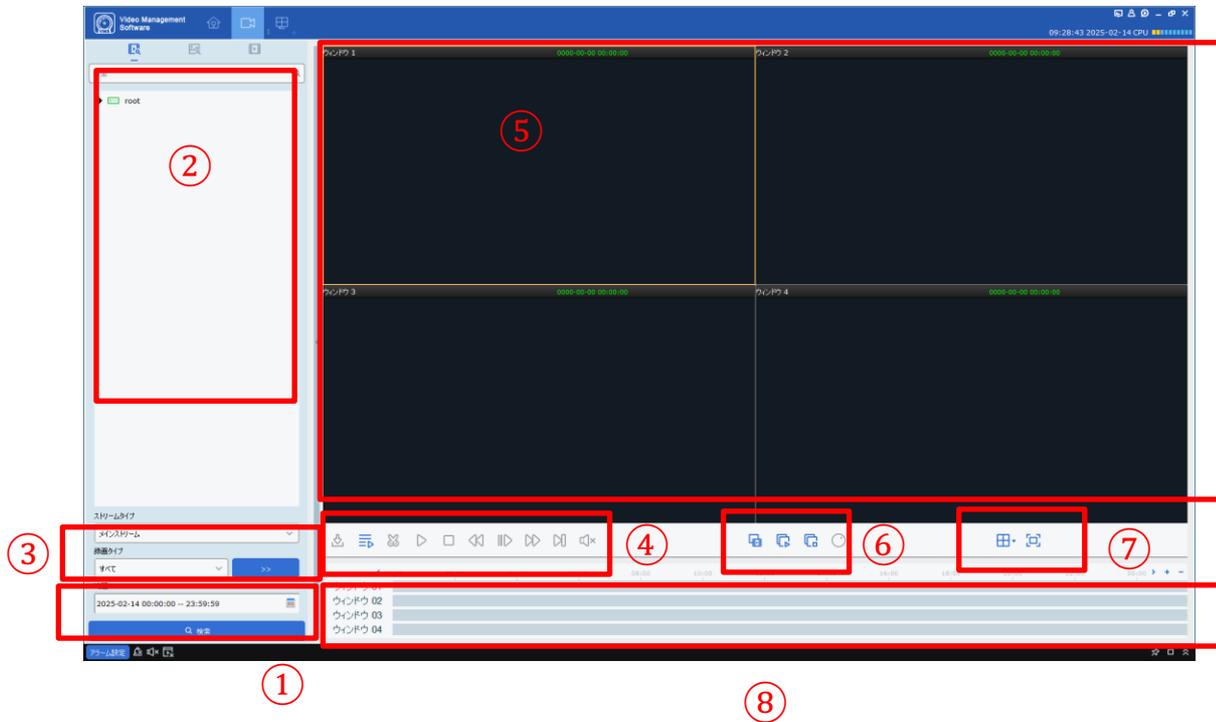
ステップ4:クリック**ログイン**次のページに移動します



NO	項目	説明
1	デバイス	現在、登録されているデバイスが全て表示されます
2	プレビュー	オンラインのデバイスの映像プレビューを表示します
3	コントロール エリア	すべてのウィンドウの再生と停止を制御します
4	ページ スイッチ エリア	プレビューページが複数ある場合はページを切り替えます
5	画面 エリア	ウィンドウの数全画面モード手動アラームスイッチアラーム表示スイッチを設定します
6	ストリーム エリア	プレイするSteamを選択してください
7	スイッチ エリア	デバイス ツリーと PTZ コントロールを切り替えます

3.2 リモート録画再生

ステップ1:機能タブでリモート再生次の図に示すようにリモート録画再生ページに移動します

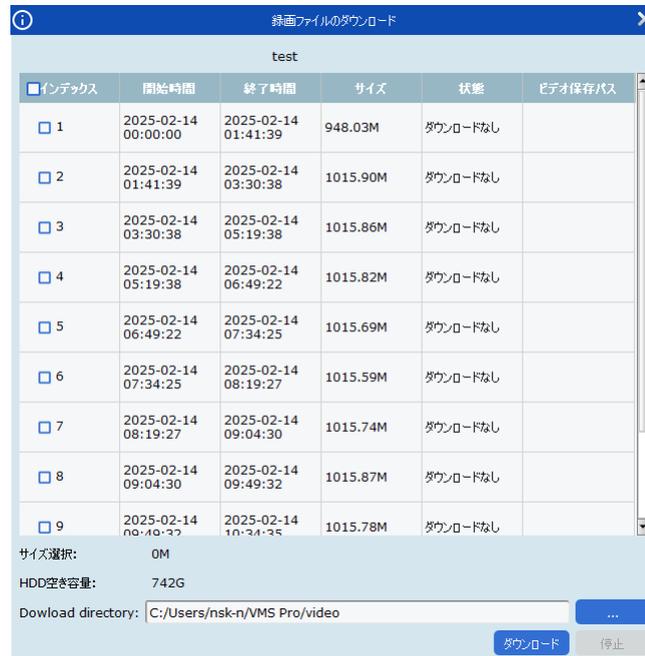


NO	項目	説明
1	時間	検索する期間を選択します
2	チャンネル	再生するチャンネルを選択します
3	検索範囲	<p>検索する録画タイプとストリームタイプを選択します</p> 
4	再生コントロールエリア	<ul style="list-style-type: none">  複数のチャンネルを同期して再生します  録画データを再生します  再生を一時停止します  再生を停止します  停止映像をコマ送りします  録画データをダウンロードします  再生速度を変更します   音声の有効または音量を調整します

5	録画再生	<p>様々な方法でライブ映像を表示し、ウィンドウ分割します 映像のキャプチャ、録画、デジタルズームを使用できます</p> <ul style="list-style-type: none">  画像をキャプチャーします  録画を開始します  デジタルズームします  録画が有効になっているデバイスウィンドウを表示します
6	ビデオコントロール	<ul style="list-style-type: none">  複数のチャンネルの録画を同期して再生します  すべてのチャンネルの録画再生を停止します  魚眼カメラモードを使用します  インテリジェント検索を使用します
7	ビデオウィンドウと表示モード	<ul style="list-style-type: none">  画面表示モードを選択します  全画面表示します
8	タイムバー	録画されている時間をタイムバーで表示します

3.3 デバイス記録のダウンロード

ステップ1:録画再生中のウィンドウ画面でダウンロードアイコンをクリックします 

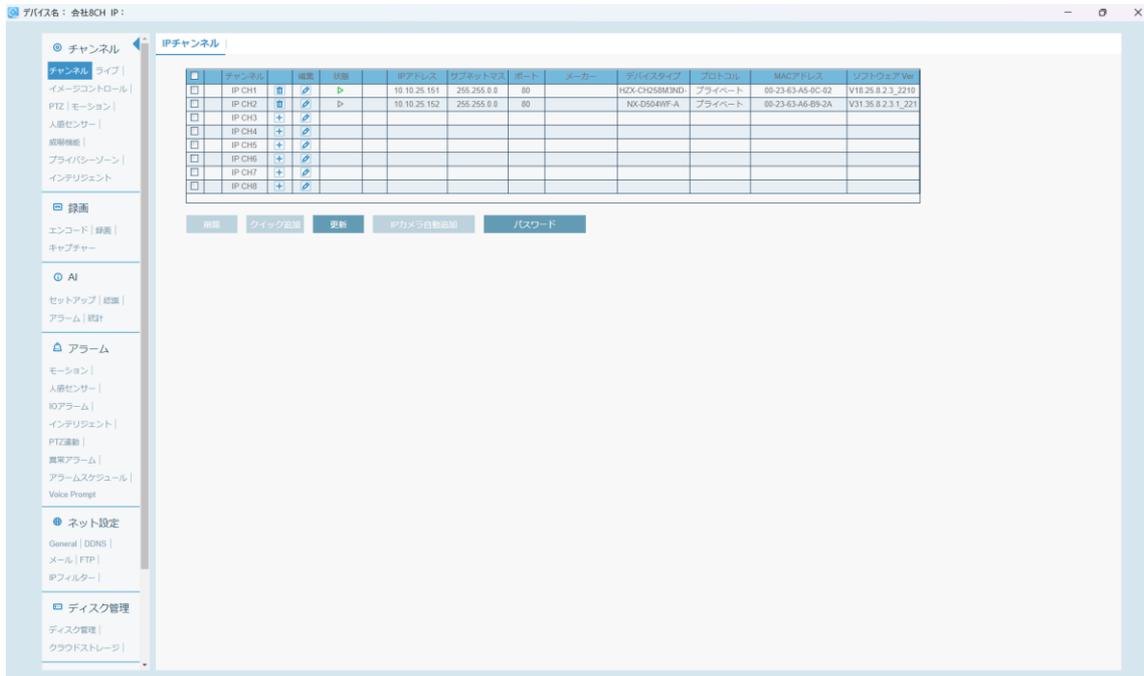


ステップ2:ダウンロードする録画を選択し保存先を指定します

ステップ3:ダウンロードをクリックします

3.4 リモート設定

以下のページではデバイスのパラメータをリモートで設定できます



3.5 システム構成

機能タブで**システム構成**システム構成ページに移動します詳細な操作については第 19章「システム構成」を参照してください

デバイス管理

VMS Pro では自動検索、単一デバイス追加によってIPカメラ及びNVRをデバイス管理可能です。登録したデバイスはリモートで設定の変更が可能です

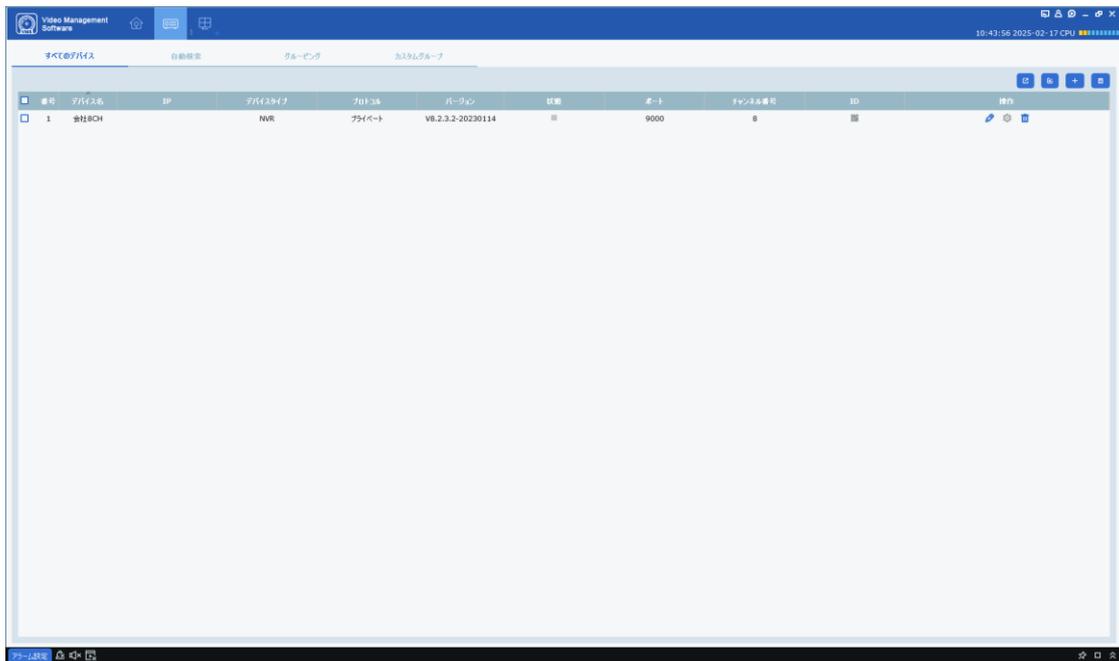
4.1 デバイスの追加

VMS Pro はデバイスを追加する複数の方法をサポートしています追加するデバイスの数ネットワークセグメントその他の要因に応じて適切な方法を選択してください

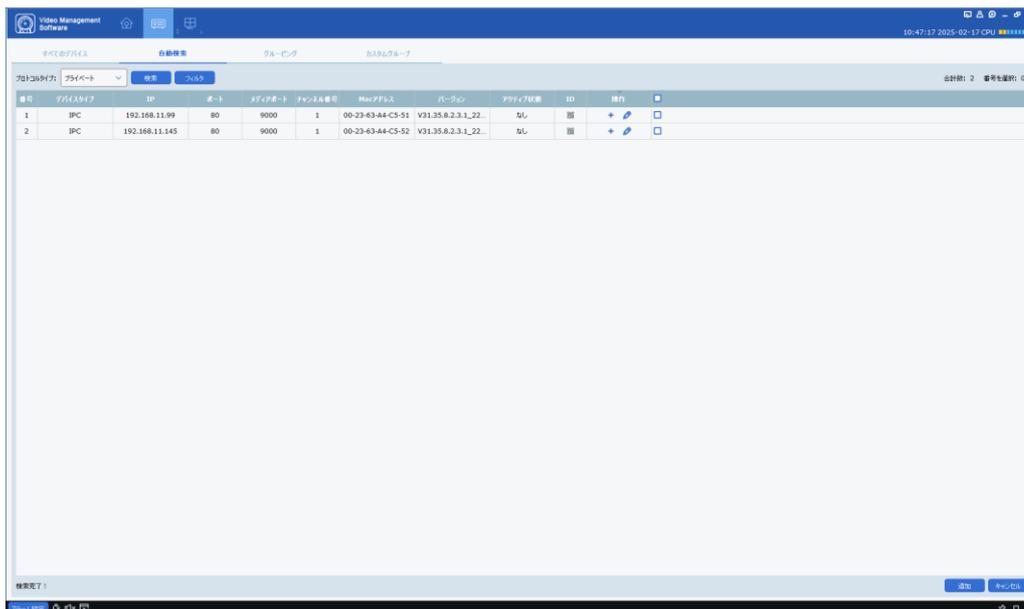
1. デバイスを一括して追加する必要がありデバイスが同じネットワークセグメント内にある場合、またはそれ以外の場合でも自動検索によってIPカメラの一覧を表示します

ステップ1: デバイスページで  メインメニューへ移動しますホームページで

デバイス管理の設定領域で次の図に示すようにデバイス管理ページが表示されます



ステップ2: 自動検索 デバイス管理ページで **自動検索** ページは次の図のように表示されます



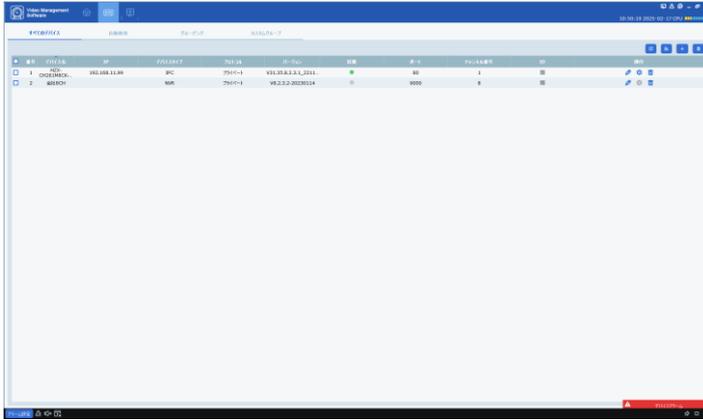
ステップ3:追加したいデバイスを選択しクリックします  または1つまたはより複数のデバイスをクリックして右下の追加ボタンをクリックすると下図のダイアログBOXが表示されます



ステップ4:ログインしたデバイスのユーザー名とパスワードを入力し追加をクリックします

追加されたデバイスはすべてのデバイスタブに表示されます

※追加されたデバイスはデフォルトでポート 80 経由でログインされます



このページでサポートされている操作を次の表に示します

アイコン	説明
	デバイスの情報を修正します。ログインタイプ、IPアドレス、ユーザー名、パスワードを編集します。修正アイコンをクリックすると修正されます
	デバイスリモート設定画面が立ち上がります。エンコード情報、イベント設定AI、ネットワーク設定を修正可能です
	登録されたデバイスを削除します
	緑: デバイスは正しく接続されています 赤: 有効化されていません。初期パスワードを変更する必要があります 黄色: ログイン情報が間違っているか、アカウントロックされています グレー: デバイスに接続できません
	デバイス情報をエクスポートまたはインポートします

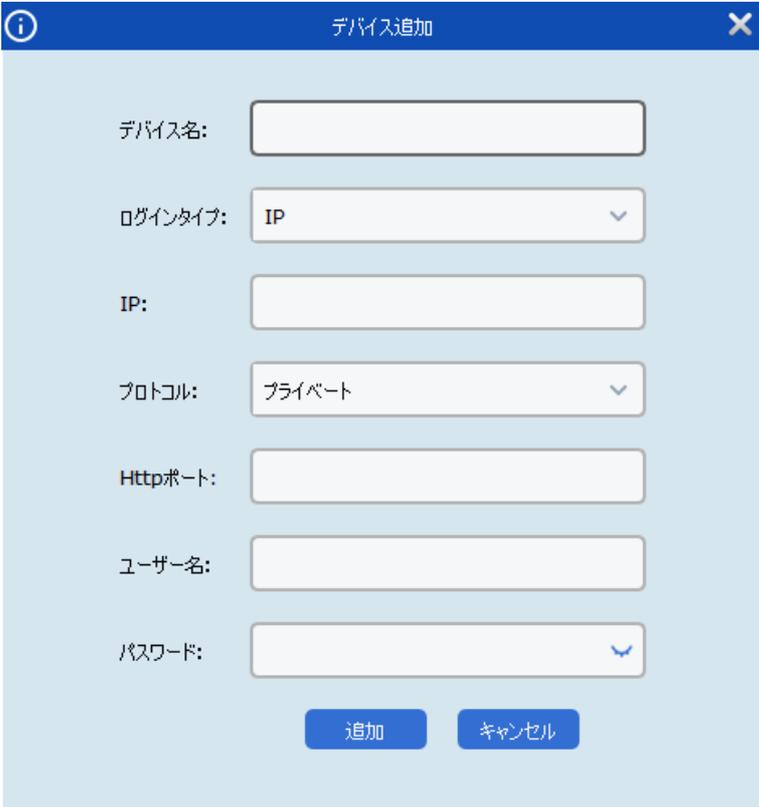
注記：デバイスを追加したらデバイス リストに移動してデバイスがオンラインかどうかを確認します

2. デバイスを手動で追加します

単一のデバイスを追加しデバイスの IP アドレスまたはドメイン名がわかっている場合はデバイスを手動で追加することをお勧めします

ステップ1:上の**デバイス管理**ページをクリック  **デバイスを追加**ウィンドウが表示され

次の図に示すように:



デバイス追加

デバイス名:

ログインタイプ: IP

IP:

プロトコル: プライベート

Httpポート:

ユーザー名:

パスワード:

ステップ2:パラメータを設定しますパラメータについては次の表で説明します

パラメータ	説明
デバイス名	任意の名前を設定します
ログインタイプ	デバイスを追加する方法を選択 ・IP/ドメイン: デバイスの IP アドレスまたはドメイン名を使用してデバイスを追加します ・P2PID: デバイスを追加する デバイスのシリアル番号で追加します
IP/ID	IP アドレスまたはドメイン名を使用してデバイスを追加する場合はこのパラメータを設定します デバイスの IP アドレスまたはドメイン名 P2P経由でデバイスを追加することを選択した場合はこの項目を設定します デバイスのシリアル番号を入力してください
プロトコル	プライベート プロトコルまたはその他のプロトコルを選択します
ウェブ/メディアポート	Web ポートまたはメディア ポートを入力します Web ポートを使用してログインすると AI 構成や AI シーンなどより多くの機能を設定可能です
ユーザー名	デバイスにログインするためのユーザー名
パスワード	デバイスにログインするためのパスワード

ステップ3:クリック追加デバイスを追加します

注記: 追加をキャンセルするにはキャンセルをクリックするか×ボタンでウィンドウを閉じます

3. 設定ファイルをインポートしてデバイスを追加します

ステップ1:上の**デバイス**  ページで  をクリックします

ダイアログボックスが表示されます

ステップ2:ローカルに保存されているデバイスの **.xml** ファイルを選択します

ステップ3:開けるデバイスをインポートします

※デバイスが追加されデバイス構成ファイルがローカルストレージにエクスポートされた場合はこの方法を使用します

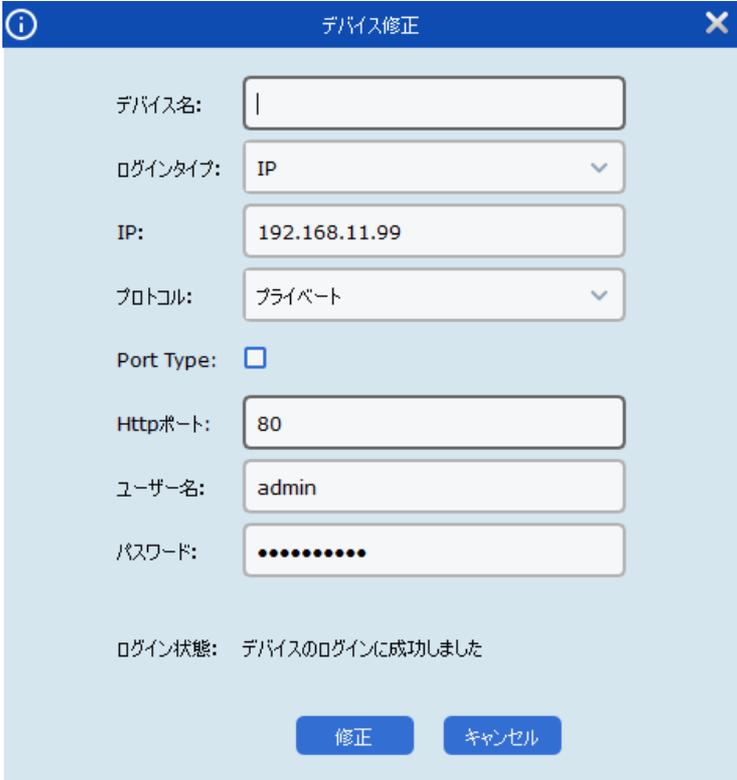
4.2 デバイス情報の変更

デバイス情報の変更が可能です

注記：このセクションではデバイス情報を変更する方法について説明します

ステップ1:上の**デバイス管理** ページをクリック 

ステップ2:デバイス情報を変更します



ステップ3:クリック **修正** 変更を保存します

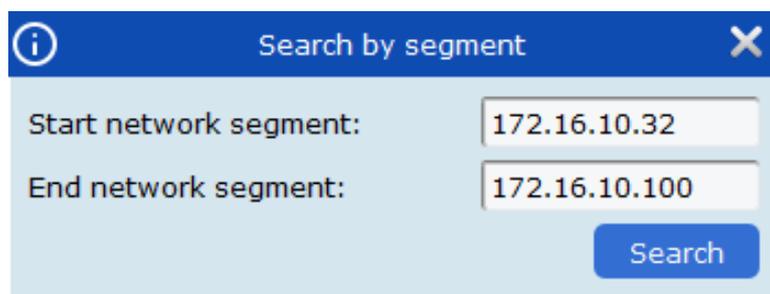
4.3 ネットワークセグメントによるデバイスの検索

ネットワークセグメントを設定するとネットワークセグメント内のすべてのデバイスを検索できます

ステップ1:上の**デバイス管理**ページをクリック**自動検索**自動検索ページが表示されます

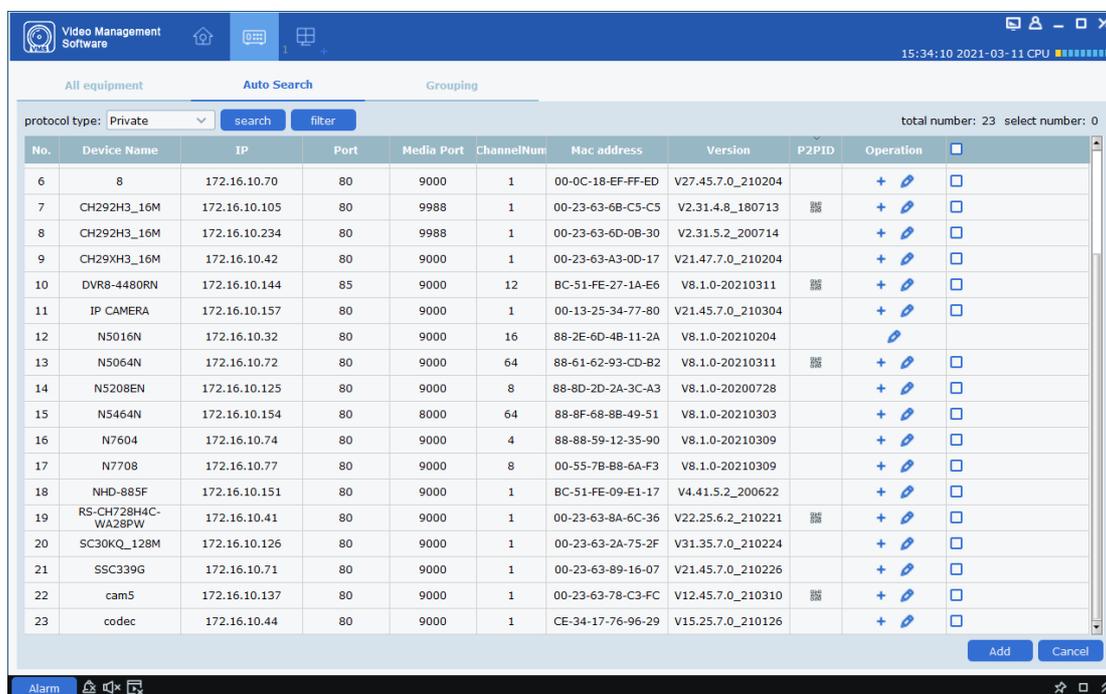
ステップ2:クリック **filter** **セグメント別検索**ダイアログボックスが表示されます

次の図:



The dialog box titled "Search by segment" has a close button (X) in the top right corner. It contains two input fields: "Start network segment:" with the value "172.16.10.32" and "End network segment:" with the value "172.16.10.100". A blue "Search" button is located at the bottom right.

ステップ3:必要に応じてネットワークセグメントを入力をクリックします**検索**検索結果は次の図のようになります

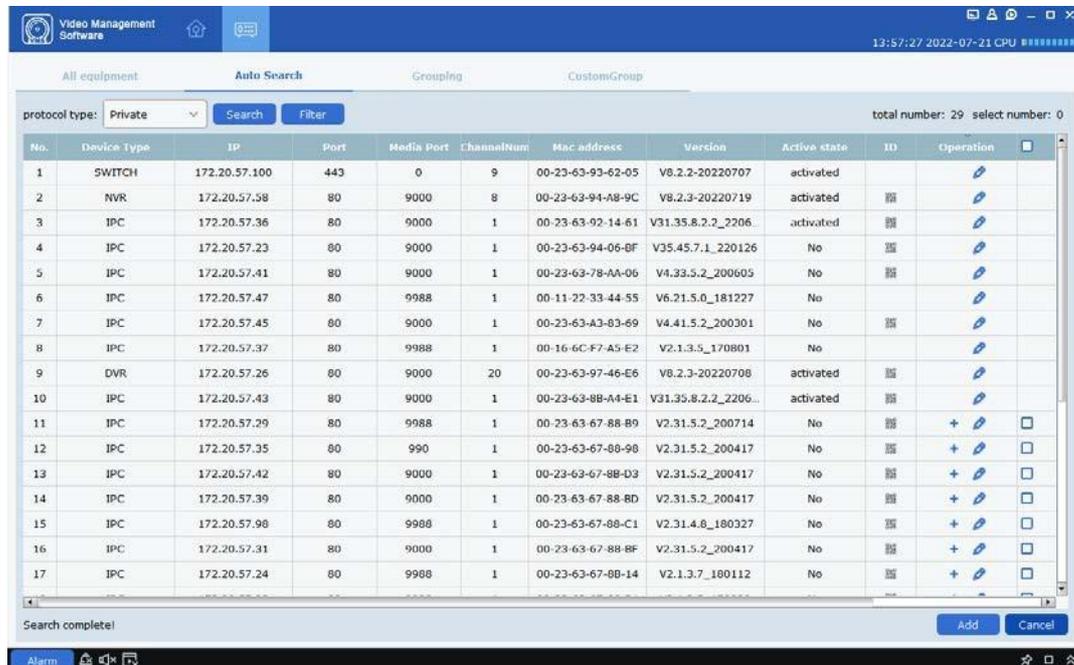


The screenshot shows the "Video Management Software" interface. The "Auto Search" tab is active, and the "filter" button is highlighted. The search results are displayed in a table with the following columns: No., Device Name, IP, Port, Media Port, ChannelNum, Mac address, Version, P2PID, Operation, and a checkbox. The table contains 23 rows of data.

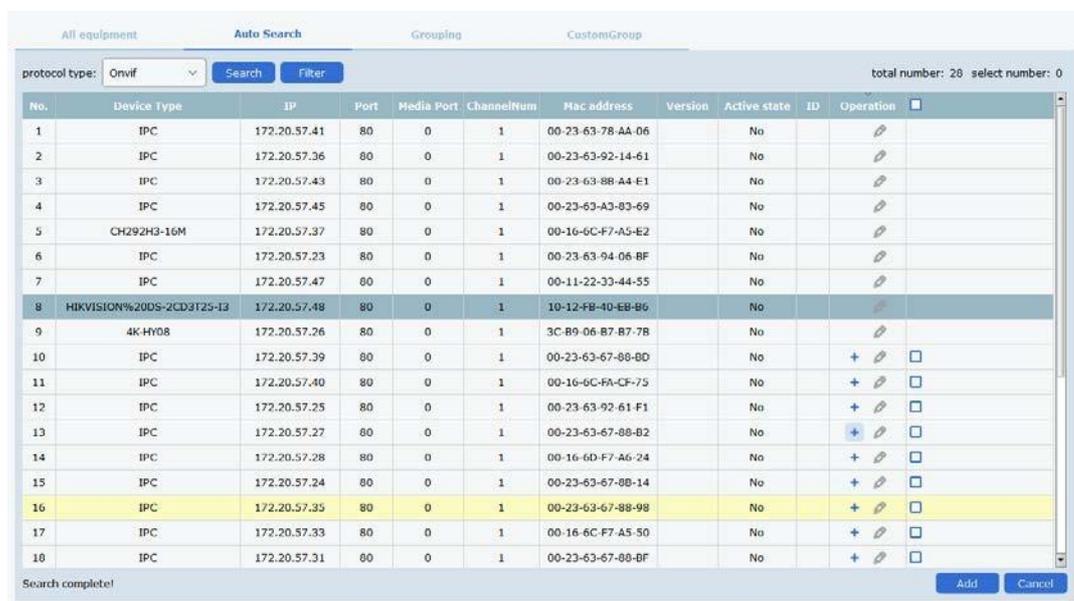
No.	Device Name	IP	Port	Media Port	ChannelNum	Mac address	Version	P2PID	Operation	
6	8	172.16.10.70	80	9000	1	00-0C-18-EF-FF-ED	V27.45.7.0_210204		+	<input type="checkbox"/>
7	CH292H3_16M	172.16.10.105	80	9988	1	00-23-63-68-C5-C5	V2.31.4.8_180713	器	+	<input type="checkbox"/>
8	CH292H3_16M	172.16.10.234	80	9988	1	00-23-63-6D-0B-30	V2.31.5.2_200714		+	<input type="checkbox"/>
9	CH29XH3_16M	172.16.10.42	80	9000	1	00-23-63-A3-0D-17	V21.47.7.0_210204		+	<input type="checkbox"/>
10	DVR8-4480RN	172.16.10.144	85	9000	12	BC-51-FE-27-1A-E6	V8.1.0-20210311	器	+	<input type="checkbox"/>
11	IP CAMERA	172.16.10.157	80	9000	1	00-13-25-34-77-80	V21.45.7.0_210304		+	<input type="checkbox"/>
12	N5016N	172.16.10.32	80	9000	16	88-2E-6D-4B-11-2A	V8.1.0-20210204		+	<input type="checkbox"/>
13	N5064N	172.16.10.72	80	9000	64	88-61-62-93-CD-B2	V8.1.0-20210311	器	+	<input type="checkbox"/>
14	N5208EN	172.16.10.125	80	9000	8	88-8D-2D-2A-3C-A3	V8.1.0-20200728		+	<input type="checkbox"/>
15	N5464N	172.16.10.154	80	8000	64	88-8F-68-8B-49-51	V8.1.0-20210303		+	<input type="checkbox"/>
16	N7604	172.16.10.74	80	9000	4	88-88-59-12-35-90	V8.1.0-20210309		+	<input type="checkbox"/>
17	N7708	172.16.10.77	80	9000	8	00-55-78-B8-6A-F3	V8.1.0-20210309		+	<input type="checkbox"/>
18	NHD-885F	172.16.10.151	80	9000	1	BC-51-FE-09-E1-17	V4.41.5.2_200622		+	<input type="checkbox"/>
19	RS-CH728H4C-WA28PW	172.16.10.41	80	9000	1	00-23-63-8A-6C-36	V22.25.6.2_210221	器	+	<input type="checkbox"/>
20	SC30KQ_128M	172.16.10.126	80	9000	1	00-23-63-2A-75-2F	V31.35.7.0_210224		+	<input type="checkbox"/>
21	SSC339G	172.16.10.71	80	9000	1	00-23-63-89-16-07	V21.45.7.0_210226		+	<input type="checkbox"/>
22	cam5	172.16.10.137	80	9000	1	00-23-63-78-C3-FC	V12.45.7.0_210310	器	+	<input type="checkbox"/>
23	codec	172.16.10.44	80	9000	1	CE-34-17-76-96-29	V15.25.7.0_210126		+	<input type="checkbox"/>

4.4 プロトコルによるデバイスの検索

ステップ1:上のデバイス管理ページをクリック 自動検索 次の図に示すように自動検索ページが表示されます



ステップ2:では protocol type: Private ドロップダウンリストからその他を選択 Onvif Hikvision Dahua プロトコルなどのプロトコルをクリック 検索 次の図に示すように検索結果が表示されます



ステップ3:必要なデバイスを追加します詳細な操作についてはセクション4.1「デバイスの追加」を参照してください

「デバイス」

4.5 デバイスの削除

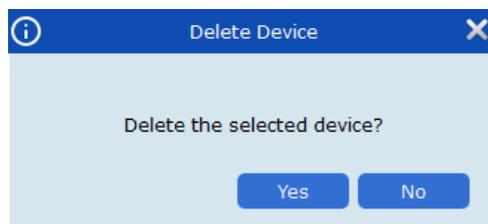
追加したデバイスを管理する必要がなくなった場合は削除してくださいデバイスを1つずつ削除することも一括で削除することもできます

1. 単一のデバイスを削除します

ステップ1:上の**デバイス管理**ページで削除したいデバイスを見つけてクリックします

 その隣にあります

次の図に示すようにダイアログ ボックスが表示されます



ステップ2:クリックはいデバイスを削除します

クリックいいえ削除をキャンセルします

2. デバイスを一括で削除します

ステップ1:上の**デバイス管理**ページで削除するデバイスの前のチェックボックスを選択します

ステップ2:クリック  右上隅にダイアログ ボックスが表示されます

ステップ3:クリックはい選択したデバイスを削除します

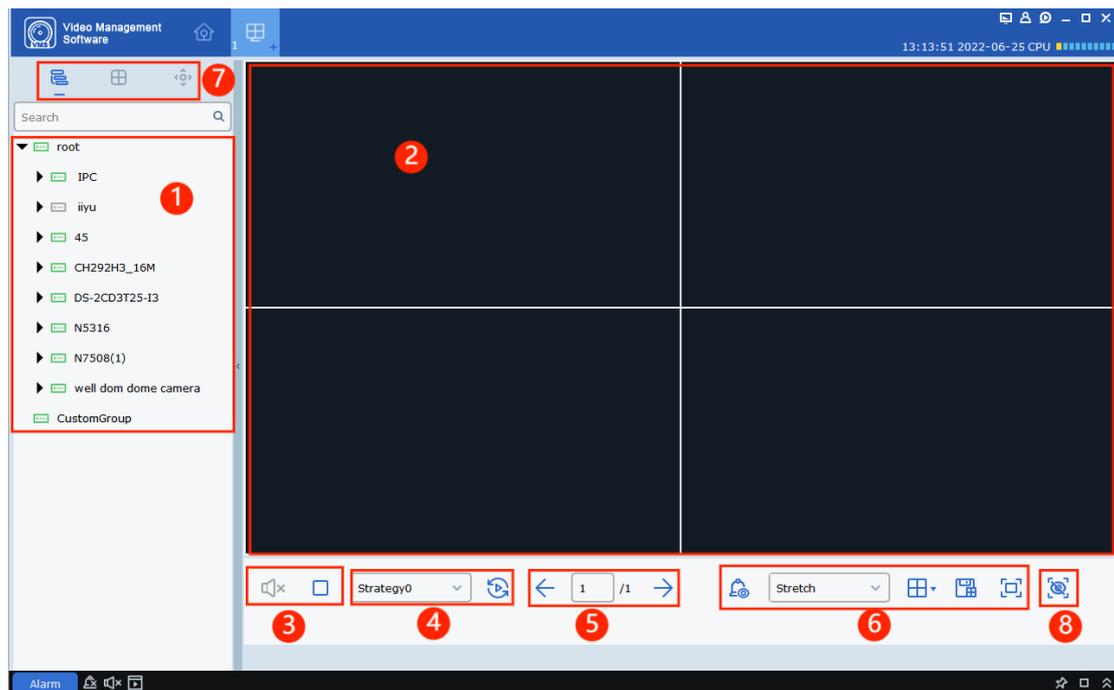
クリックいいえ削除をキャンセルします

第5章プレビュー

VMSPro にデバイスを追加した後プレビュー ページに移動してビデオをリアルタイムで表示できます

5.1 インターフェースの紹介

このセクションでは各部分と機能をエリア別に説明します



メインメニューから**メインビュー**プレビュー ページに移動しますプレビュー ページの機能については次の表で説明します

いいえ	アイテム	説明
1	デバイスツリー	グループはデフォルトで分割されていますダブルクリックすると追加されたデバイスを含むグループが開きますデバイスまたはチャンネルをドラッグするかチャンネルをダブルクリックしてチャンネルをプレビューします右クリックするとメインストリームを選択したりすべてのチャンネルを開いたり閉じたり再生とインターコムを開始したりチャンネル名を同期したりできます
2	プレビューウィンドウ領域	複数の方法でビデオを表示しウィンドウを分割します ビデオを視聴しているときに画像のキャプチャビデオの録画クルーズビューの有効化音声インターコムの使用デジタルズームの使用などを行うことができます詳細な操作についてはセクション 5.2「リアルタイムプレビュー」を参照してください
3	オーディオコントロールエリア	サウンドを制御しすべてのウィンドウを停止します
4	クルーズ選択エリア	クルーズプランが存在する場合はこのエリアのクルーズプランを選択してクルーズを有効にすることができます
5	ページ切り替えエリア	プレビューページに複数のページが存在する場合ページを切り替えることができます

6	ビデオ 比率 ウィンドウ番号設定ビュー作成エリア	 : アラームと録音の識別子を削除します プレビューウィンドウから
		 : アスペクト比を調整します
		 : 全画面モードで表示します
		 : ウィンドウの数を調整します
		 : 複数の固定デバイスが接続されておりそれらの監視ウィンドウを頻繁にプレビューする必要がある場合はプレビューウィンドウを有効にしてビューとして保存できます後でビューを開くと複数のデバイスのウィンドウをプレビューできます作成された ビューはデバイスリスト領域のビュータブに追加されますビューはクルーズプランに追加することもできます
7	リストスイッチエリア	 : アイコンをクリックすると表示タブに移動しカスタムビューを確認できます  : アイコンをクリックするとPTZ コントロール タブに移動しPTZ を介してデバイスを制御できます
8	インテリジェントなアラーム表示	 : クリックするとサイドバーのアラームプロップが表示されます VMSPro に追加されたデバイスからのインテリジェントアラームを表示します

5.2 リアルタイムプレビュー

カメラ画像をリアルタイムで表示したりビデオをローカルで録画したり画像をキャプチャしたり音声インターコムを使用したリデジタルズームを使用したりできます

1. プレビューを有効にします

プレビューを有効にするには次のいずれかの方法を使用します

- --プレビューウィンドウを選択しデバイス内の目的のデバイスをダブルクリックします

- --デバイス リスト内の目的のデバイスをプレビュー ウィンドウにドラッグします
- --デバイス グループを右クリックしデバイス チャネル **Open all ch** プレビューを開く
のウィンドウを選択します

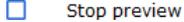
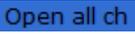
注: プレビューを有効にするとビューの下にあるすべてのカメラのプレビューも有効にできます

2. プレビューを操作します

プレビュー モードでサポートされている操作を次の表に示します

いいえ	タスク	説明	手術
1	マニュアル 録音	マニュアルを保存する ローカルに録音 ストレージ	有効になっているビデオウィンドウを選択します プレビューしてクリック  窓や 右クリックして選択  Start record に 録音を開始しますクリック  また または 右クリックして選択  Stop record 録音を停止します 注記: 録画保存パスを設定するには設定エ リアに移動してクリックします システム構 成
2	マニュアル 捕獲	画像をキャプチャする 手動で	プレビューが有効になっているビデオウィ ンドウを選択し  窓や 右クリックして選択  Capture に 手動で画像をキャプチャします 注記: 画像保存パスを設定するには設定エリ アに移動して システム構成

3	声 インターホン	音声を使用する インターホン付き 接続された デバイス	<p>有効になっているビデオウィンドウを選択します</p> <p>プレビューしてクリック  窓や</p> <p>右クリックして選択  Start talk 開始する</p> <p>音声インターホンクリック  もう一度または</p> <p>右クリックして選択  Stop talk 停止する</p> <p>音声インターホン</p> <p>注記: クライアントとデバイス間の音声インターコムがサポートされます</p>
4	デジタル ズーム	ズームイン ビデオ内の選択した 領域	<p>プレビューが有効になっているビデオウィンドウを選択しウィンドウ内をクリック  しますプレビューウィンドウをクリックして押したままにすると關心領域が選択され何倍にも拡大できますもう一度クリックするとデジタルズームが  閉じます</p>
5	タグを追加する	時間タグを追加します	<p>プレビューまたは再生が有効になっているビデオウィンドウを選択しウィンドウの  部にある  をクリックします</p> <div data-bbox="788 1196 1209 1420" data-label="Image"> </div> <p>ライブビューまたは再生画面を開く  ボタンのビデオをクリックして  ボタンの画面下部のメニューバーをクリックするとタグイベント確認メニューがポップアップ表示されます</p>

6	素早い再生	すぐに再生 録音10 数分前 閲覧する前に 録音 現在	<p>プレビューが有効になっているビデオ ウィンドウを選択しウィンドウ  をクリックしてクイック再生に入ります</p>  <p>クリック  再生を一時停止するには  にサウンドを有効または無効にクリックする  再生が終了しプレビュー ページに入ります</p> <p>進行状況バーをドラッグして再生位置を選択することもできます</p>
7	閉じる ウィンドウ	なし	<p>閉じるウィンドウを右クリックし</p> 
8	すべて閉じる 窓	なし	<p>デバイスグループを右クリックし</p> 
9	満杯 画面モ ード	全画面表示 モード 指定されたウィンドウ	<p>プレビューが有効になっているビデオウィンドウを選択し右クリックして選択します</p>  Fullscreen ダブルクリックして開く <p>フルスクリーンが必要なウィンドウを開きますまたはダブルクリックしてフルスクリーンが必要なウィンドウを開き右クリックして選択します</p>  Fullscreen 全画面モードに入ります
10	調整する ウィンドウ 比率	アスペクト比を調整する 比率	<p>動画の右下隅</p> <p>ウィンドウ選択  調整する</p> <p>ウィンドウ比率</p>
11	選択 窓	番号を選択 窓の ページ	<p>ビデオ ウィンドウの右下隅でウィンドウの数を選擇して設定  します</p>

12	画像調整する nt	明るさを調整し チャンネルのコントラスト 彩度色相 またチャンネル名を変更したり 日付と時刻を設定したりすることも できます	1. プレビューが有効になっているビデオ ウィンドウを選択し  Video setting 2. ビデオ設定 ダイアログボックスが 表示されます 3. 画像を調整する 色 必要に応じ て色相を調整し名前を変更し ます 
13	魚眼レンズ ビュー モード	魚眼レンズデバイスでのみ利用 可能です魚眼レンズ インストールモードは 表示モードに関連する異なる インストール モードによって表示モードが異 なります	プレビューが有効になっているビデオウィ ンドウを選択します右クリックして選択 します  Fisheye 選択してください 実際の状況に応じて必要な表示モード を選択します 詳細については第9章「魚眼ビュー モー ド」を参照してください
14	魚眼レンズ インストール nモード	魚眼レンズデバイスでの み利用可能です デバイスのインストールに基づ いたインストールモード Fisheye インストール モードには以下が含まれます  (天井取り付け)  (壁掛け)  (地上設置)	プレビューが有効になっているビデオウィ ンドウを選択し右クリックして選択します  Fisheye 入る 魚眼モード デバイスのインストールに基づいてイン ストール モードを選択します 詳細については第9章「魚眼ビュー モー ド」を参照してください
15	スイッチ チャンネル ストリーム タイプ	サポートされているストリーム 種類にはメイン ストリームサブストリームそして モバイルストリーム	デバイス チャンネルを見つけて右クリックし 目的のデバイスを選択して必要に応じてス トリーム タイプを選択します
16	すべて切り替え チャンネル ストリーム 種類 1つで クリック	サポートされているストリーム 種類にはメイン ストリームサブストリームそして モバイルストリーム	デバイス グループで目的のデバイスを右クリックし て選択するとすべてのチャンネル ストリーム タイプを 1回のクリックで必要なストリーム タイプに切り替え ることができます

2. 監視ウィンドウの数を調整する

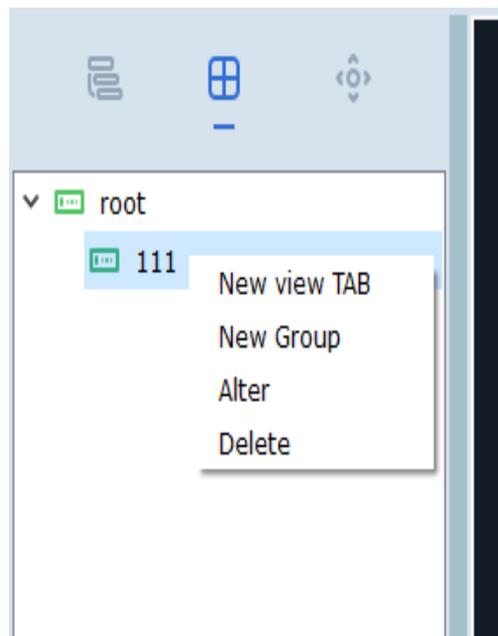
クリック  ウィンドウ設定領域で表示ウィンドウの数を調整します



5.3 表示タブ

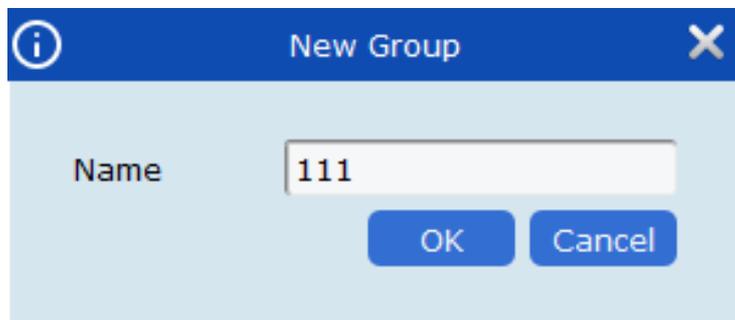
プレビューページで
カスタムビュー

 表示ページに移動し設定や確認を行えます



1. グループを追加します

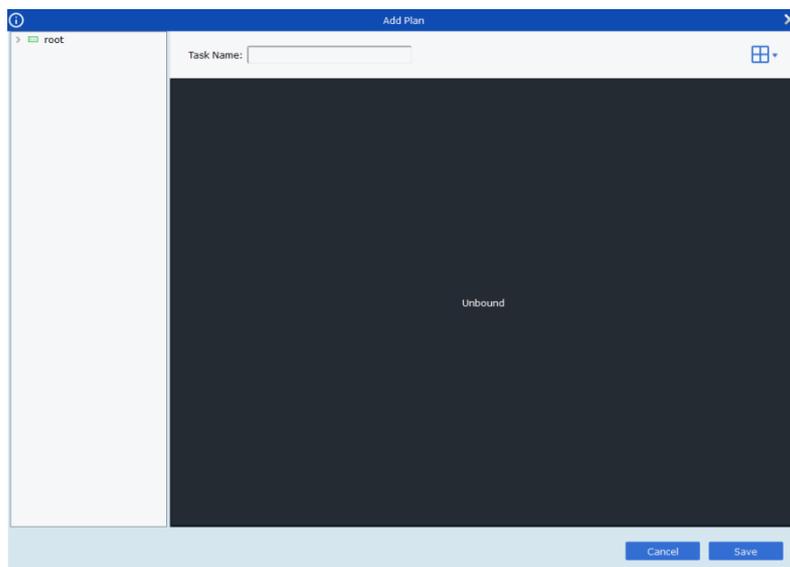
右クリック**根**表示タブでメニューを開きますグループのみ追加できます**根**クリック**新しいグループ**次の図に示すように:



グループに名前を付けてクリック**わかりました**グループを作成します

2. ビュータブを追加します

カスタムグループで右クリックして選択**新しいビュータブ**表示タブ ページを次の図に示します



クリッ**カ** 右上隅で必要な分割ビューを選択します左側のデバイスで

ツリーでチャンネルを選択してドラッグし**縛られない**表示領域はその後変更されます

に `Channel Name: Camera11;`
`Stream Type: Sub Stream;` バインドが成功したことを示します右クリックして選択します

バインド解除拘束関係を解除します

すべて解除すべての拘束関係を解除します

メインストリームを設定するチャンネルをメインストリームに設定します

サブストリームを設定するチャンネルをサブストリームに設定します

モバイルストリームを設定するチャンネルをモバイルストリームに設定します

名前をカスタマイズする **Task Name:** クリック に

表示タブを保存します

3. ビュータブを変更または削除します

表示タブの内容で**ALTER**ビュータブまたはグループを変更します

表示タブの内容で**DELETE**ビュータブまたはグループを削除します

4. 表示タブのプレビューを切り替えます

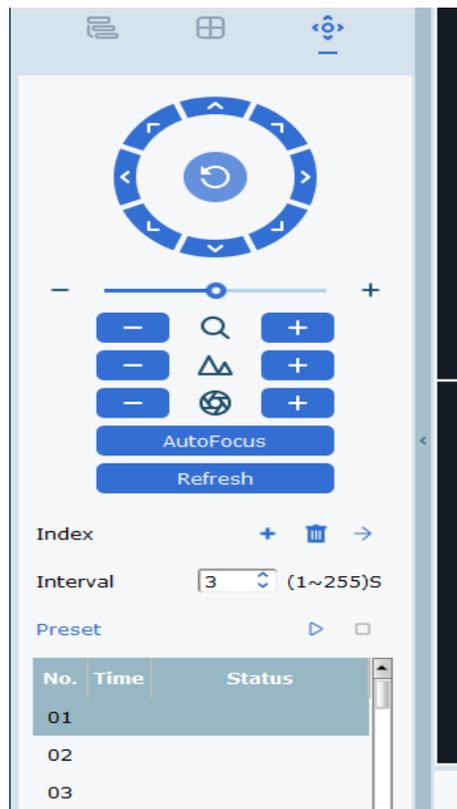
複数のビュータブを追加した後ビュータブをダブルクリックするとプレビューをすばやく切り替えることができます

5.4 PTZ制御

1. PTZページ:

プレビューページで  PTZコントロールプレーンに移動します

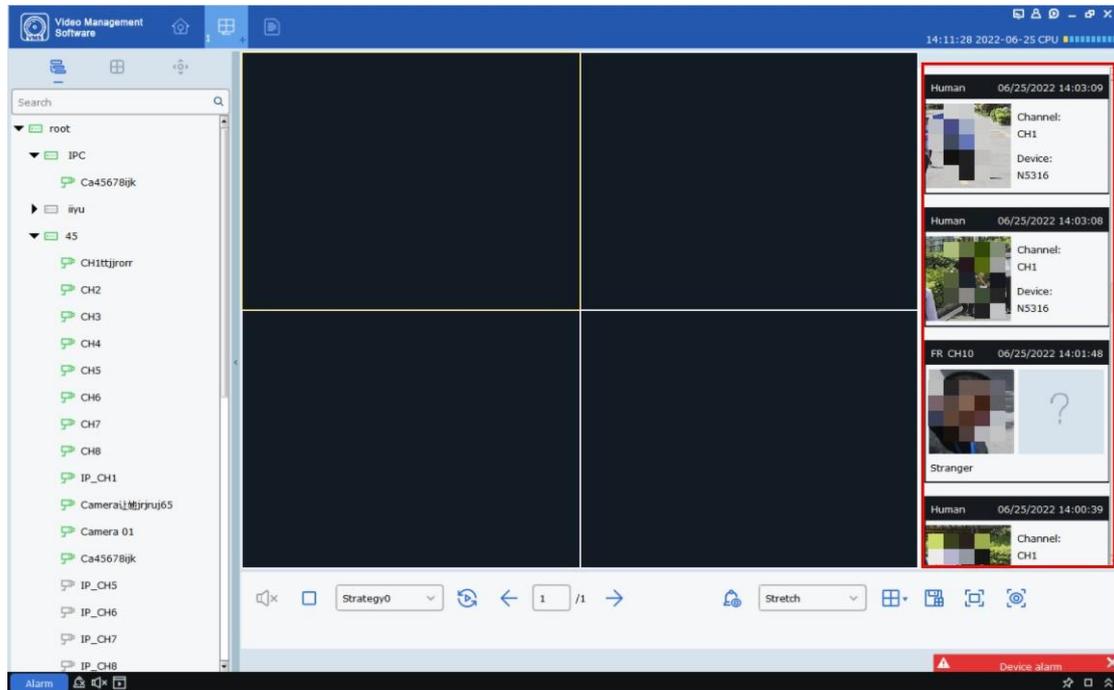
PTZ でサポートされる機能はデバイスによって異なります



いい	えアイテム	説明
1	PTZコントロール プレーン	 <p>PTZを選択</p> <p>ウィンドウを開きいずれかの指示をクリックします 視野角を調整します</p> <p>PTZ ウィンドウを選択し自動スキャンを有効にするをクリックします 自動スキャンを停止するにはアイコンをもう一度クリックします</p>
2	ズームフォーカス絞りを調整します	 <p>調整する</p> <p>ズームとフォーカスの速度</p> <p>ズームを調整し</p> <p>フォーカスアイリス</p>
3	オートフォーカス	<p>AutoFocus: 自動フォーカス Refresh: 操作を更新 default: デフォルト値を復元します</p>
4	クルーズ	<p>+ [trash] → クリック ポジションを追加するには クリック [trash] ポジションを削除するには → その位置に移動します</p> <p>Interval 3 (1~255)S 設定する一時停止</p> <p>間隔 [play] [stop] クリック 開始する クルーズ クリック [stop] クルーズを停止します最大255 下の表にポジションを追加できます</p>

5.5 サイダー AI アラーム画像

インテリジェントアラーム表示ボタンをクリック  スマートアラーム通知
デバイスはページの右側に表示されます



アラーム通知からアラーム イベントを選択します右クリックしてイベント情報を表示するか
関連する録画を再生します

再生: 再生ウィンドウを開いて録音を再生します詳

細情報: 次の図を参照してください

Detail Information
✕

Snapped information:



Snapped Device: 172.16.16.106

Snapped Channel: RS-CH852H7C33-AP

Start time: 2022-09-14 10:36:32

End time: 2022-09-14 10:36:41

Type
Human



スナップされたデバイス: キャプチャデバイス

スナップチャンネル: キャプチャチャンネル

開始時間: アラームの開始時間

終了時間: アラームの終了時間

タイプ: アラームの種類

顔キャプチャでは人物に関する追加情報が表示されます。キャプチャされた画像に「不一致」と表示される場合、比較画像は存在しません。追加情報には性別、年齢、表情、人物がフェイスマスクやメガネを着用しているかどうかが含まれます。

Gender	Female
Age	23
Glasses	Exist
Mask	Exist
Expression	Expressionless

必要に応じて画像を右クリックして顔グループに追加します。

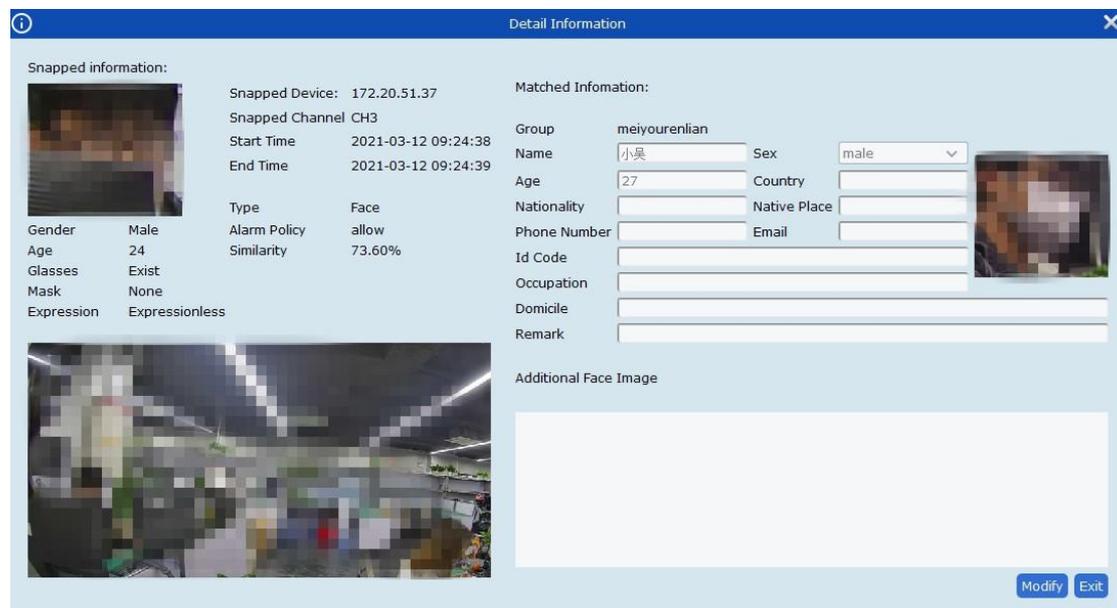
顔グループ内に比較画像が存在する場合、次の図が表示されます。



グループそして類似性が表示されます

必要に応じて画像を右クリックして顔グループ情報を変更します詳細

を展開すると次の図に示すように詳細な比較が表示されます



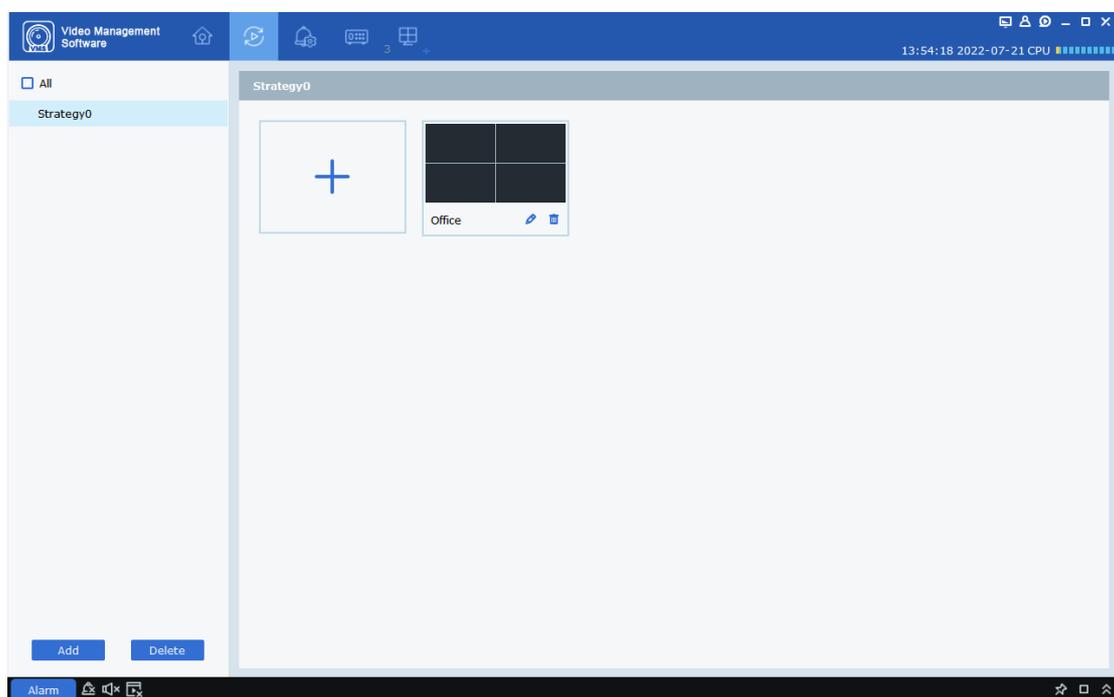
第6章 クルーズ設定

クルーズプランを設定することで窓のクルーズを実現します

6.1 クルーズプランの設定

ステップ1:メインメニューからクルーズ設定次の図に示すようにクルーズ設定ページに移動します

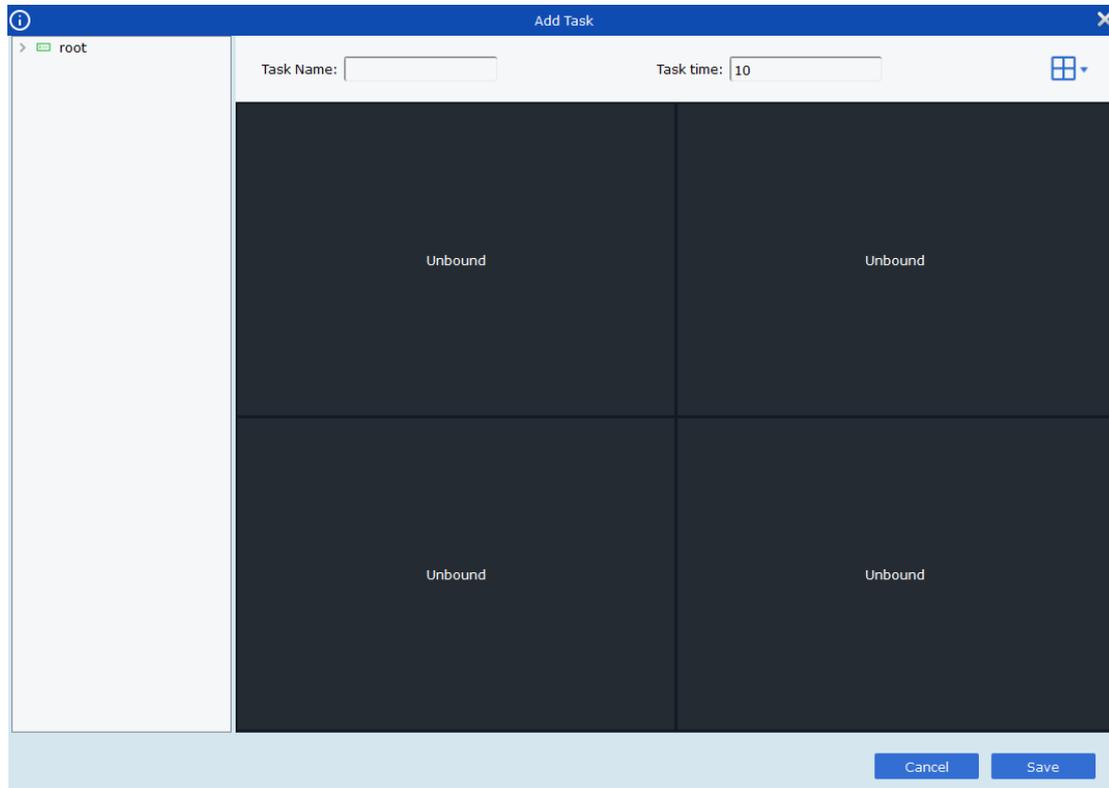
システムは**戦略0**デフォルトでは です名前を変更するには をクリックしますプランを削除するには をクリックします



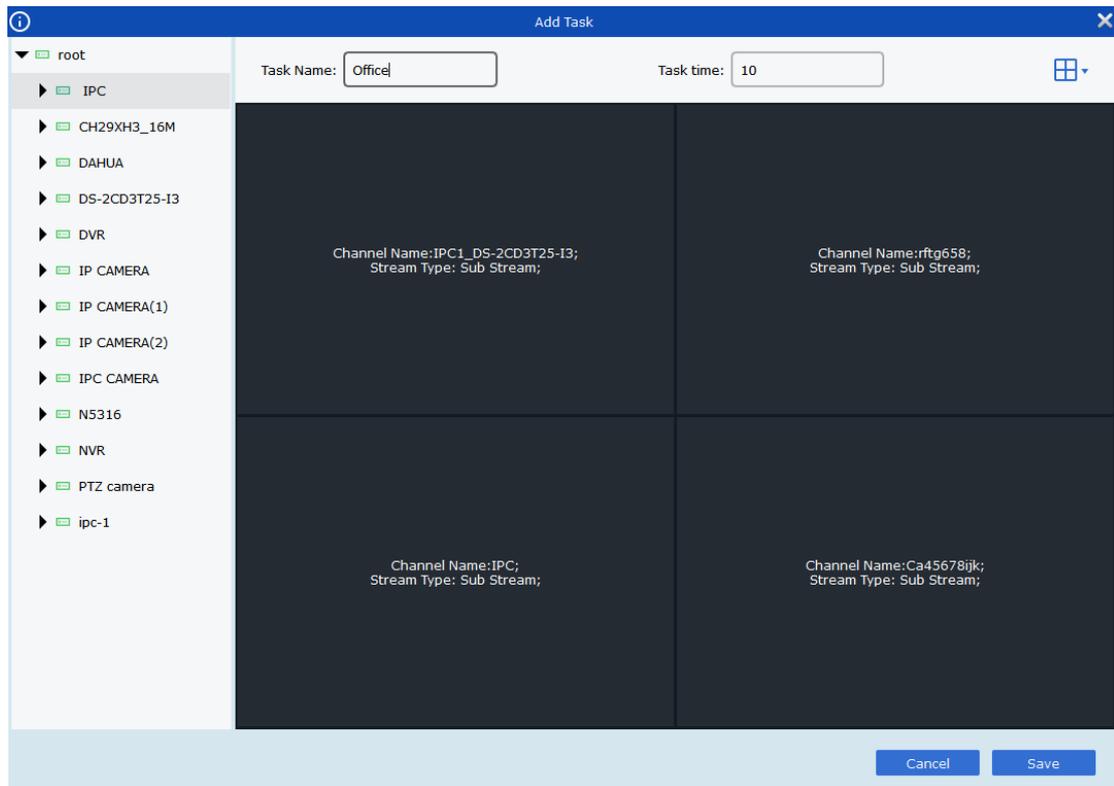
ステップ2:タスクを設定します複数のタスクを設定できます

(1) をクリックします**タスクを追加**次の図に示すようにページが表示されます

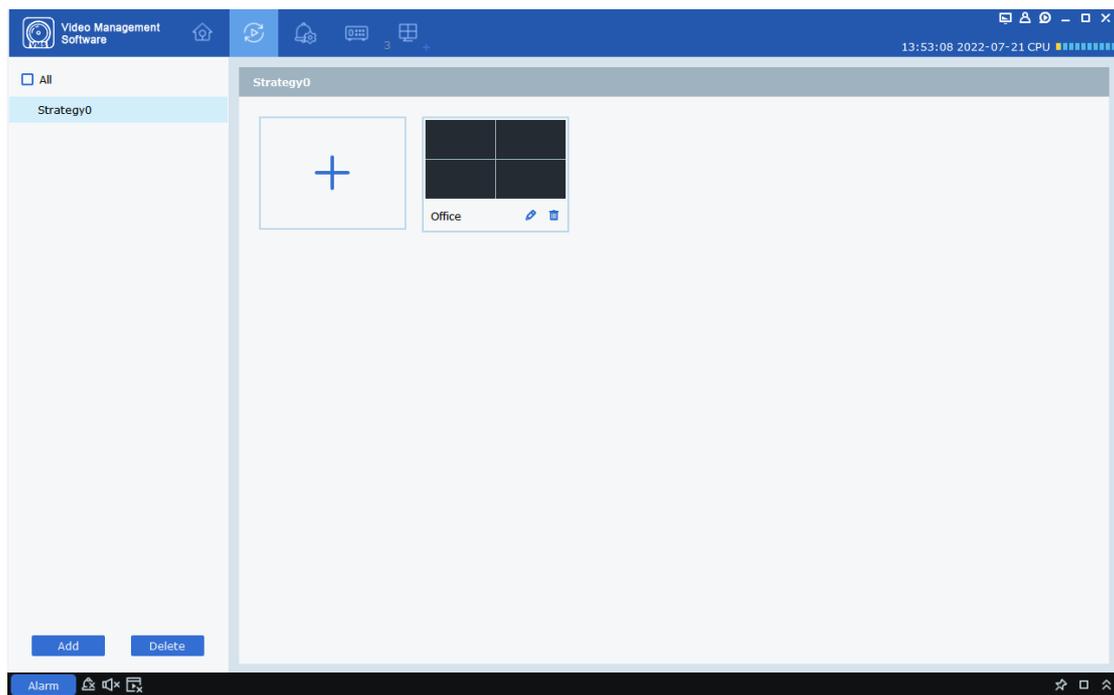
(2) セット**タスク名**そして**タスク時間**実際の状況に応じて巡航ウィンドウの数を  選択します



(3) デバイスチャンネルを希望の順序でビデオウィンドウにドラッグしますチャンネルがバイ
ンドされると次の図が表示されます



(4) クリック **保存** 次の図に示すようにクルーズプランの設定を完了します



6.2 クルーズの開始

ステップ1:メインメニューから**メインウィンドウ**プレビューページに移動します

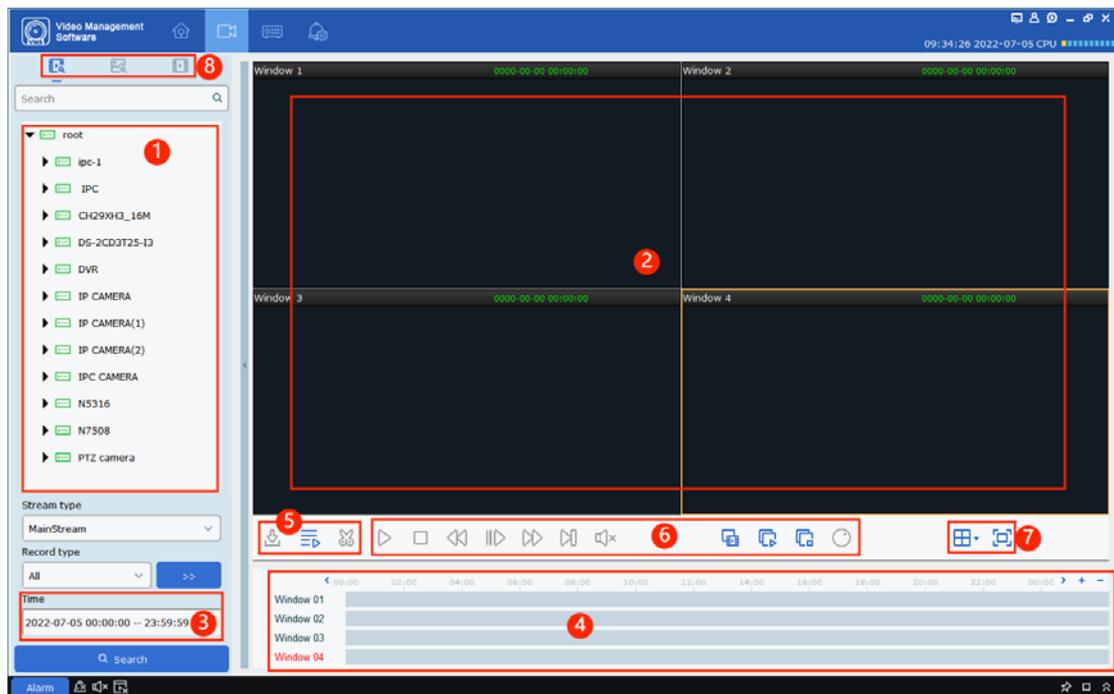
ステップ2:クルーズプランを選択する ページの下部にあります

ステップ3:クリックするとクルーズプランが始まります

第7章 リモート再生

7.1 リモート再生の概要

メインメニューからリモート再生再生ページに移動し次の図に示すようにデバイスの録画や画像を再生およびエクスポートできます



このページの機能については次の表で説明します

いいえ	機能	説明	手術
1	再生 ウィンドウ	エリア ここで 録音は 再生されました	<p>捕獲</p> <p>録画が有効になっているビデオ ウィンドウを選択し  または右クリックして選択  Capture 捕獲する 画像</p>
			<p>デジタルズーム</p> <p>録画が有効になっているビデオ ウィンドウを選択しをクリックしま </p>
			<p>プレイをやめる</p> <p>再生が有効になっているビ デオウィンドウを選択し  または右クリックして 選択  Stop Play</p>
			<p>録音</p> <p>再生が有効になっているビ デオウィンドウを選択し  または右クリックして 選択  Start record</p>
			<p>魚眼レンズを有効にする</p> <p>再生が有効になっているビ デオウィンドウを選択し  または右クリックして 選択  Fisheyeのみ 魚眼モードをサポートするデ バイスで利用できます</p>
			<p>全画面モード</p> <p>クリッ  または右クリックして 選択  Fullscreen</p>
			<p>タグを追加する</p> <p>クリッ  タグを追加するには 再生</p>

			スクリーンショット	<p>クリック  取る</p> <p>スクリーンショット具体的にはマウスの左ボタンをクリックして押したままドラッグして再生領域の一部を選択します</p>
2	クエリ 時間	時間 とき 録音または 画像は <small>記録されました</small>	クエリの設定 条件 デバイス 録音	<p>上のデバイスタブでデバイスまたはビューを選択した後録画または画像クエリを選択し日付を選択しますその日に録画がある場合は日付の右下隅に下付き文字が表示されます</p>
			クエリの設定 条件 デバイスの画像	<p> 設定する</p> <p>キャプチャタイプストリームタイプ開始時間と終了時間再生するかどうか 同期しますその後検索</p> <ul style="list-style-type: none"> - キャプチャタイプにはすべてのキャプチャ通常 キャプチャI/O検出 キャプチャモーション検出キャプチャアラームキャプチャインテリジェントキャプチャ 通行人検知 キャプチャマニュアル 捕獲 - ストリームにはメインストリームとサブストリームが含まれます - 間隔 開始時間と終了時間は1日以内である必要があります

3	時間 進捗エ リア	を見る 既存 録音 情報	+ :再生プログレスバーの精度が高くなります :再 生プログレスバーの精度が低くなります	
			▶ 進行状況バーを移動して領域を表示します	
4	ダウンロード 同期再生 カット	再生 カットまたは 輸出 録音 必要に応じて	デバイスのエクスポート 録音	セクション 7.3 「デバイス録画のエク スポート」を参照してください
			切断装置 録音	進行状況バーの開始点と終了 点をドラッグして録音を切り 取ります
			同期 再生	複数のチャンネルを選択し同期再 生ボタンをクリックして再生をク リックしますすべての チャンネルは同期して再 生できます
5	再生 コントロールバー	制御する 録音 再生 そして音		すべてのチャンネルの録音を再 生します
				すべてのチャンネルの録画の再生 を停止します
				録音の再生を開始し ます
				録画再生を後戻りします
				録音の再生を一時停止します
				録音の再生を停止します
				録画を再生するときにフレー ムを前方に移動します

				録音の再生を早送りします
				サウンドを有効または無効にします
				インテリジェント再生を使用します
				再生するには魚眼モードに入ります
				録音の再生速度を遅くします
6	ウィンドウ コントロール	ビデオを設定する ウィンドウ 画面 モード		希望の表示モードとビデオ ウィンドウの数を 選択します
				ビデオ ウィンドウの全画面モード を選択します
7	スイッチ 再生 間 録音 および画像			録画再生ページに移動します
				画像再生ページに移動しセクシ ョン 7.4「デバイス画像の再 生」を参照してください
				タグによる再生ページに移動しま す

7.2 デバイス記録の再生

前提条件:

選択したデバイス チャンネルには録画があります

手順:

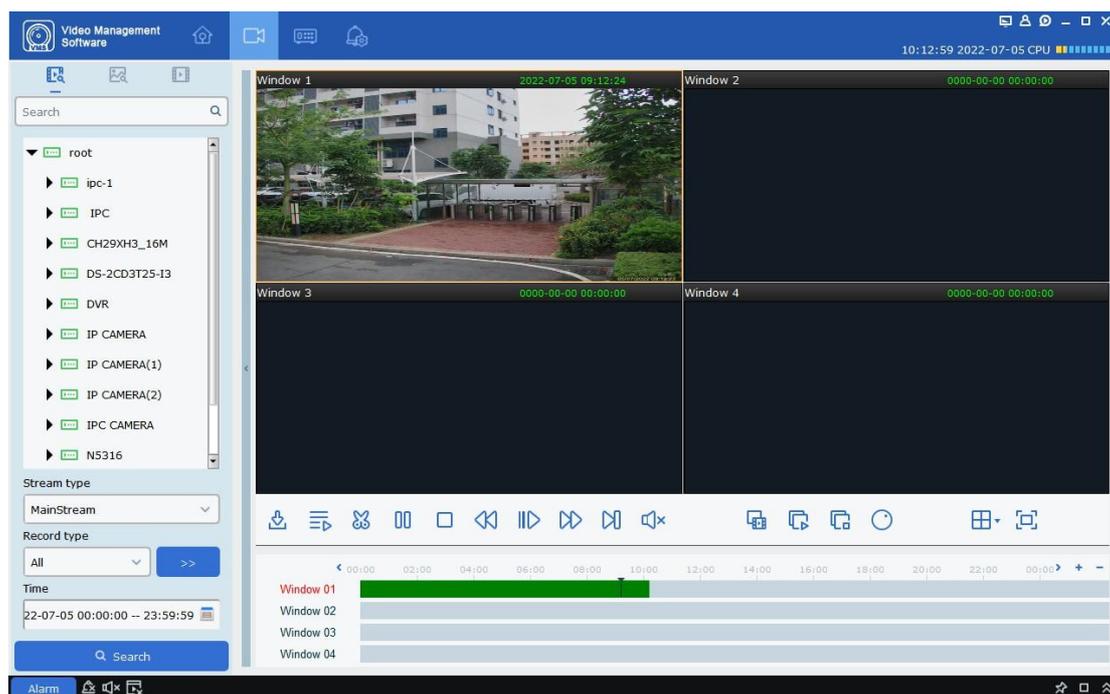
ステップ1: 選択  タブのリモート再生ページ

ステップ2: デバイス グループ内のデバイス チャンネルを選択します

ステップ3: 録画のクエリ条件を設定します

1. 録画タイプストリームタイプ日時を選択します
2. クリック **検索**すると時間の進行状況領域に録音の進行状況バーが表示されます

ステップ4: 次の図に示すように録画のあるウィンドウ  録音が再生されます
を選択し[戻る]をクリックします



7.3 デバイスの録画をエクスポートします

前提条件:

選択したデバイス チャンネルには録画があります

1. 録音を切り取ってダウンロードする:

ステップ1: タブを選択してください **リモート再生** ページ

ステップ2: デバイス グループ内のデバイス チャンネルを選択します

ステップ3: 録画のクエリ条件を設定します

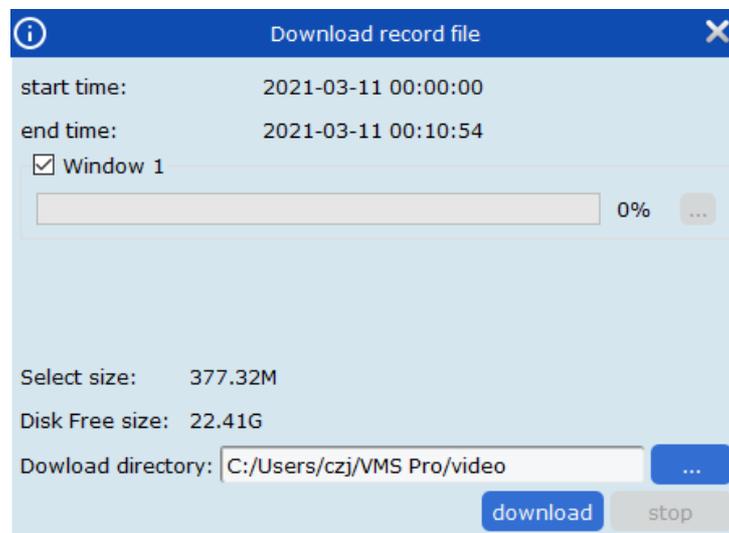
1. 録画タイプ ストリームタイプ 日時を選択します

2. クリック **検索** すると時間の進行状況領域に録音の進行状況バーが表示されます

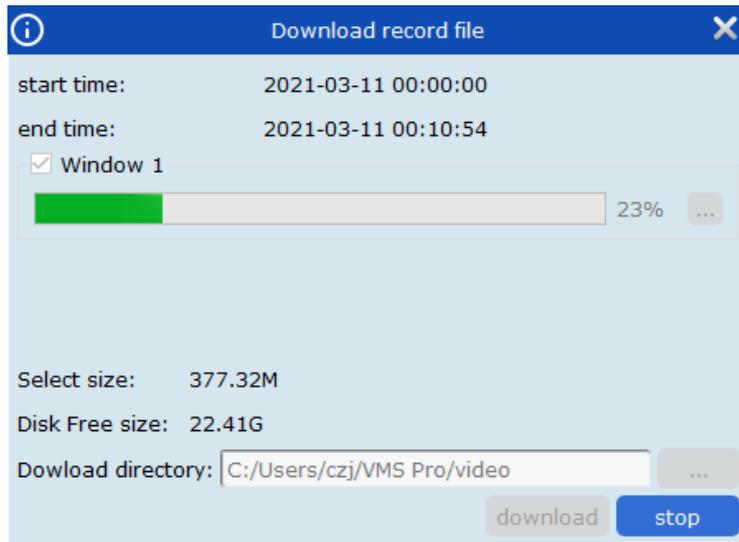
ステップ4: 録画のあるウィンドウを選択し「戻る」をクリックし  録音が再生されます

ステップ5: クリック  必要に応じて進行状況バーで録音の一部をカットし

 カットした録画をエクスポートします 次の図に示すようにダイアログ ボックスが表示されます



ステップ6:エクスポートパスを指定しますクリック**ダウンロード**するとエクスポートの進行状況が表示されます



ステップ7:カットした録画をエクスポートしたらウィンドウを閉じます

2. ファイル時間を記録してダウンロードする:

ステップ1:タブを選択してください**リモート再生**ページ



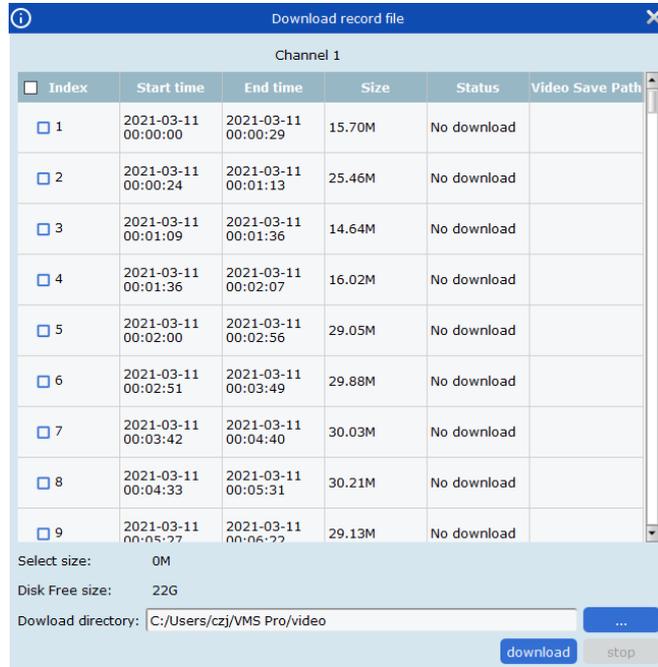
ステップ2:デバイスグループ内のデバイスチャンネルを選択します

ステップ3:録画のクエリ条件を設定します

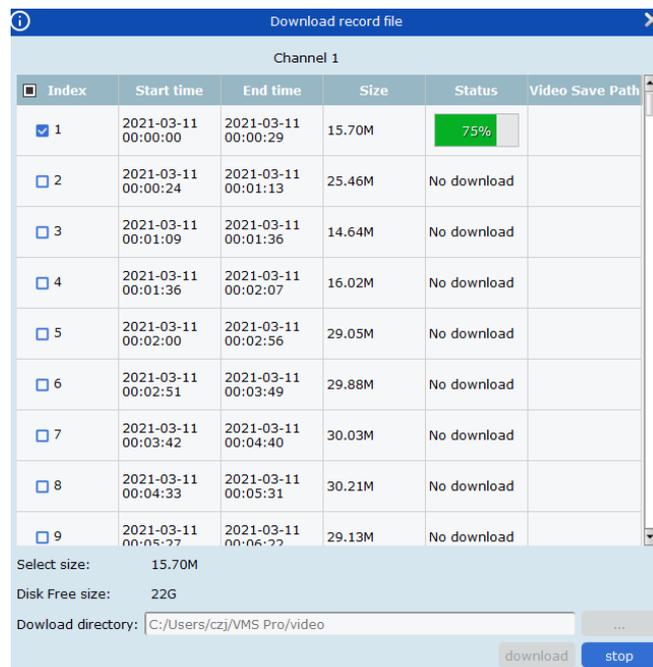
1. 録画タイプストリームタイプ日時を選択します

2. クリック**検索**すると時間の進行状況領域に録音の進行状況バーが表示されます

ステップ4:録画のあるウィンドウをクリックし  再生コントロールツールバーで
すると次の図に示すようにその日のチャンネルのすべての録画が表示されます



ステップ5:必要に応じて期間別に録画を選択しエクスポートパスを指定しますをクリック **ダウンロード**すると次のようにエクスポートの進行状況が表示されます



7.4 デバイスイメージの再生

前提条件:

選択したデバイス チャンネルには録画があります

手順:

ステップ1: 選択  タブのリモート再生ページ

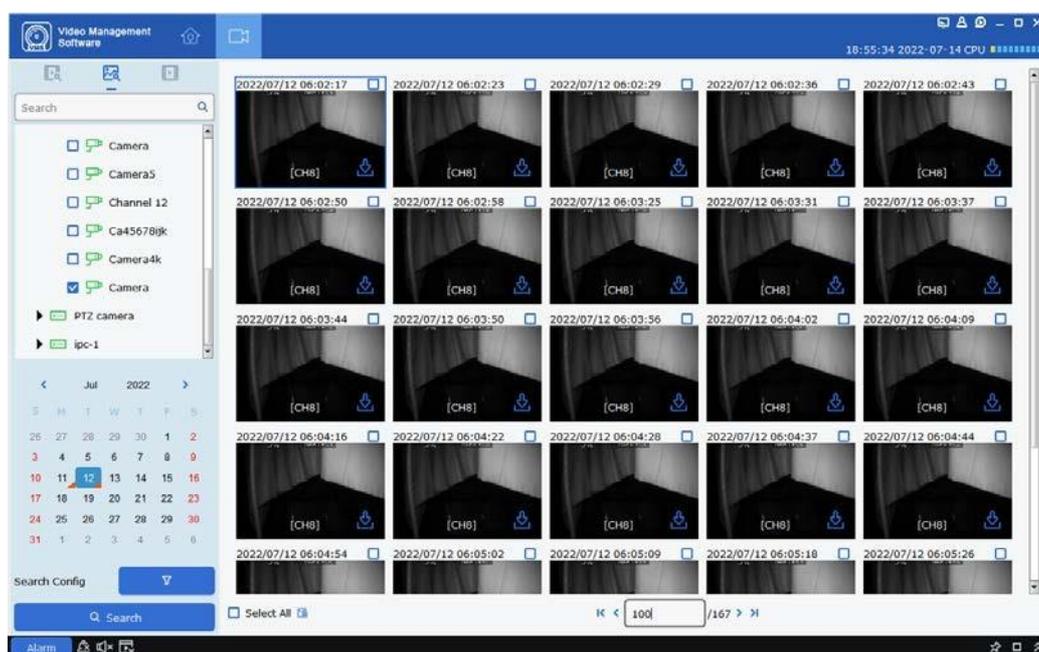
ステップ2: デバイス グループ内のデバイス チャンネルを選択します

ステップ3: 画像のクエリ条件を設定する



1. 録画タイプストリームタイプ日時を選択します

2. クリック **検索** 次の図に示すように画像はデバイス グループの右側に表示されます



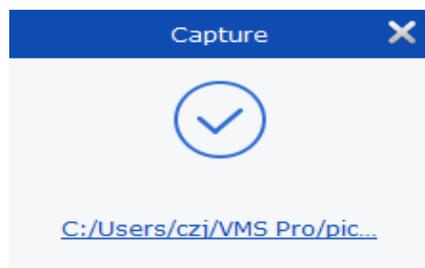
ステップ4: 画像を再生します

クリック  1 /167 >> ページを切り替えます

7.5 デバイスイメージのエクスポート

画像再生ページで  画像の右下隅に表示されます

画像がエクスポートされると次の図に示すようにダイアログボックスが表示されます



また画像の右上隅にあるチェックボックスを選択することもできます

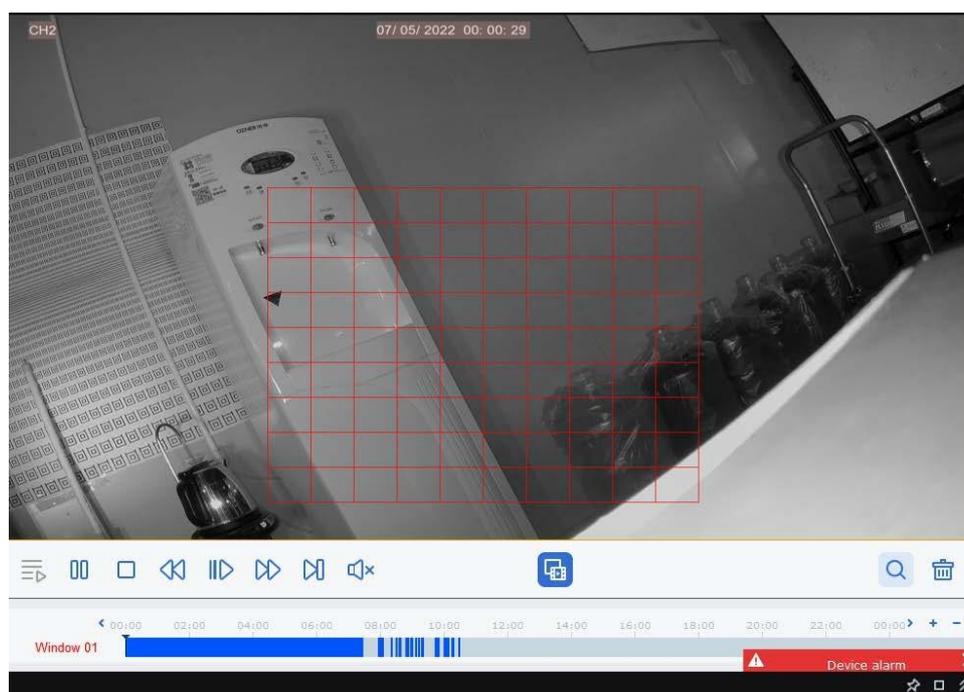
またはクリック **Select All** すべての画像を選択しクリックする  と画像を一括保存できます

注記： 画像保存パスを設定するには**システム構成**メインメニューにあります

7.6 インテリジェント検索を使用した録音の再生

録音の再生を停止し  再生ページでインテリジェント検索に入ります

インテリジェント検索を使用する場合1つのチャンネルの録画のみを再生できます録画のある期間はタイムラインで青色でマークされます



再生中にウィンドウをクリックしてドラッグし検索が必要な領域を選択します

 選択した領域でインテリジェントな再生を実現します

クリック  エリアを削除するには  インテリジェント再生を終了します

7.7 タグを使用して録音を再生する

前提条件:

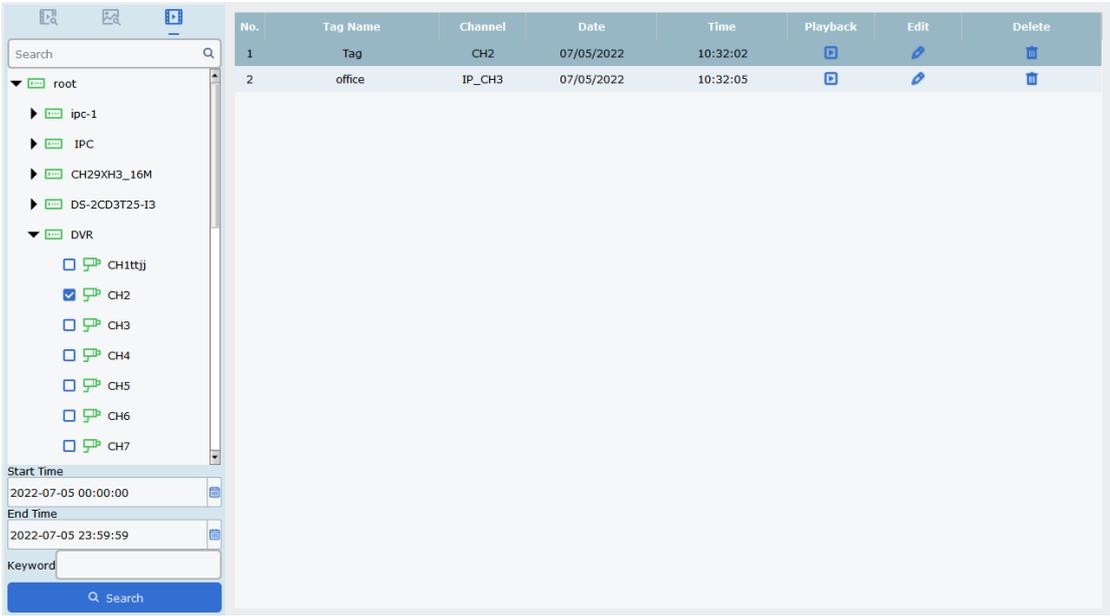
プレビューまたは再生中にタグが追加されました

手順:

ステップ1:選択  タブのリモート再生ページ

ステップ2:デバイス グループ内のデバイス チャンネルを選択します

ステップ3:期間を選択しキーワードを入力してクリックします **検索**キーワードを入力しない場合は利用可能なすべてのタグが検索されます



The screenshot shows a search interface. On the left is a tree view with a search bar at the top. The tree structure is as follows:

- root
 - ipc-1
 - IPC
 - CH29XH3_16M
 - DS-2CD3T25-I3
 - DVR
 - CH1ttj
 - CH2
 - CH3
 - CH4
 - CH5
 - CH6
 - CH7

Below the tree view are fields for Start Time (2022-07-05 00:00:00), End Time (2022-07-05 23:59:59), and a Keyword field. A Search button is at the bottom.

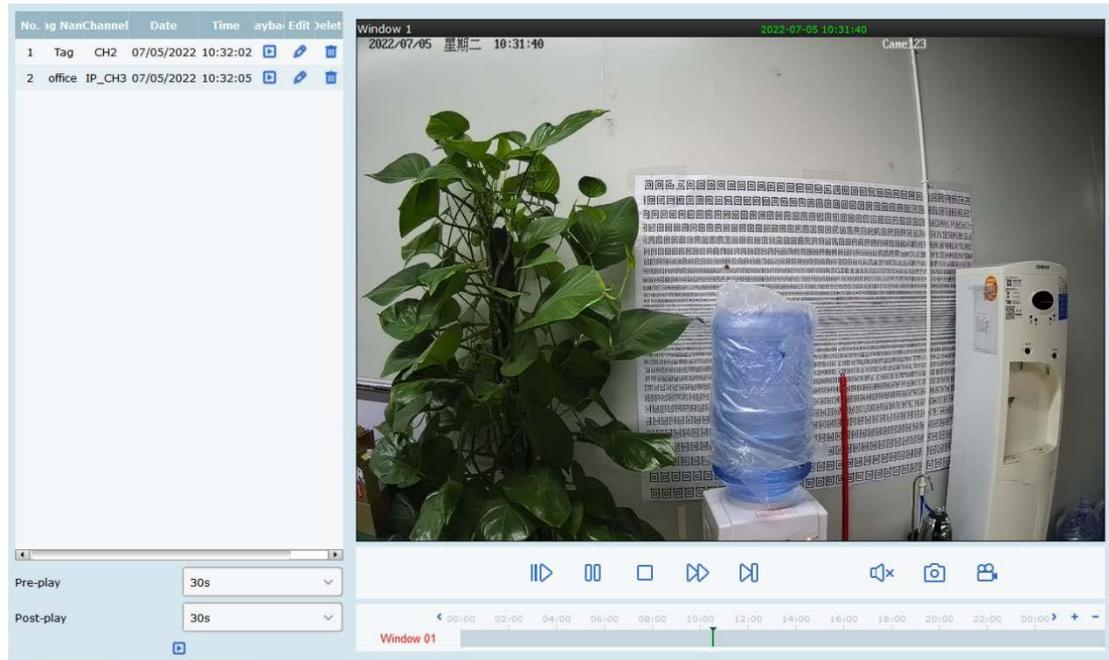
On the right is a table with the following data:

No.	Tag Name	Channel	Date	Time	Playback	Edit	Delete
1	Tag	CH2	07/05/2022	10:32:02			
2	office	IP_CH3	07/05/2022	10:32:05			

検索結果は右側に表示されそれぞれにタグが付けられていますタグは表形式で表示されます

クリック 再生ページに移動します





プレイ前時間と支払い後の時間を設定しますクリックします



再生

クリック タグ名を変更するには

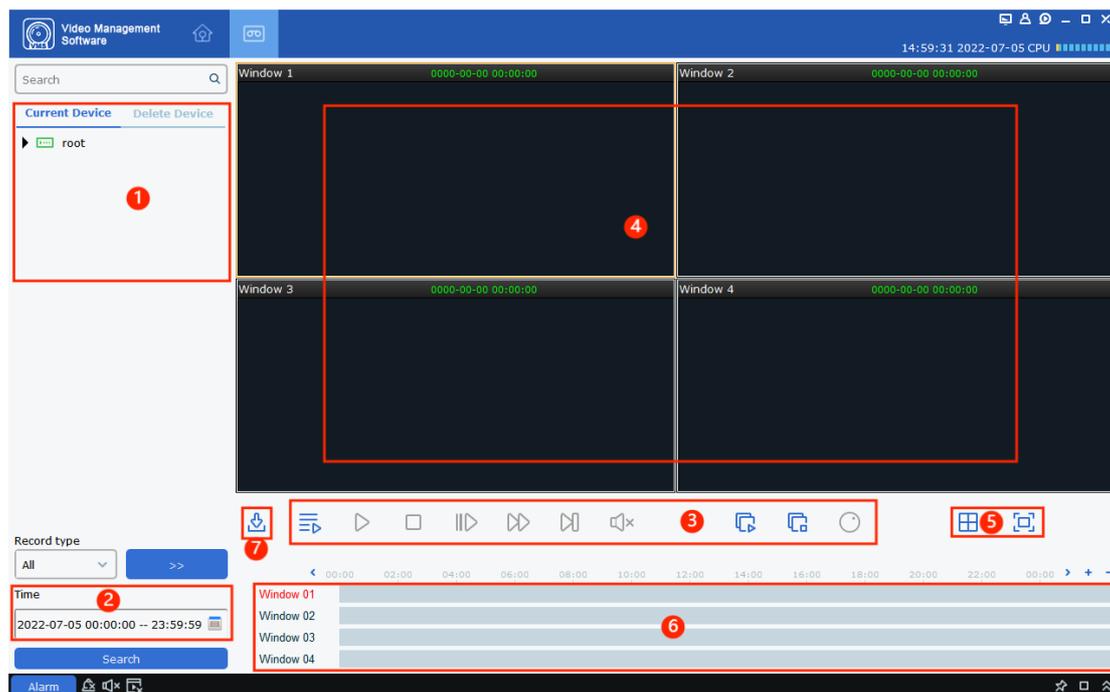


タグを削除します

第8章 ローカル再生

8.1 ローカル再生の概要

メインメニューからローカル再生再生ページに移動し次の図に示すようにクライアントから録画や画像を再生およびエクスポートできます



このページの機能については次の表で説明します

いいえ	関数	説明	手術
1	デバイス 木	デバイス 木が示す デバイスグループ およびチャンネル	現在のデバイスまたは削除されたデバイスを選択できます
2	クエリ 時間	時間を問い合わせる 録音の	デバイスツリーでデバイスを選択し日付と時刻を 選択しますその日に録画がある場合は日付の右下 隅に下付き文字が表示されます 検索
3	再生 コントロール バー	制御する 録音 再生と 音	 録音を同期して再生します
			 録音の再生を開始します
			 録音の再生を一時停止します
			 録音の再生を停止します
			 録画を再生するときにフレームを前方 に移動します
			 録音の再生を早送りします
			 録音の再生速度を遅くします
			 すべてのチャンネルの録画の再生を開始 します
			 すべてのチャンネルの録画の再生を停止 します
			 魚眼モードを有効にします

4	再生 ウィンドウ	エリア ここで録音は演奏した戻る	捕獲	再生が有効になっているビデオウィンドウを選択しクリックまたは右クリック  で選択します Capture 画像をキャプチャします
			デジタルズーム	再生が有効になっているビデオウィンドウを選択し 
			停止 遊ぶ	再生が有効になっているビデオウィンドウを選択しクリックまたは右クリックして選択します Stop Play
			録音	再生が有効になっているビデオウィンドウを選択しクリックまたは右クリックして選択します Start record
			有効にする 魚眼レンズ	再生が有効になっているビデオウィンドウを選択しクリックまたは右クリックして選択します Fisheye のみ利用可能 魚眼モードをサポートするデバイス
			全画面表示 モード	クリック  または右クリックして選択 Fullscreen
5	ウィンドウ コントロール	設定する ビデオ ウィンドウ 画面 モード		希望する表示モードとビデオウィンドウの数
			 または  Fullscreen	フルサイズを選択 ビデオ ウィンドウの画面モード

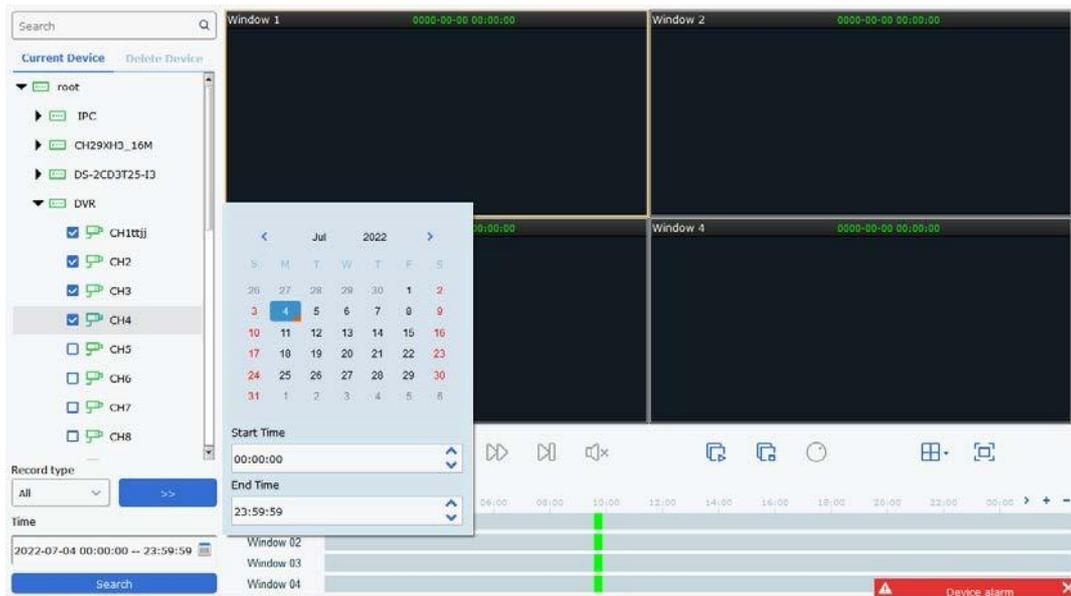
6	時間 進捗バー	を見る 既存 録音情 報	+/-: 進行状況バーを拡大または縮小します
7	録音 ダウンロード	ダウンロード 録音 ローカルで	クリックス: ファイルのダウンロードページに移動します

8.2 ローカル録画の再生

ここでの再生とはローカル録画プランに基づく録画操作を指します第 17 章「ローカル録画プラン」を参照してください次のセクションではローカル録画を再生する方法について説明します

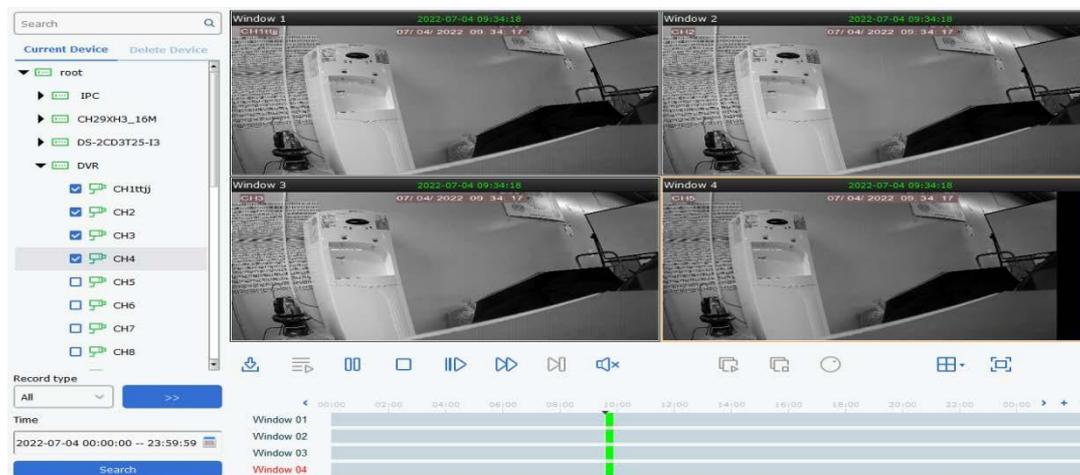
ステップ1:メインメニューから**ローカル再生**ローカル録画の再生ページに移動します

ステップ2:デバイスグループでは必要に応じてデバイスを選択し日付を設定してクリックします**検索**検索結果は次の図に示すように記録進行状況バーに表示されます

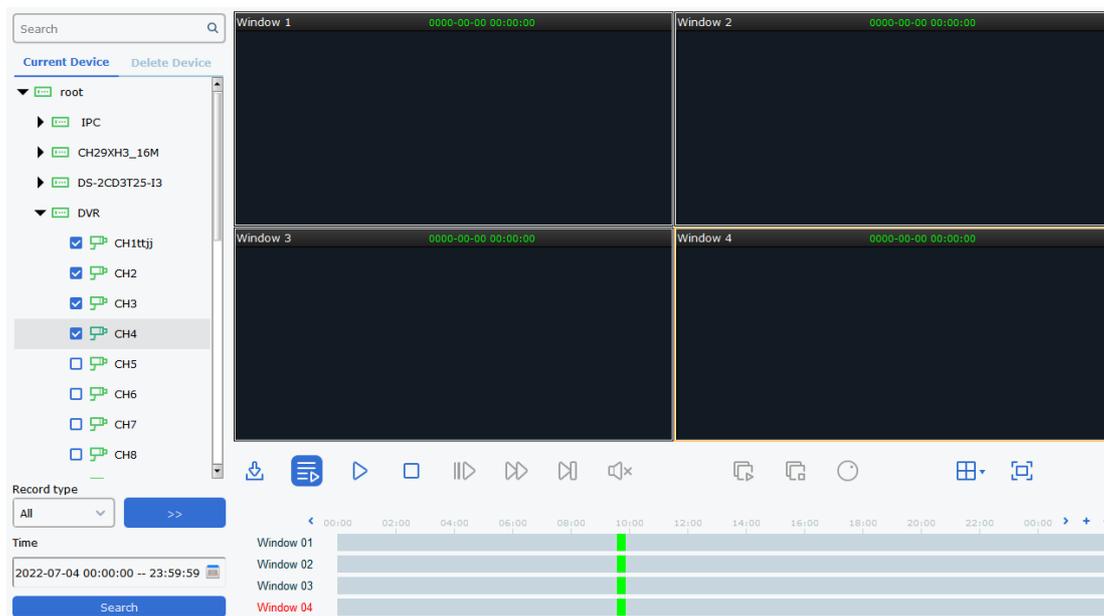


ステップ3:クリック  または  は録音の再生を開始するには次の図のように

形：



注記： ローカル録画の再生は非同期モードです同期再生を有効にするには次の図に示すように  をクリックして同期再生モードに入ります同期再生モードに入ったら  をクリックして同期再生を開始し  をクリックして同期再生を停止します



第9章 魚眼ビューモード

インストールモードと表示モードの設定は魚眼デバイスでのみサポートされます表示モードとインストールモードについては次の表で説明します

パラメータ	説明	
表示モード	<p>現在のビデオの表示モードデフォルトでは元の画像モードがサポートされています表示モードは以下に示すようにインストールモードによって異なります</p> <ol style="list-style-type: none"> 天井取付VRシリンダー1P1P+11P+31P+61P+81+31+82P4 壁掛けVR1P1P+31P+81+31+84 地上設置VRシリンダー1P1P+11P+31P+61P+81+31+82P4 	
シーリング/ 壁/ 地面 取り付け	 : オリジナル 画像	歪んでいない元の画像
シーリング 取り付け	 : 2	ズームと移動をサポートする2つの独立したサブイメージ
シーリング/ 地面 取り付け	 : VR	VRモードダブルクリックするとVRモードに入ります画像はズームと移動をサポートします
	 : シリンダー	円柱表示モードマウスを上下にドラッグすると円柱表示モードが平面表示に切り替わります
	 : 4	ズームと移動をサポートする4つの独立したサブイメージ
	 : 2P	関連する180°拡大された長方形画像2つ2つのサブウィンドウはデュアルパノラマとも呼ばれる360°パノラマをいつでも形成します両方の長方形拡大画像は相互に連携して開始点を左右に移動することをサポートしています

	 : 1P	ズームと移動をサポートする 360° 拡張長方形パノラマ
	 : 1P+1	360°拡大長方形パノラマ+1つの独立したサブイメージ拡張パノラマのサブイメージとサブフレームはズームと移動をサポートします拡張長方形パノラマはズームと移動をサポートしません
	 : 1P+3	360°拡大長方形パノラマ+3つの独立したサブイメージ拡張パノラマのサブイメージとサブフレームはズームと移動をサポートします拡張長方形パノラマはズームと移動をサポートしません
	 : 1P+6	360°拡大長方形パノラマ+6つの独立したサブイメージ拡張パノラマのサブイメージとサブフレームはズームと移動をサポートします拡張長方形パノラマはズームと移動をサポートしません
	 : 1P+8	360°拡大長方形パノラマ+8つの独立したサブイメージ拡張パノラマのサブイメージとサブフレームはズームと移動をサポートします拡張長方形パノラマはズームと移動をサポートしません
パラメータ	説明	
シーリング/ 地面 取り付け	 : 1+3	オリジナル画像+3つの独立した画像元の画像内のサブ画像とサブフレームはズームと移動をサポートします元の画像はズームをサポートします
	 : 1+8	オリジナル画像+8つの独立した画像元の画像内のサブ画像とサブフレームはズームと移動をサポートします元の画像はズームをサポートします
壁 取り付け	 : VR	VRモードダブルクリックするとVRモードに入ります画像はズームと移動をサポートします
	 : 1P	垂直視野角を変更する左から右への 360° 拡大長方形パノラマズームと移動はサポートされていません

 : 4	<p>ズームと移動をサポートする4つの独立したサブイメージ</p>
 : 1P+3	<p>360°拡大長方形パノラマ+3つの独立したサブイメージ 拡張パノラマ内のサブイメージとサブフレームはズームと移動をサポートしませんが垂直方向の表示角度を変更する拡張長方形パノラマズームと移動はサポートされていません</p>
 : 1P+8	<p>360°拡大長方形パノラマ+8つの独立したサブイメージ 拡張パノラマ内のサブイメージとサブフレームはズームと移動をサポートしませんが垂直方向の表示角度を変更する拡張長方形パノラマズームと移動はサポートされていません</p>
 : 1+3	<p>オリジナル画像+3つの独立した画像元の画像内のサブ画像とサブフレームはズームと移動をサポートしませんが元の画像はズームと移動をサポートします</p>
 : 1+8	<p>オリジナル画像+8つの独立した画像元の画像内のサブ画像とサブフレームはズームと移動をサポートしませんが元の画像はズームと移動をサポートします</p>

9.1 ライブビューで魚眼モードに入る

ステップ1:プレビュー ウィンドウで次の図^①赤丸を右クリックして選択  Fisheye 入る
うに魚眼モードをクリックします



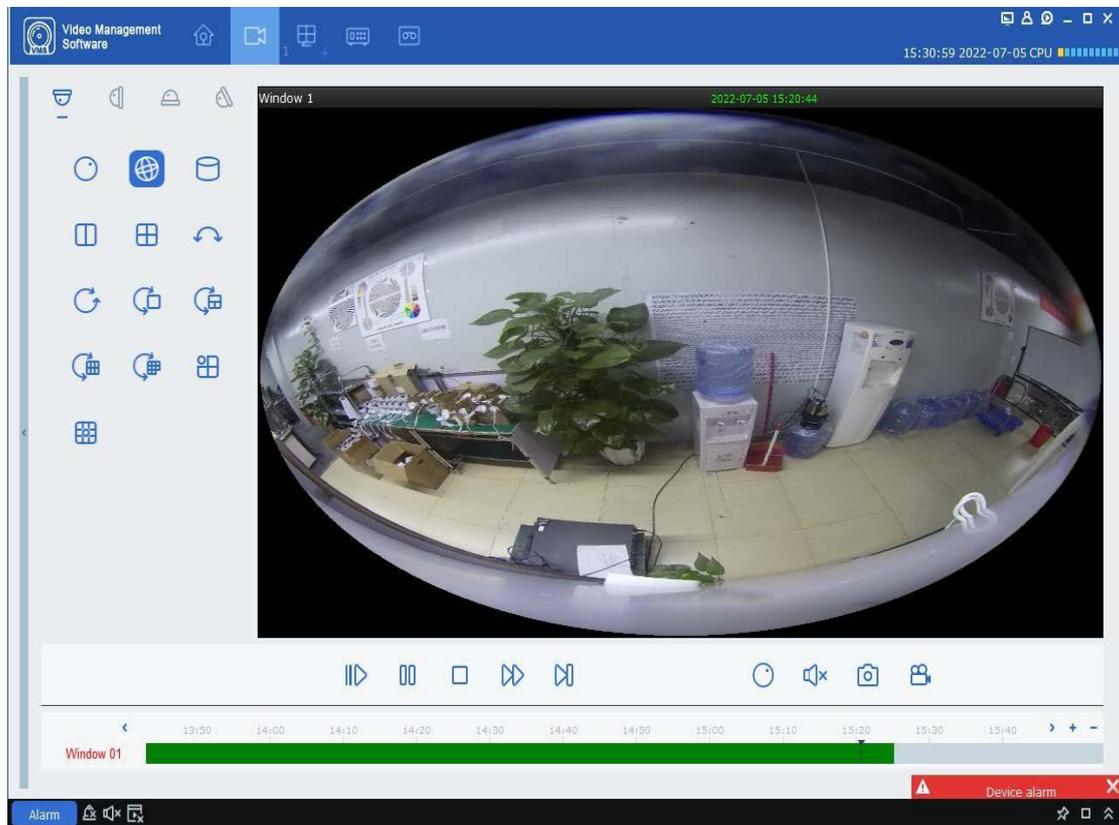
機能については次の表で説明します

いいえ	パラメータ	説明
1	魚眼レンズ インストール モード	魚眼レンズの設置モードを切り替えます
2	魚眼ビュー モード	魚眼ビューモードを切り替えます
3	ライブビュー	魚眼ライブビューを表示します

ステップ2:魚眼レンズの設置モードと表示モードを設定しますその後PTZ を介して魚眼レンズデバイスを制御できます

9.2 録画再生中に魚眼モードに入る

クリック再生ウィンドウで魚眼モードに入ります詳しい操作方法については
セクション 9.1「ライブビューで魚眼モードに入る」



第10章 ログクエリ

クライアントとデバイスからログを照会およびエクスポートします

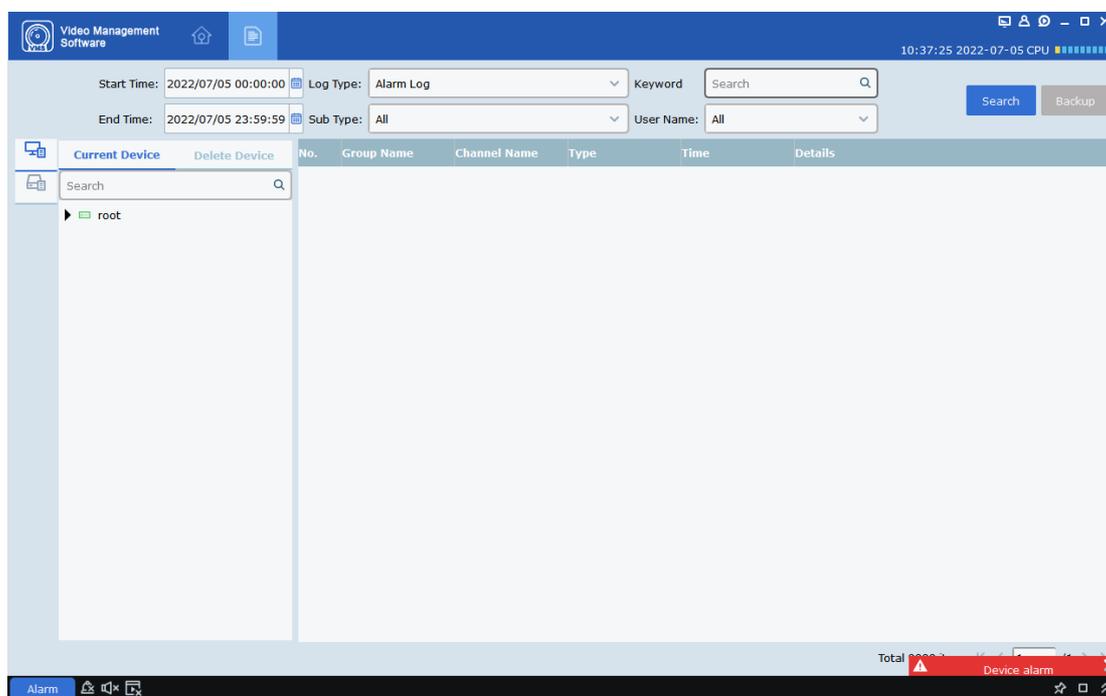
10.1 クライアントログのクエリ

ステップ1:メインメニューから**ログ検索**ログ検索ページに移動します

ステップ2:選択  ローカルクライアント**ローカルログ**ページが表示されます

ステップ3:検索する現在のデバイスまたは削除されたデバイスを選択します必要に応じてユーザー名時間ログの種類デバイスを設定しますローカルクライアント ログにはアラームシステムおよび操作ログが含まれます

ステップ4:クリック**検索**次の図に示すようにクライアント ログの検索結果が表示されます



注記:クエリが成功したら**バックアップ**クライアントログをエクスポートします

10.2 リモートデバイスログのクエリ

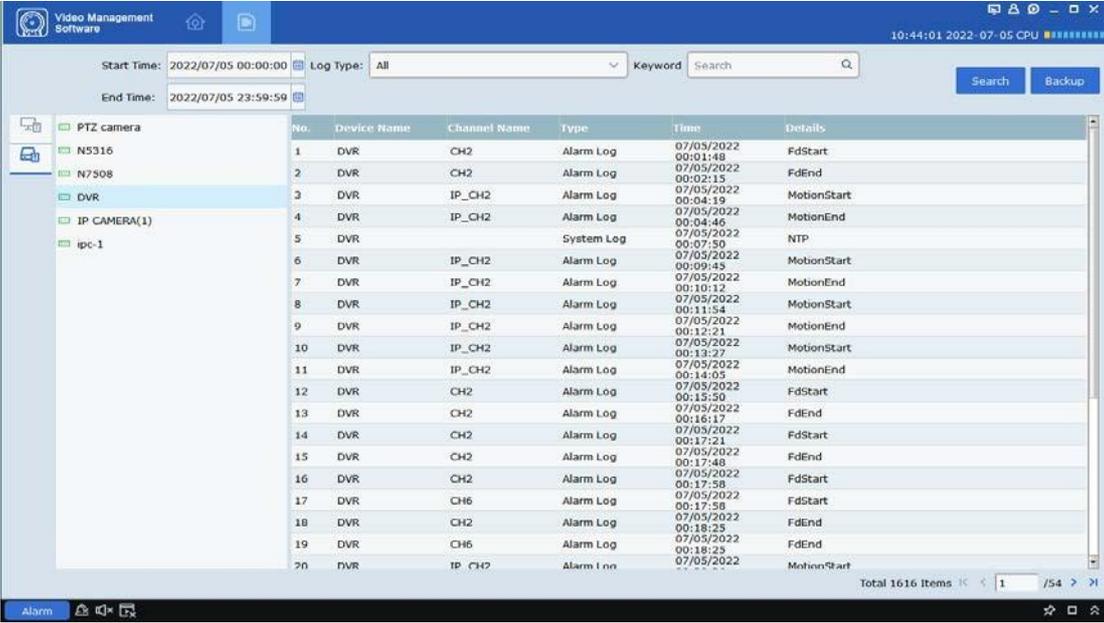
ステップ1:メインメニューから**ログ検索**ログ検索ページに移動します

ステップ2:選択  リモートデバイス**リモートログ**ページが表示されます

ステップ3:必要に応じて時間ログの種類デバイスを設定しますリモート デバイスのログにはシステム構成アラームユーザー記録ストレージインテリジェント ログが含まれます

ステップ4:クリック**検索**次の図に示すようにデバイス ログの検索結果が表示されます

注記:クエリが成功したら**バックアップ**デバイスログをエクスポートします



The screenshot displays the Video Management Software interface. At the top, there are search filters for Start Time (2022/07/05 00:00:00), End Time (2022/07/05 23:59:59), Log Type (All), and a Keyword search box. Below the filters is a tree view on the left showing device categories like PTZ camera, N5316, N7308, DVR, IP CAMERA(1), and ipc-1. The main area contains a table of search results with columns for No., Device Name, Channel Name, Type, Time, and Details. The table lists 20 entries of logs from various DVR devices. At the bottom right, it shows 'Total 1616 Items' and a page indicator '1 / 54'.

No.	Device Name	Channel Name	Type	Time	Details
1	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:01:48	FdStart
2	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:02:15	FdEnd
3	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:04:19	MotionStart
4	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:04:46	MotionEnd
5	DVR		System Log	07/05/2022 00:07:50	NTP
6	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:09:45	MotionStart
7	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:10:12	MotionEnd
8	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:11:54	MotionStart
9	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:12:21	MotionEnd
10	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:13:27	MotionStart
11	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:14:05	MotionEnd
12	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:15:50	FdStart
13	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:16:17	FdEnd
14	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:17:21	FdStart
15	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:17:48	FdEnd
16	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:17:58	FdStart
17	DVR	CH6	Alarm Log	07/05/2022 00:17:58	FdStart
18	DVR	CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:18:25	FdEnd
19	DVR	CH6	Alarm Log	07/05/2022 00:18:25	FdEnd
20	DVR	IP_CH2	Alarm Log	07/05/2022 00:18:25	MotionStart

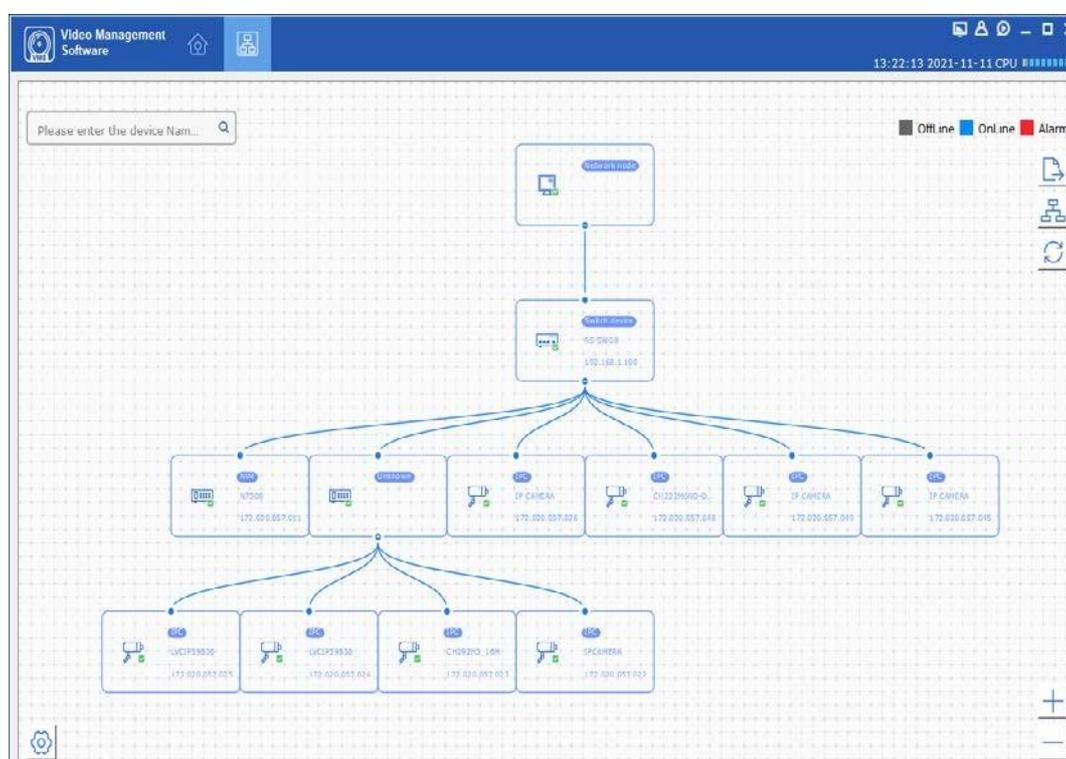
第11章 トポロジ管理

インテリジェント ネットワーク管理 PoE スイッチを管理しトポロジ内のスイッチを表示しますこの機能を使用するにはスイッチがクライアントに追加されそのステータスがオンラインであることを確認します

トポロジ表示ページではクライアントに追加されたデバイス間のトポロジ関係を表示できますまた関連する構成操作を実行することもできます

11.1 関連操作

メインメニューから**トポロジ管理**トポロジ表示ページに入ります



インターフェースの紹介

- 左上隅にデバイス エイリアスまたは IP アドレスを入力して対応するトポロジを表示できます
- 右上隅ではアイコンの色の意味を確認したりトポロジをエクスポートまたは更新したりパスを表示したりできます
- 右下隅でトポロジを拡大または縮小したりマウス ホイールを使用して拡大または縮小したりできます

- 左下隅でトポロジ レイヤーを設定できます

注記：

初めてトポロジ ページにアクセスしたときにトポロジが表示されない場合はクリックしてページを更新します

関連する操作とアイコンの説明

アクション/アイコン	手術	説明
ダブルクリック デバイス	詳細を表示 デバイス情報	デバイスの種類IP アドレスパネルのステータスポート 情報を表示します
右クリックして デバイス	デバイスを表示 状態	詳細については デバイスステータス ページ
	アラームを処理します	アラームとイベントを表示しアラームをクリアします
	リモートで実行 構成	詳細については リモート設定 ページ
	デバイスを変更する 名前	トポロジに表示されるデバイス名を変更しま す
	ルートノードとして設定します	デバイスをトポロジ内のルート ノードとして設定します
	デバイスをアップグレードします	VMSPRO システム内のスイッチに接続されている NVRDVRおよび IP カメラをアップグレードします
	トポロジをエクスポートします	現在のトポロジをエクスポートするパスを選択します
	パスを表示します	パスを表示するにはIP カメラと現在のデバイスを選択しま す
	トポロジを更新します	トポロジ ページを更新します

11.2 トポロジ設定

手順：

クリック  簡単なトポロジ構成についてはページの左下隅をご覧ください

- トポロジレイヤーを1～10に設定します
- クリックわかりました設定を保存します



注記：

設定を変更したら

 最新のトポロジを更新して表示します

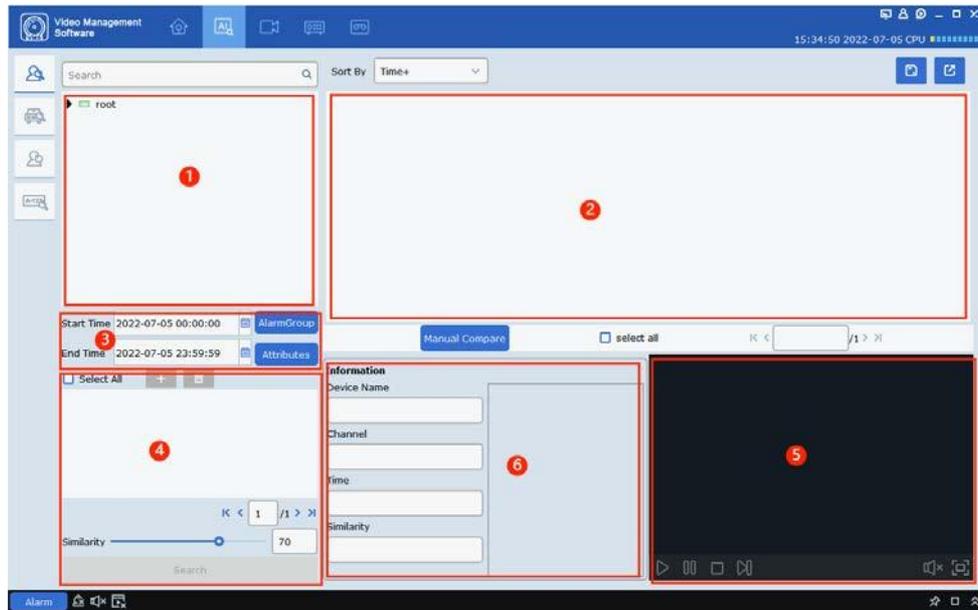
第12章 インテリジェント検索

インテリジェント検索には顔検索人物と車両の検索リピーター検索が含まれます顔検出機能は指定されたエリア内の通行人の検出鮮明な顔画像のキャプチャ顔の特徴の認識人物と車両の認識をサポートします

12.1 顔検索

ステップ1:メインメニューから**AI検索**. 次にクリックします**顔検索**次の図に示すように顔検索ページに入ります

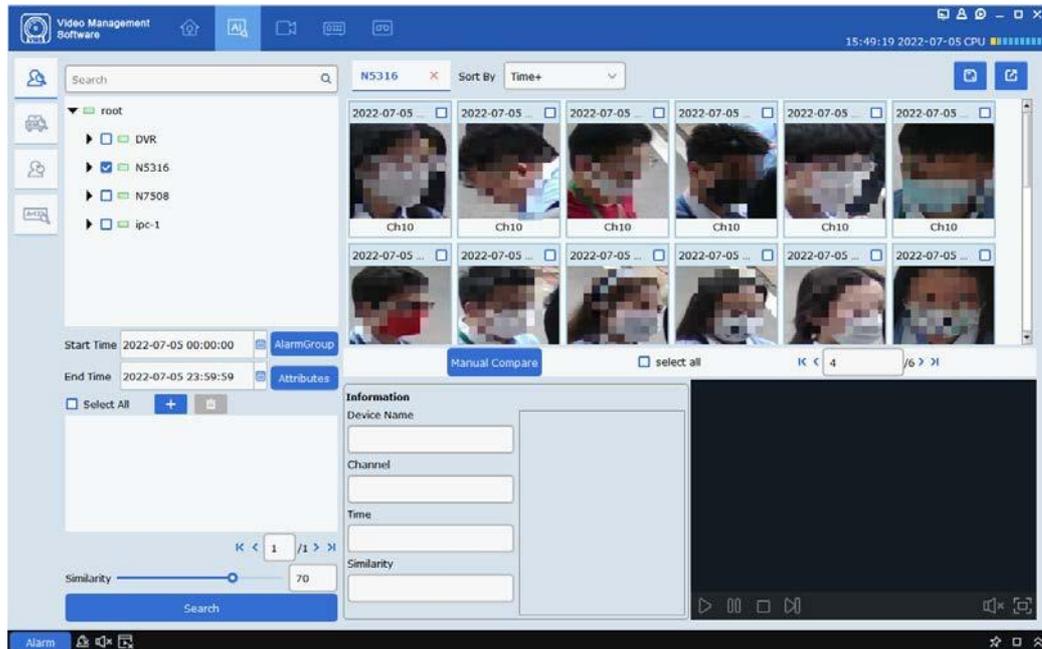
注記：デバイスは顔認識をサポートしている必要があります



各部分については次の表で説明します

いい	エアイテム	説明
1	デバイスツリー	リストされたデバイス チャンネルを表示します
2	検索結果表示エリア	設定に基づいて検索された画像を表示します
3	検索設定エリア	検索の日付グループ属性を設定します 属性には性別年齢フェイスマスクメガネ表情が含まれます
4	比較検索エリア	クリック ローカルイメージまたはデバイスイメージを追加します クリック Similarity 類似度を設定し比較検索 Search をクリックします
5	録音再生エリア	検索結果から再生領域で再生する録音を選択します
6	顔情報	データベースから顔情報を表示します

ステップ2:デバイスチャンネルとフェイスグループを選択し日付を設定してクリックします
検索次の図に示すように検索結果が表示されます



クリック  デバイスから画像を選択してクリックします .そして画像類似度が指定された値より高いカードが表示されます いずれかのカードをクリックすると下の詳細が表示されるか録画が再生されます

ステップ3:見たい録画の画像をクリックし  再生中領域をクリックすると録画再生ページに入ります 次の図に示すようにクリックすると全画面モードになります



画像で画像を検索する

ステップ1:メインメニューから**AI検索**.次にクリックします**顔検索**顔検索ページに入ります

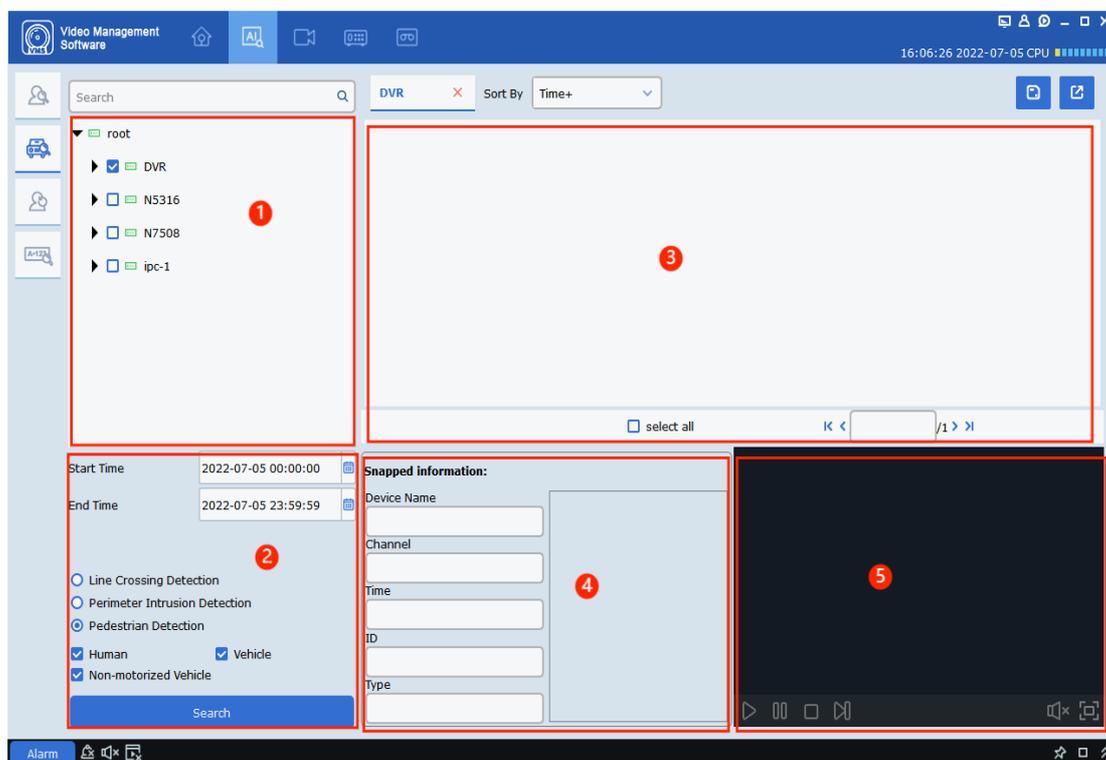
ステップ2:デバイスチャンネルとフェイスグループを選択し日付を設定してクリックします **+ 追加する**
顔画像ローカル画像を追加するかデバイス画像を選択できます類似度を設定します

Similarity % をクリックし **Search** 類似した画像

80%を超えると表示されます

12.2 人間と車両の検索

上の**AI検索**ページで人間と車両の検索アイコンをクリックして次の図に示すように人間と車両のページに入ります



いい	えアイテム	説明
1	デバイスツリー	リストされたデバイス チャンネルを表示します
2	検索設定エリア	時間範囲人間車両非動力車両を選択しクリック します 検索
3	人間と車両の検索表示エリ ア	指定された時間範囲に基づいて検索されたキャ プチャを表示します
4	デバイス情報表示エリア	詳細なデバイス情報を表示します
5	録音再生エリア	録音を再生します

ステップ1:デバイス ツリーでデバイスまたはデバイス グループを選択します

ステップ2:デバイスツリーの下で時間範囲と人間または車両を選択しクリックします **検索**

ステップ3:検索結果は表示エリアにカード形式で表示されます

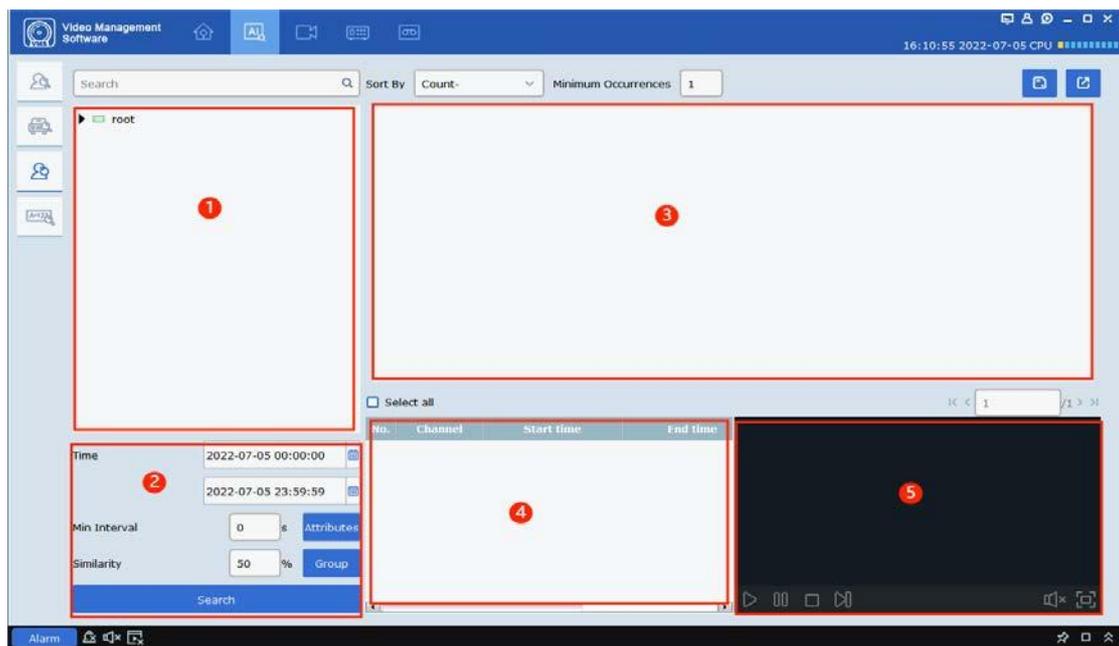
カードをクリックするとその下にある詳細なデバイス情報が表示され再生エリアで録
画を再生できますカードの右上隅にあるボックスをクリックし

情報をエクスポートします



12.3 リピーター検索

ステップ1:上の**AI検索**ページでリピーター アイコンをクリックして次の図に示すようにリ
ピーター ページに入ります



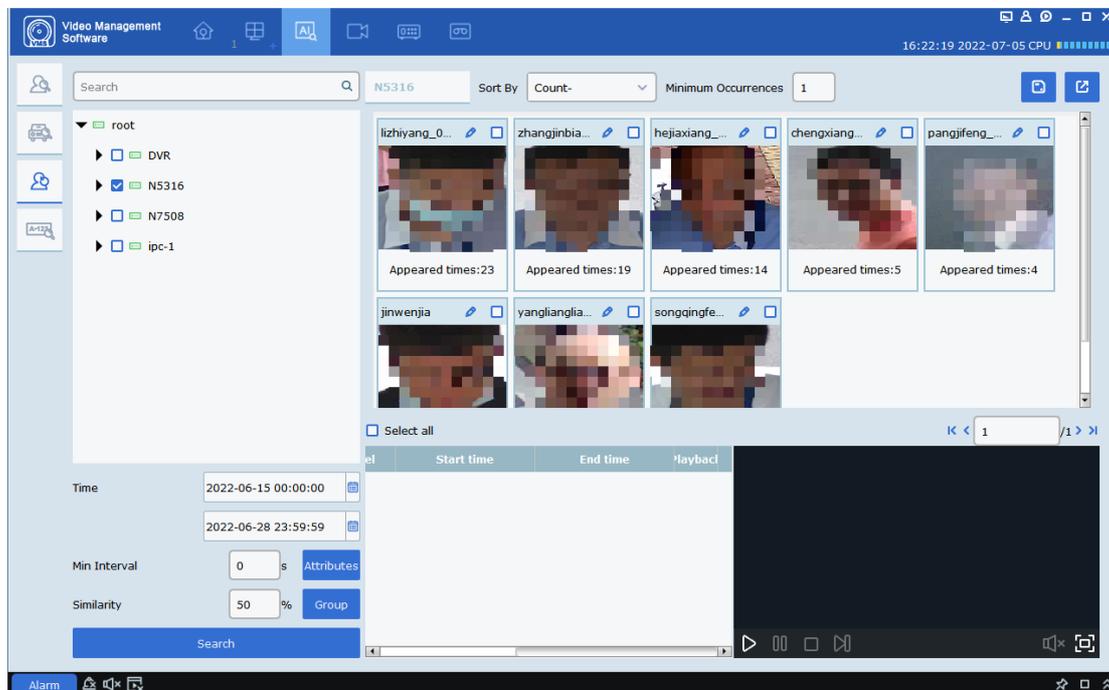
いい	えアイテム	説明
1	デバイスツリー	リストされたデバイス チャネルを表示します
2	検索設定エリア	期間最小間隔類似度を設定して顔が出現する回数を検索します属性とグループは検索結果をフィルタリングするために使用されます
3	ヒューマンサーチ表示エリア	指定した時間範囲に基づいて検索された人物のプロフィールとその人物が出現した回数を表示します
4	リピーター情報表示エリア	繰り返し訪問回数時間デバイスチャネルを時間順で表示します
5	録音再生エリア	リピーター情報表示エリアで録音を選択し再生エリアで録音を再生します

ステップ2:デバイスまたはデバイスグループを選択し時間最小間隔類似度を設定します人物を照会するにはその人物が属するグループを選択します

Attributes 必要に応じて属性を選択し次の図に示します

Group クリック

Search として



ステップ3:クエリ結果はクエリ表示領域にカード形式で表示されますカードは上部中央部分下部で構成されます下部

Appeared times: 16 人物が登場する回数を示します中央の部

分はデバイスによって記録された画像を表示します上部

Stranger [編集] [削除]

人物名ボックスが表示されます名前は最初にデバイスに保存されている人事情報で照会されます名前が存在しない場合は**見知らぬ人**が表示されます

[編集] 詳細情報ページに移動しますリピーター情報がデバイスに保存されている場合は次の図に示すように詳細情報が表示されます

Detail Information

Details Edit

Snapped Information:

 Channel: IPC1
 Start time: 2021-03-11 11:12:08
 End time: 2021-03-11 11:12:08
 Face ID: 18940
 Score: 8
 Alarm Policy: Deny

Matched Information:

 Group: Allow List
 Name: lqq
 Age: 22
 Sex: male
 Country:
 Nationality:
 Native Place:
 Id Code:
 Occupation:
 Phone Number:
 Email:
 Residence:
 Remark:
 Additional Face Image:
 < >



相手が知らない人の場合ページには情報が表示されません相手を知っている場合はデバイスにその人の情報を追加するか情報を修正してください**編集** 次の図に示すように矢印で示されます

Detail Information

Details **Edit**

Name: lqq Sex: male
 Age: 22 Country:
 Nationality: Native Place:
 Id Code:
 Occupation:
 Phone Number: Email:
 Residence:
 Remark:
 Additional Face Image:
 < + >

Modify Save

情報を入力したら**保存**上図の矢印で示されているようにデバイスに情報を保存します

照会した情報をエクスポートするには画像の下のボックスを **Stranger**  または**すべて選択**
選択してクリックします  右上隅にあります

ステップ4:カードをクリックするとリピーターがキャプチャされるたびに下部の情報バーに情報が表示されます

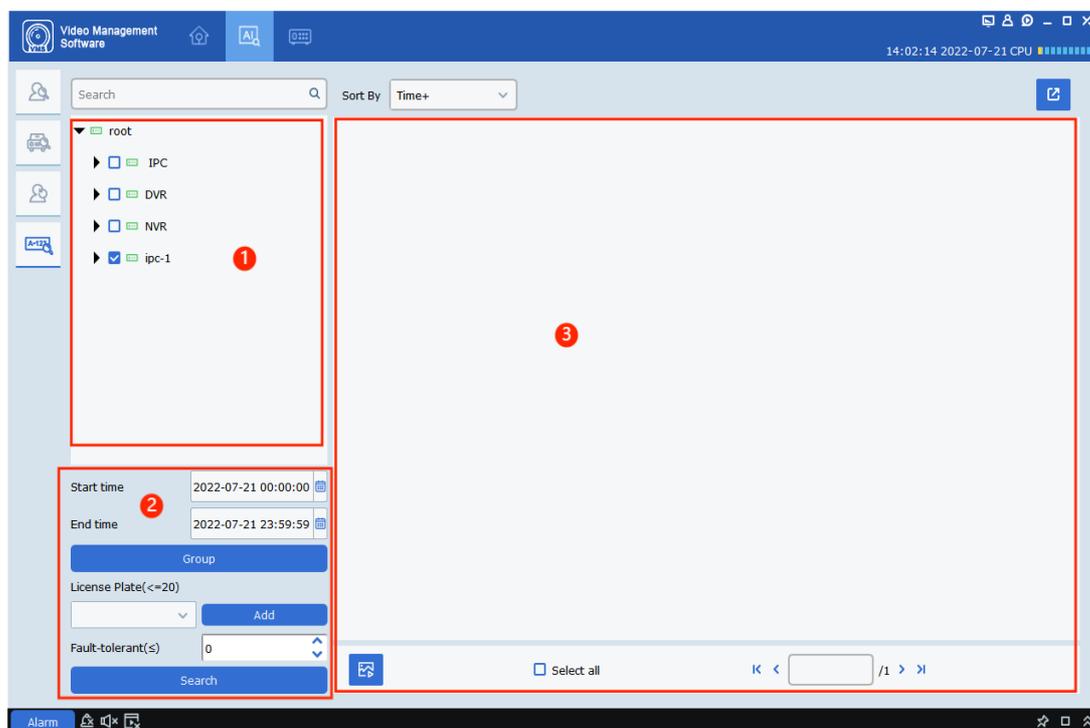
No.	Channel	Start Time	End Time	Playback
1	IPC3	2019-11-22 05:35:05	2019-11-22 05:35:06	
2	IPC3	2019-11-22 05:35:47	2019-11-22 05:35:48	
3	IPC3	2019-11-22 05:35:51	2019-11-22 05:35:52	
4	IPC3	2019-11-22	2019-11-22	

情報バーにはキャプチャチャンネル開始時間と終了時間キャプチャ時間順のビデオ再生が表示されます**再生**情報バーの横にある再生ウィンドウで録音を再生する場合は列をクリックします再生操作の詳細については表 6-1 を参照してください

12.4 ナンバープレート検索

ステップ1: AI 検索ページでナンバープレート検索アイコンをクリックして次の図に示すようにナンバープレート検索ページに入ります

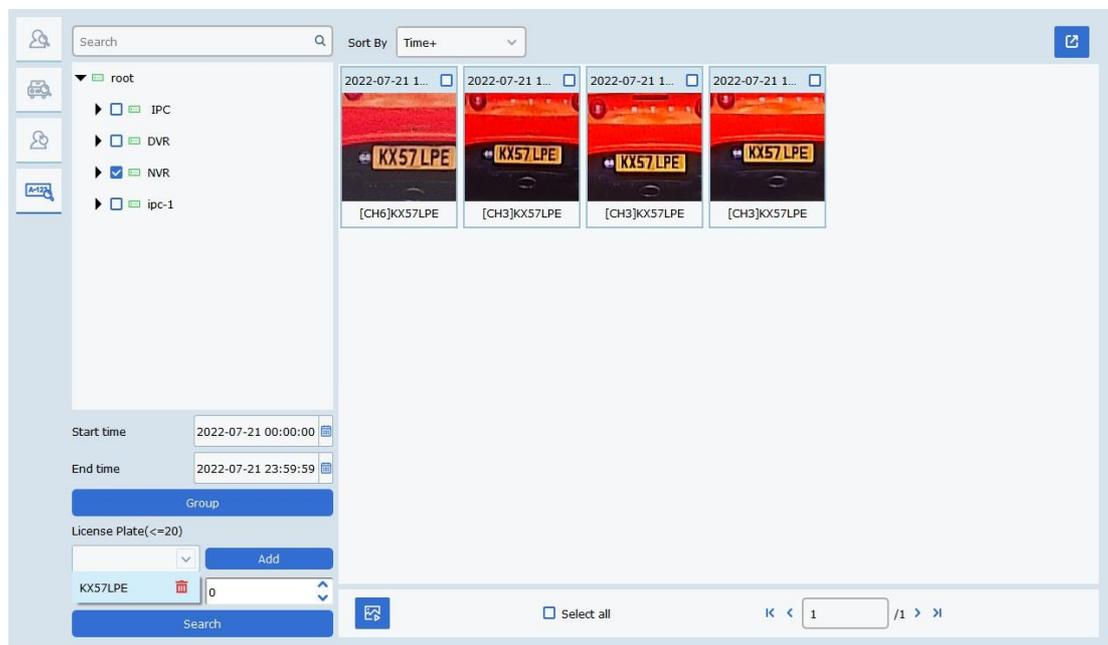
注記: デバイスはナンバープレート認識をサポートしている必要があります



各部分については次の表で説明します

いいえ	アイテム	説明
1	デバイスツリー	ナンバープレート認識をサポートするデバイスを表示します
2	検索設定エリア	検索する日付グループナンバープレートフォールトトレラント文字の数を設定します
3	検索結果表示エリア	設定に基づいて検索されたナンバープレートを表示します

ステップ2:デバイスのチャンネル日付 ナンバープレートグループを選択し検索したいナンバープレート番号を入力します次にクリックします**追加**ナンバープレートを検索リストに追加し**検索**次の図に示すように検索結果が表示されます

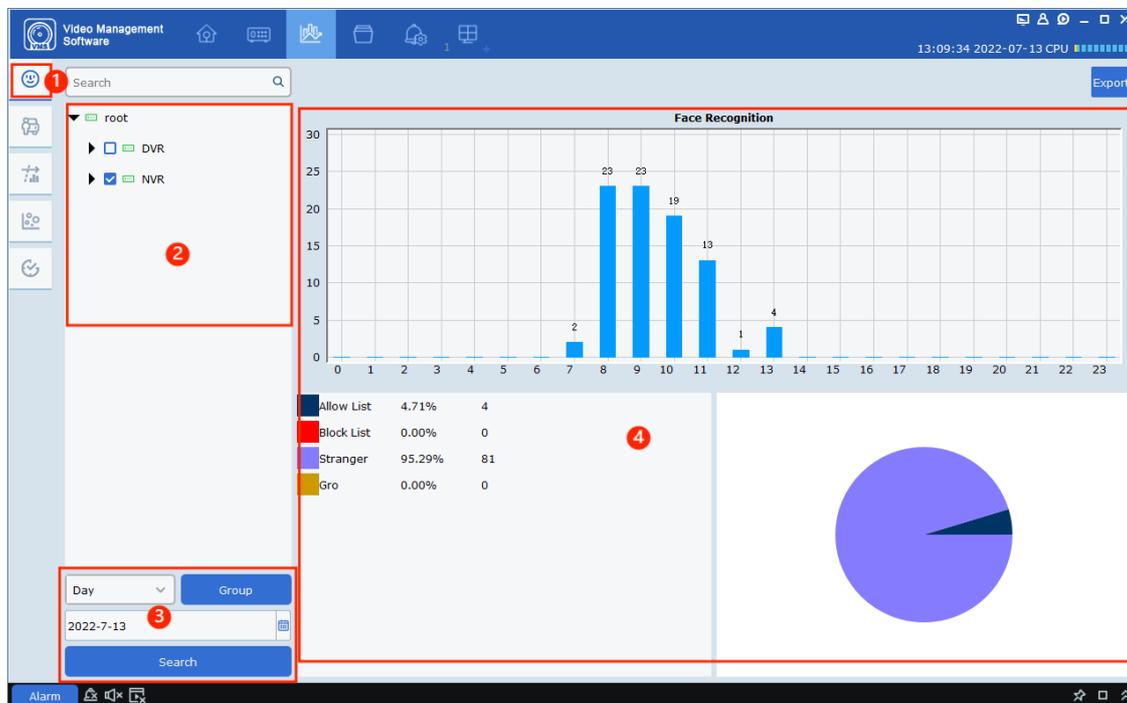


第13章 データ分析

メインメニューから**データ分析**データ分析ページに移動しますデータ分析には顔統計人間と車両の統計クロスカウントヒートマップ顔出席統計の5つのモジュールが含まれます

13.1 顔の統計

上のデータ分析ページでは次の図に示すように顔検出ページがデフォルトで表示されます



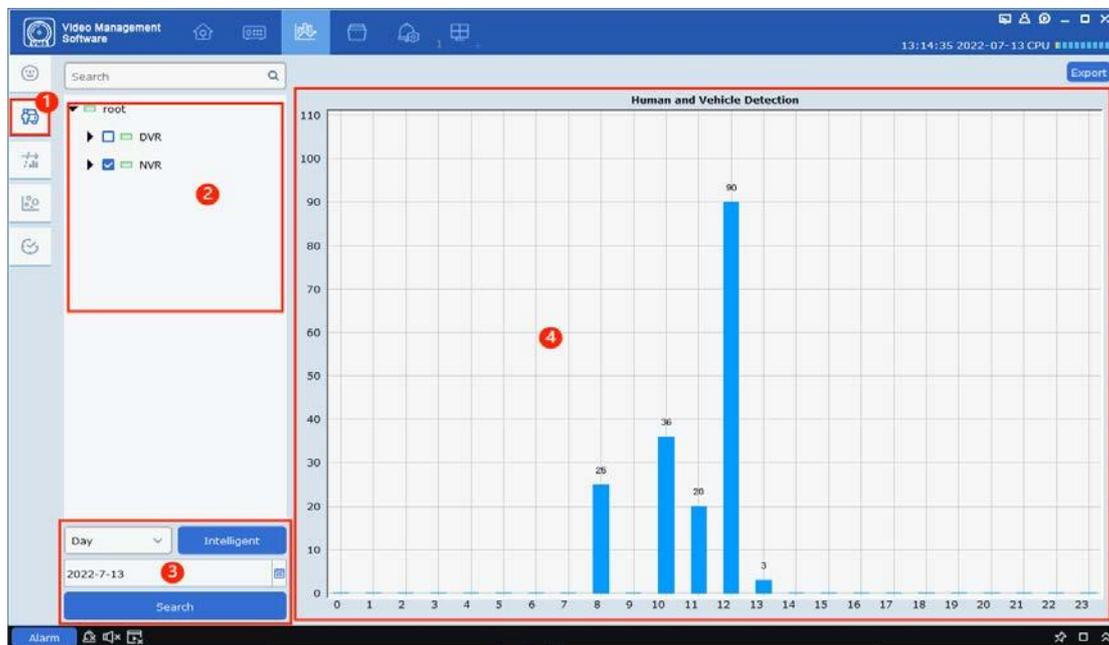
いいえ	アイテム	説明
1	顔検出統計モジュール	クリックすると顔検出統計ページに入ります
2	デバイスツリー	デバイスチャンネルを表示します
3	検索設定エリア	検索する日付時間範囲グループを設定します
4	結果表示エリア	検索結果は縦棒グラフまたは円グラフで表示されます

デバイスを選択し日付時間範囲グループを設定してクリックします **検索**

検索結果は表示領域に円グラフまたは縦棒グラフで表示されます

13.2 人間と車両の統計

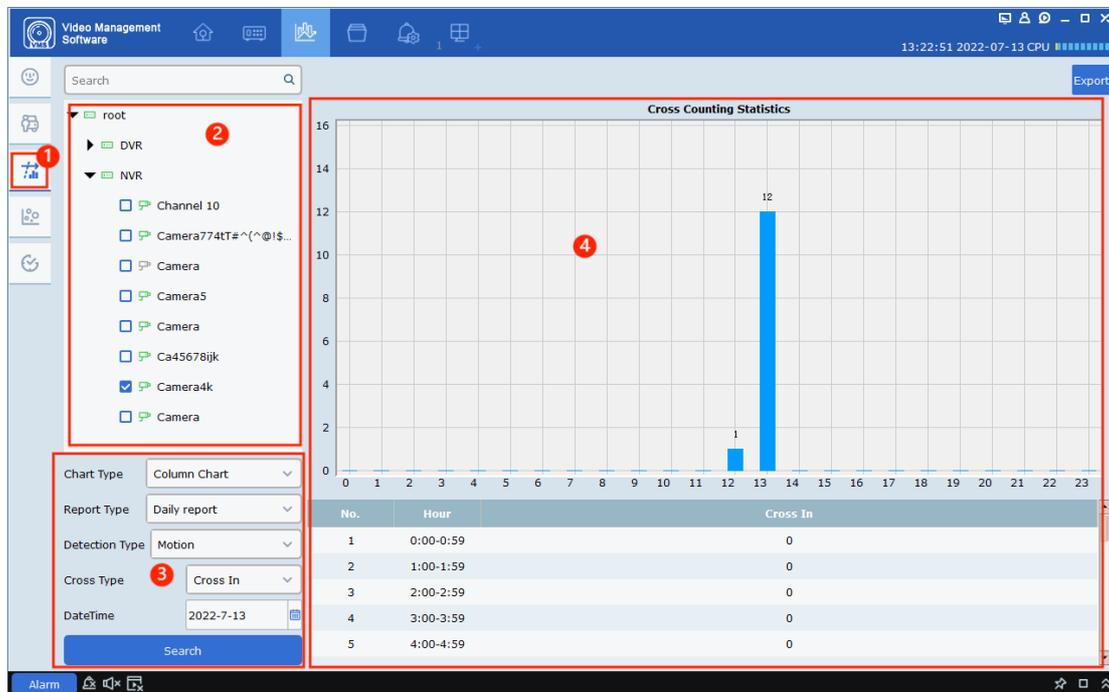
上のデータ分析ページで人間と車両の検出アイコンをクリックすると次の図に示すように人間と車両の検出統計ページが表示されます



いい	えアイテム	説明
1	顔検出統計モジュール	クリックすると人間と車両の検出統計ページが表示されます
2	デバイスツリー	デバイスチャンネルを表示します
3	検索設定エリア	検索する日付時間範囲グループを設定します
4	結果表示エリア	検索結果は縦棒グラフまたは円グラフで表示されます

13.3 クロスカウント

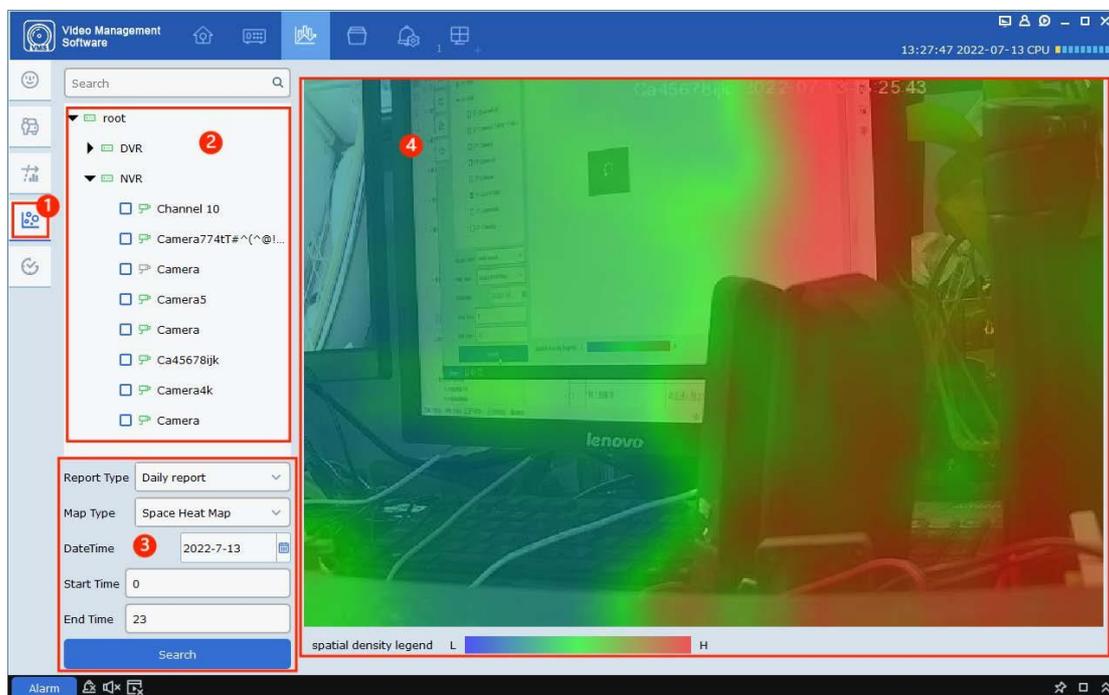
上のデータ分析ページでクロスカウントアイコンをクリックしてクロスカウントページに入ります



いい	えアイテム	説明
1	クロスカウントモジュール	クリックするとクロスカウントページに入ります
2	デバイスツリー	デバイス チャンネルを表示します
3	検索設定エリア	表示タイプを設定します縦棒グラフと折れ線グラフを選択できますレポートタイプ検出タイプクロスカウントタイプ検索時間を設定します
4	結果表示エリア	検索結果は縦棒グラフ折れ線グラフまたは表で表示されます

13.4 ヒートマップ

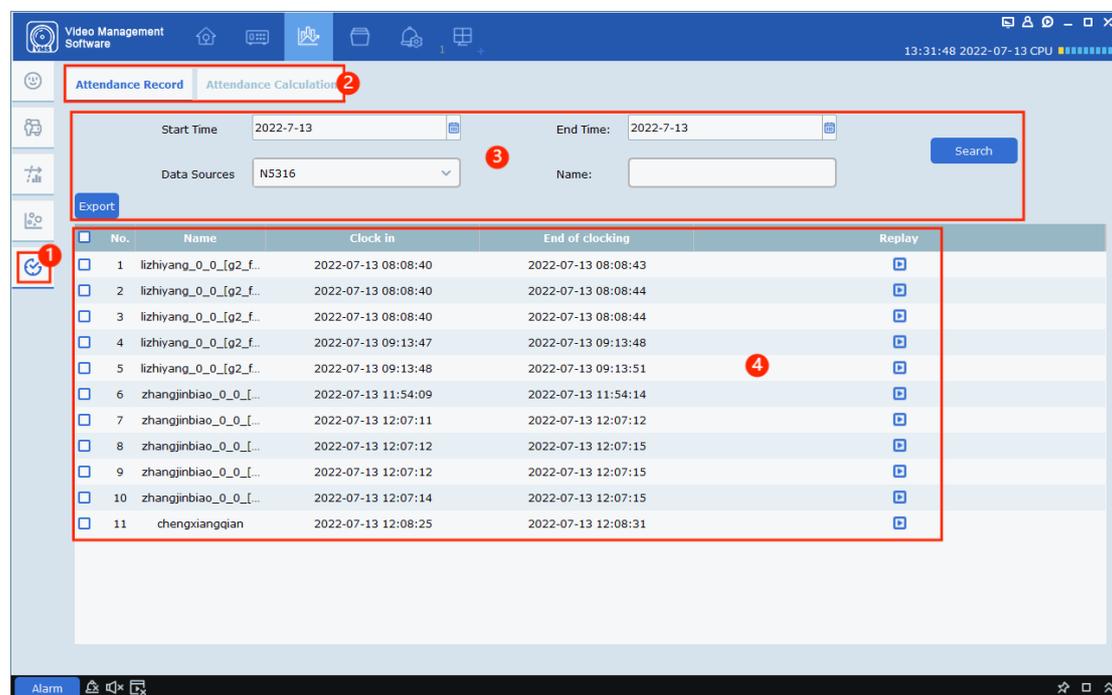
ヒートマップはカメラ監視エリアの活動度を表示します**データ分析**ページでヒートマップアイコンをクリックして次の図に示すようにヒートマップページに入ります



いいえ	アイテム	説明
1	ヒートマップモジュール	クリックするとヒートマップページに入ります
2	デバイスツリー	デバイス チャンネルを表示します
3	検索設定エリア	検索する日付時間範囲検出タイプ表示モードを設定します空間ヒートマップは画像モードで表示され時間ヒートマップは縦棒グラフで表示されます熱度値が表示されます
4	結果表示エリア	検索結果は棒グラフまたは画像で表示されます

13.5 フェイス出席統計

上のデータ分析ページをクリック  出席統計ページに入ります



いい	えアイテム	説明
1	出席統計モジュール	クリックすると出席統計ページが表示されます
2	タブ	出勤記録と出勤計算のページを切り替えます
3	検索設定エリア	デバイスを選択し検索の開始時刻と終了時刻を設定します
4	結果表示エリア	検索結果は表に表示されます

出勤記録: デバイスがカバーするエリア内の全員の出勤開始時間と終了時間および関連する記録イベントを毎回表示します

出勤計算: 出勤管理で設定された出勤ルールに基づいて人の出勤状況を計算します

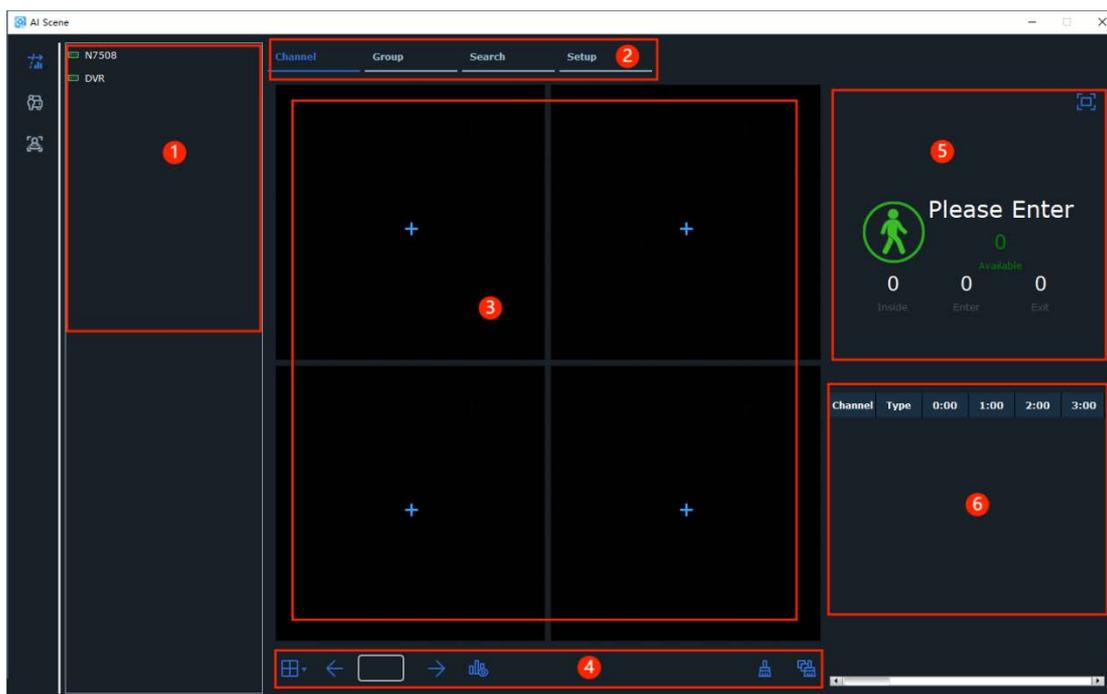
第14章 インテリジェントシーン

メインメニューからAIシーンAIシーンページに移動します

14.1 クロスカウント

上のAIシーンページをクリック  クロスカウントシーンに入るには

次の図:



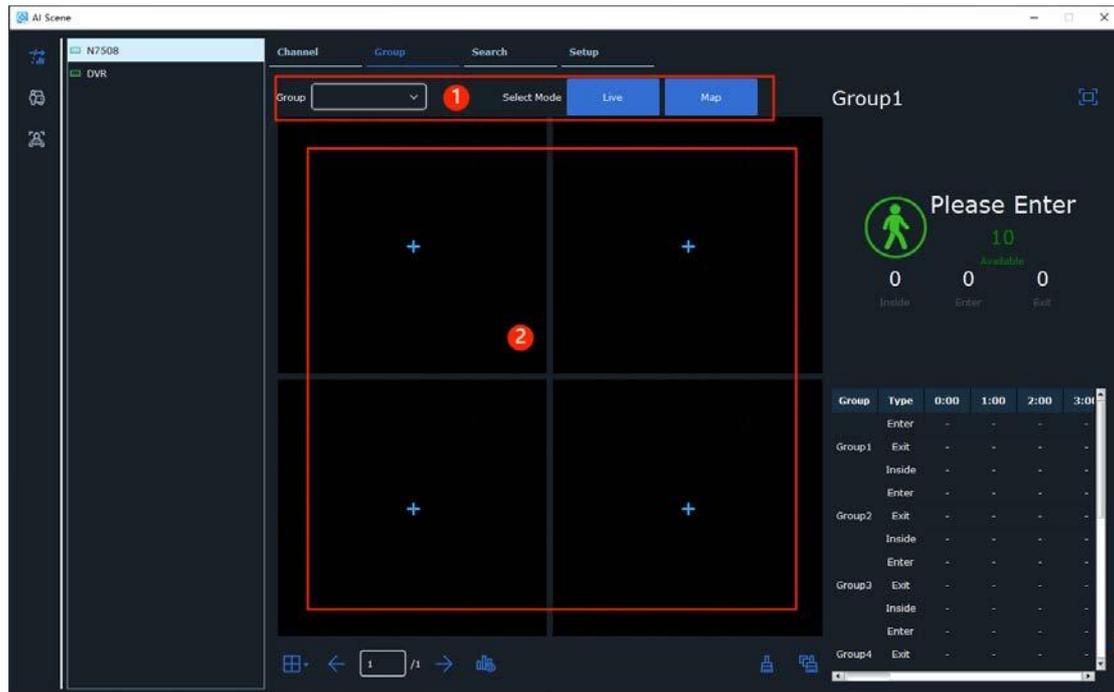
いいえ	アイテム	説明
1	デバイスツリー	デバイスを表示して選択します
2	タブ	チャンネルプレビューグループプレビューシーン検索設定のページを切り替えます

<p>3</p>	<p>プレビューエリア</p>	<p>プレビュー チャネル シーンプレビュー中は チャンネルに参加している人数チャンネルに参加 した人数チャンネルから退出した人 数チャネ ルに残っている人数の合計がそれぞれ表示さ れます利用可能なチャンネルがな い場合は各ウィンドウの中央に表示されま すアイコンをクリックして設定ページに 入りチャンネルを追加します</p>
<p>4</p>	<p>機能制御エリア</p>	<p>クリック  分割ビューを切り替えるオプション 14689 です  スイッチ分割 画面・クリック  前のページに戻る ページクリック  次のページに進みますまたは ページ番号を入力してそのページに移動します クリック  するとチャンネル数を表示するかど うかを制御できます チャンネルをクリックして  その後チャンネル カウントがクリアされますクリック  カウント すべてのデバイス チャンネルがクリアされます</p>

5	表示エリア	<p>選択したチャンネルまたはグループの数とステータスを表示します</p> <p> 通常滞在人数が制限を超えていない場合アイコンは緑色になります表示される許可人数も緑色ですそして入力してくださいただし滞在人数が制限を超えるとアイコンが赤になります表示される許可人数も赤になりますそしてお待ちください</p> <p>表示領域でクリックすると  にエリアを全画面モードにします広告の表示が設定されていない場合表示エリアは全画面モードになりますそれ以外の場合は広告が順番に再生されますこの場合表示エリア内のすべての数字アイコンテキストが画面の右側に表示されるためチャンネルに関する特定の数字をリアルタイムで確認できます</p> <p>全画面モードを終了するには右クリックして終了しますすると元のウィンドウに戻ります</p>
6	統計表示エリア	<p>1日の各時間における入退館者数滞在者数を表示します数字が0の場合は次のように表示されます-</p>

クリック **グループ** タブをクリックしてグループプレビューに入りますグループプレビューはチャンネルプレビューとは異なりますチャンネルプレビューでは各チャンネルのパラメータを設定できますグループプレビューではグループ全体のパラメータのみ設定でき各チャンネルにはそれぞれ入室者と退室者の数のみが表示されますグループプレビュー

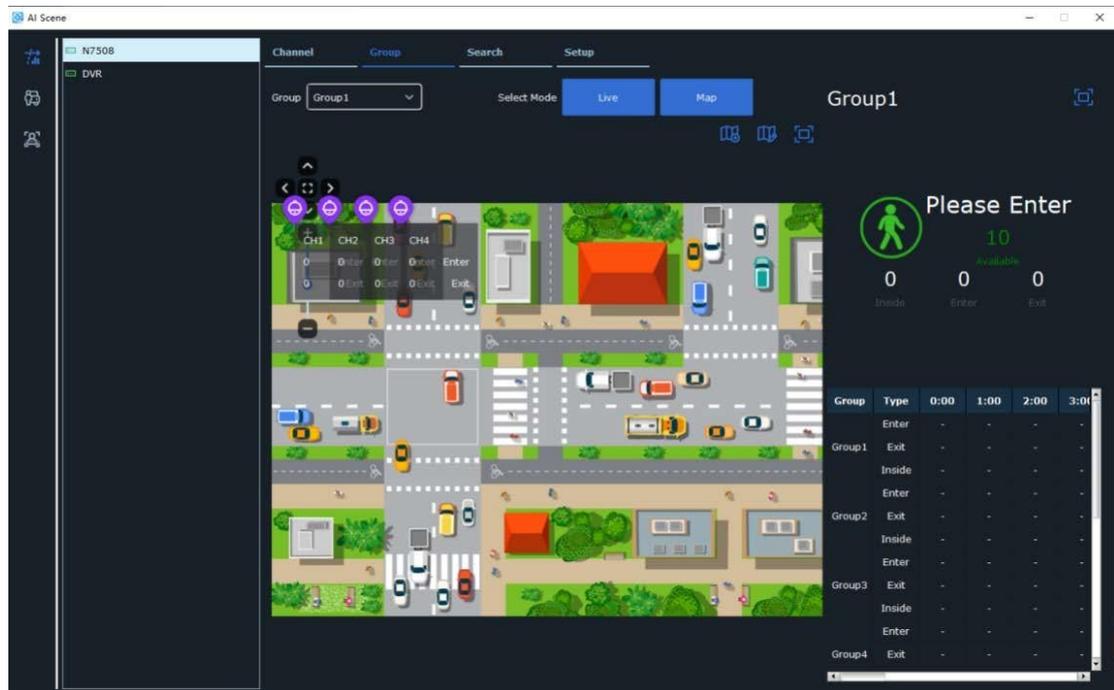
マップモードで表示できます



Select Mode Live Map セットモードを選択モードを切り替えますライブは

プレビューモード地図マップモードを意味しますプレビューモードがデフォルトです

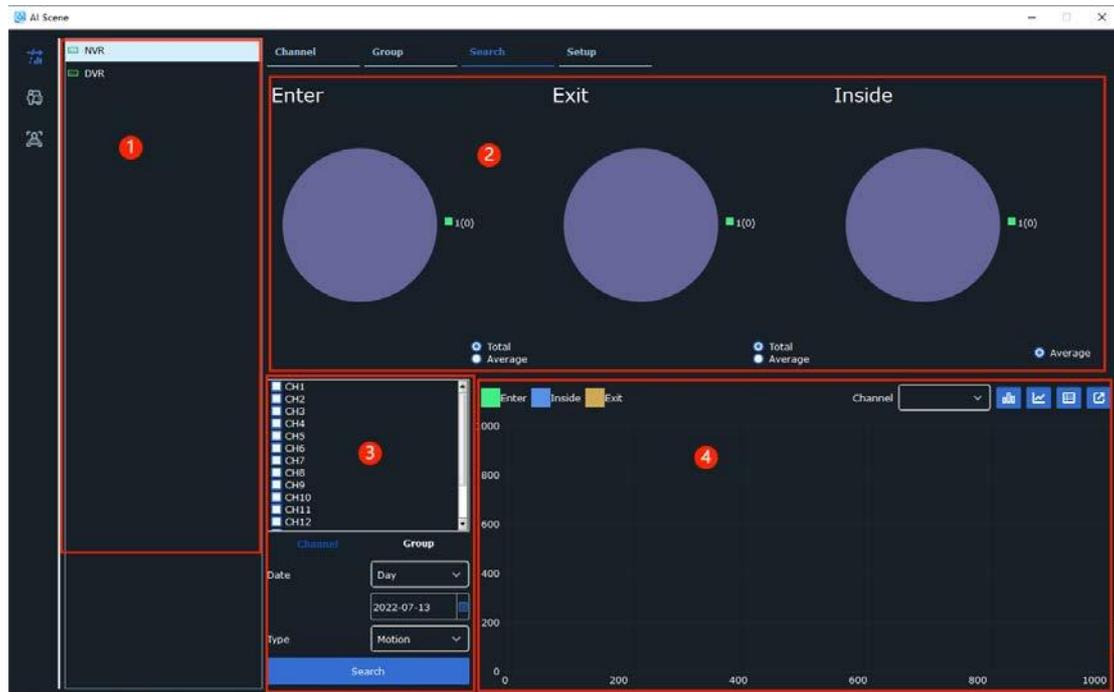
クリック地図次の図に示すようにマップモードに入ります



クリック  地図を追加するには  地図を修正するには  全画面表示に入る

モード

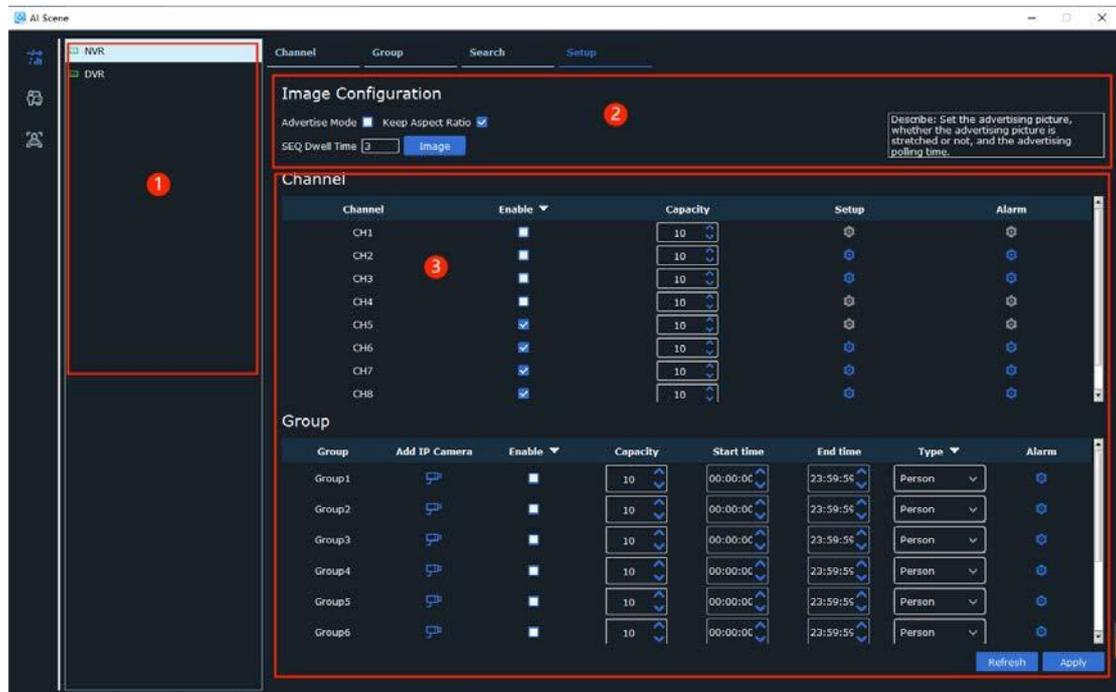
クリック検索タブをクリックして次の図に示すようにクロスカウント ページに移動します



いいえ	アイテム	説明
1	デバイスリスト	クロスカウントシーンをサポートするデバイスを表示します
2	検索表示エリア	円グラフは一定期間内に入場退場滞在した人の総数と平均数を示します 各チャンネルまたはグループごとに <input checked="" type="radio"/> Total <input type="radio"/> Average に総人数と平均人数を切り替えます
3	検索設定エリア	検索するチャンネルまたはグループ日付期間タイプを設定します

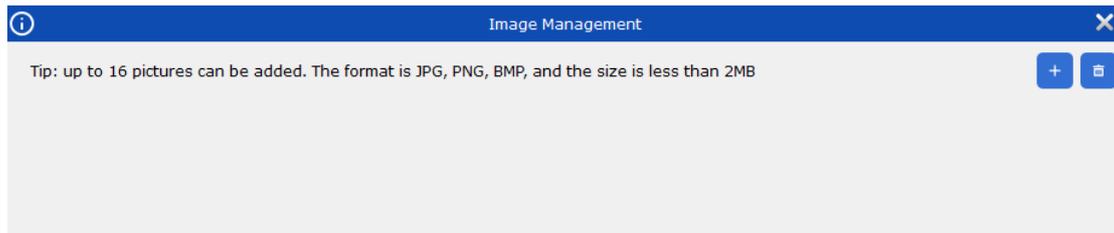
4	結果表示エリア	<p>縦棒グラフ折れ線グラフまたは表で入退出者の数の傾向を示します</p> <p>Channel <input type="text"/> から</p> <p>ドロップダウン リストでチャンネルまたはグループを切り替えることができます3つのボタンを使用して縦棒グラフ折れ線グラフ表を切り替えま</p> <p>す</p> <p> データをエクスポートするにはエクスポート ボタンをクリックします</p>
---	---------	---

上のAIシーンページ選択設定次の図に示すようにクロスカウントシーン構成ページに入ります



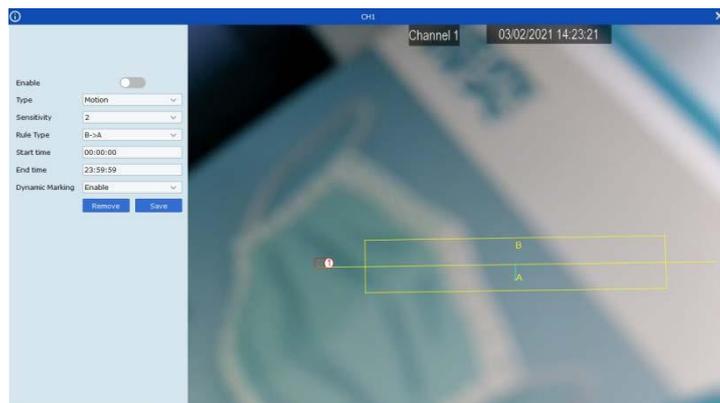
いい	えアイテム	説明
1	デバイスリスト	クロスカウントシーンをサポートするデバイスを表示します
2	広告設定	<p>広告モード: 広告モードかどうか</p> <p>アスペクト比を維持: アスペクト比を維持するかどうか</p> <p>SEQ 滞留時間: ポーリング時間を示します</p> <p>画像ボタン: 画像管理に入り広告画像を追加および削除します</p>
3	チャンネル構成 そして グループ	<p>チャンネル構成:</p> <p>デバイスの1つのチャンネルにつき1つのデータ項目チャンネル: チャンネル番号有効: 表示するかどうか容量: 入室および滞在できる人数の制限を設定しますセットアップ: クロス カウントパラメータを設定します図 15-7を参照してくださいアラーム: アラーム出力パラメータを設定します図 15-8を参照してください</p> <p>グループ構成:</p> <p>グループには最大8つのグループを含めることができますグループ: グループ番号IPカメラの追加: クリック</p> <p>グループ チャンネルを設定します有効: 表示するかどうか容量: 入室および滞在できる人数の制限を設定します開始時間と終了時間: 開始時間と終了時間を設定しますタイプ: 検出タイプ (人間または車両) を設定しますアラーム: アラーム出力パラメータを設定します</p>

次の図に示すようにアラーム画像を追加および削除します

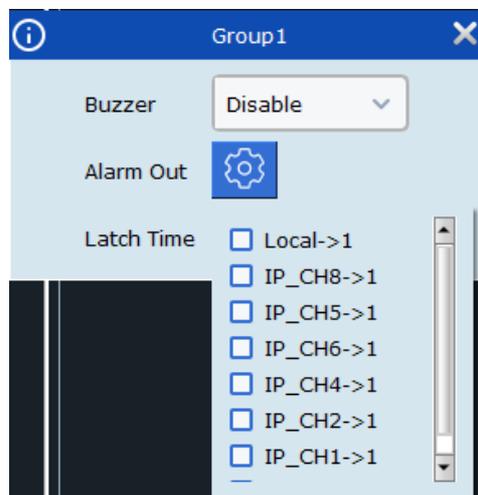


クリック ローカル画像を追加し 画像を削除する最大16のポーリング
 広告画像を追加できますが各画像のサイズは2MBを超えることはできません

次の図に示すようにクロスカウント チャンネルを構成します



次の図に示すようにアラーム出力パラメータを設定します



ブザー: ブザーを有効にするかどうか

アラーム出力: アラーム出力Local->1: ローカル アラーム出力IP_CH1->1: フロントエンド アラーム出力

ラッチ時間: 期間:

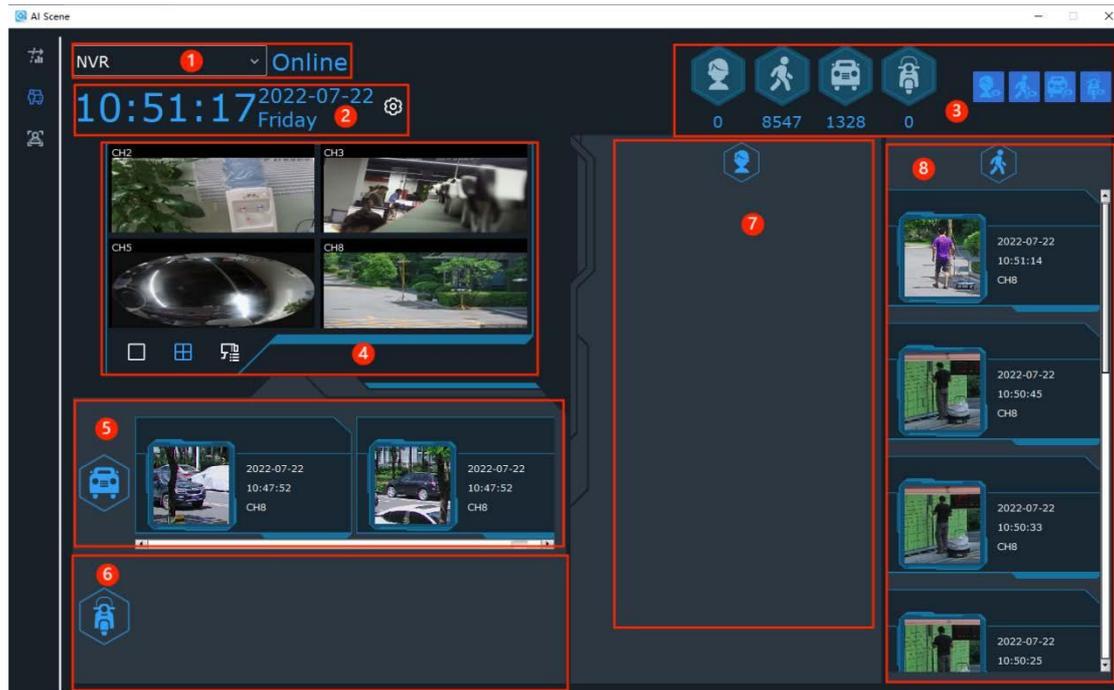
注: グループにチャンネルが選択されている場合チャンネル設定リストのチャンネルは

灰色で表示され有効にできません同様にチャンネル構成リストでチャンネルを選択した場合そのチャンネルをグループに選択することはできませんまた同じチャンネルが 2 つのグループに同時に存在することはできません

14.2 ハイブリッド検出

上のAIシーンページをクリック  ハイブリッド検出シーンに入るには

次の図:

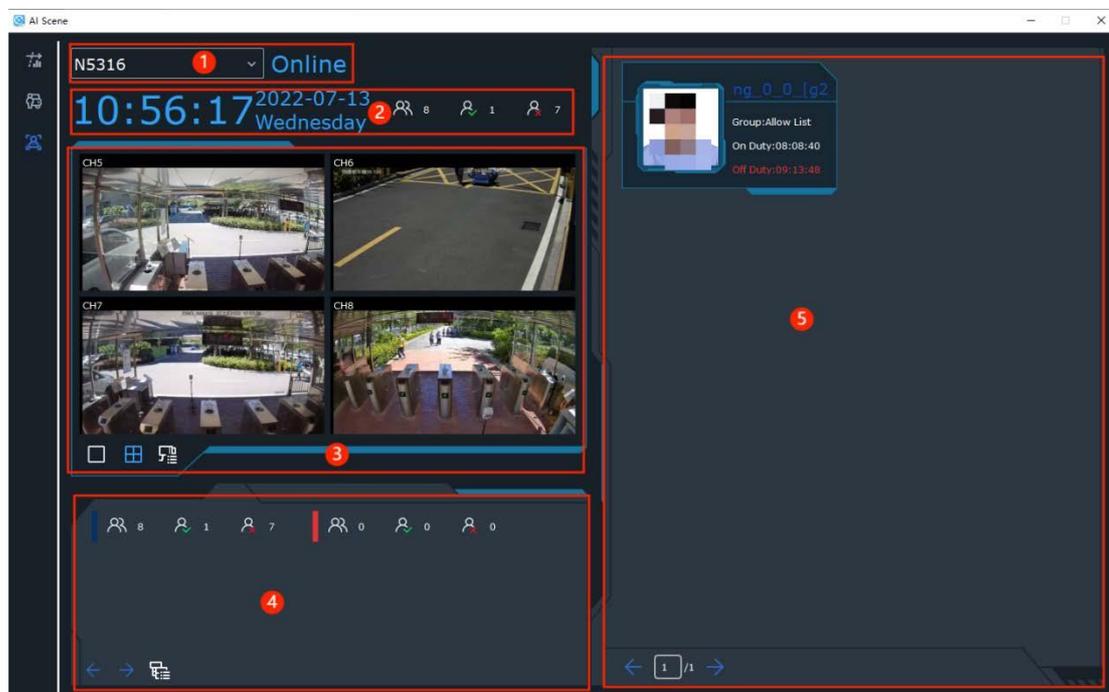


各部分については次の表で説明します

いい	えアイテム	説明
1	デバイス名とステータス	ドロップダウン リストでデバイスを切り替えることができますオンライン: デバイスはオンラインですオフライン: デバイスはオフラインです
2	時間統計期間の設定	現在の時刻を表示しハイブリッド検出タイプの統計期間を設定します
3	統計情報とコントロールエリアの表示をキャプチャする	指定した期間に選択したデバイスの検出タイプと蓄積されたキャプチャ データを表示します  制御するタイプをクリックします 対応する表示領域を非表示にするか表示するかを指定します
4	プレビューエリア	ライブビューウィンドウ単一チャンネルの切り替える リックをクリックして4チャンネルのプレビューに切り替えます連続してクリックするとプレビューチャンネルが切り替わります 必要なプレビューチャンネルをクリックして選択します
5	車両キャプチャ表示エリア	キャプチャされた車両の画像キャプチャ時間チャンネルをリアルタイムで表示します
6	軽車両 表示領域をキャプチャする	キャプチャされた非動力車両の画像キャプチャ時間およびチャンネルをリアルタイムで表示します
7	顔キャプチャ表示領域	キャプチャされた顔画像キャプチャ時間チャンネルをリアルタイムで表示します
8	通行人キャプチャ表示エリア	撮影された通行人の画像撮影時間チャンネルをリアルタイムで表示します

14.3 対面出席

上のAIシーンページをクリック  顔の出席シーンに入るには
次の図:



各部分については次の表で説明します

いい	えアイテム	説明
1	デバイス名とステータス	右クリックしてデバイスを切り替えますデバイスがオンラインの場合 オンライン 青色で表示されますデバイスがオフラインの場合 オフライン 赤で表示されます
2	時間合計数表示エリア	現在の時刻と出席予定者出席者不出席者のそれぞれの総数を表示します

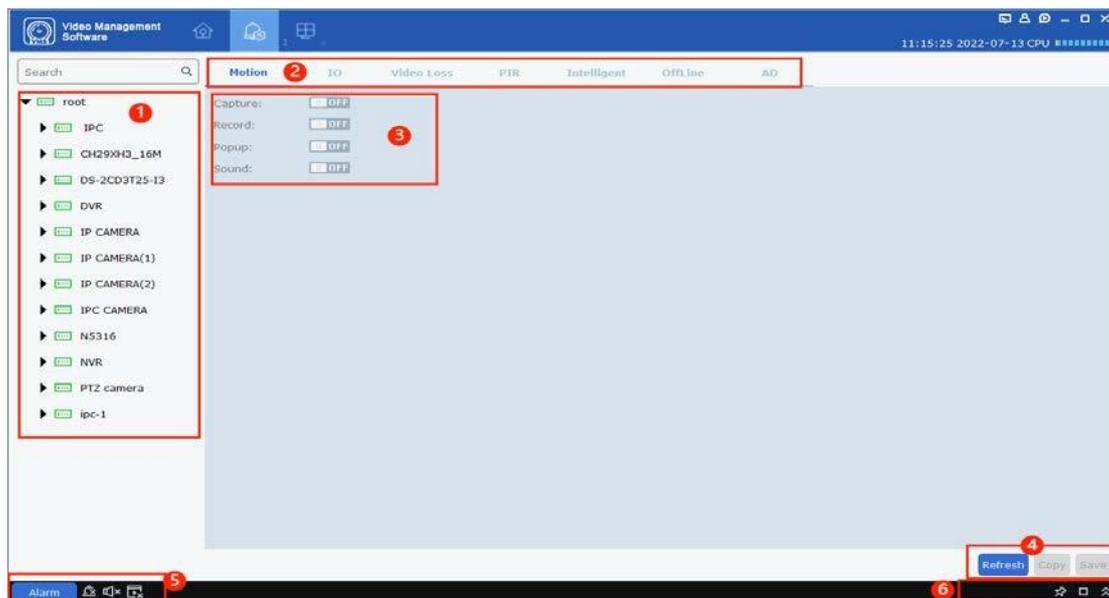
3	プレビューエリア	<p>プレビューでチャンネルを選択しますクリック </p> <p>単一チャンネルのプレビューに切り替えるには  4チャンネルプレビューに切り替え</p> <p>もう一度クリックするとページが切り替わりま  リ</p> <p>ックするとチャンネル選択ウィンドウが開き必要なプレビューチャンネルを選択できます</p>
4	グループ出席統計エリア	<p>その日の各フェイスグループで出席予定人数出席者数不出席者数をそれぞれ表示しますクリック</p> <p>  ページを切り替えるには</p> <p>クリック  グループを選択する統計</p>
5	出席情報表示エリア	<p>参加した人の情報や参加時間などを閲覧できます</p> <p>出勤時間が白くマークされている場合は出勤状況は正常です</p> <p>出勤時間が赤くマークされている場合は出勤状況が異常です</p> <p>クリック   /1  ページを切り替える</p>

第15章 アラーム設定

アラーム設定ページではチャンネルアラームの設定やオン/オフの切り替えができます

15.1 アラームインターフェースの概要

メインメニューから**アラーム設定**次の図に示すようにアラーム設定ページに移動します



このページの機能については次の表で説明します

いい	エラメータ	説明
1	デバイスリスト	デバイス グループを開きチャンネルを選択します
2	アラームの種類	アラームの種類次のオプションがあります - モーション - 入出力 - ビデオロス - パーム - 知的 - オフライン

3	<p>アラーム 引き起こされた 手術</p>	<p>トリガーされた操作次のオプションがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> - 捕獲 - 記録 - ポップアップ - 音
4	<p>コピーして 保存</p>	<p>クリックコピーチャンネルのアラームトリガー操作を別のチャンネルまたはデバイスにコピーするには保存設定を保存します</p>
5	<p>アラームトリガー ウィンドウ ポップアップそして 音</p>	<p>クリック  アラームトリガーポップアップを開き  にアラームトリガーポップアップ内のアラームを削除しますアラーム音を有効に  には をクリックしアラーム音を無効にするには をクリック  しますアラームポップアップを許可するには をクリック  しアラームポップアップを拒否するには をクリックし </p>
6	<p>アラーム サムネイル と警報 トリガー ウィンドウ</p>	<p>クリック  つまり <input type="checkbox"/> Enable/disable auto hide 選択するか プレビュー領域でアラームのサムネイルを非表示にしますアラーム トリガー ポップアップでズームをクリックしますクリックするとアラーム トリガー  ポップアップが展開または折りたたまれます</p>

15.2 アラーム設定操作

ステップ1:デバイス リストからデバイスを選択しデバイスのチャンネルを選択します

ステップ2:アラームの種類を選択します

ステップ3:アラーム タイプの下のアラーム ボタンをオンにして必要なオプションを選択します

ステップ4:クリック 保存

ステップ5:同じアラーム設定を別のチャンネルまたはデバイスに適用するには**コピー**表示されたメニューで対象のチャンネルを選択します**確認する**設定を保存します (**注記:** コピー機能はチャンネルのアラームトリガー操作を保存した後にのみ有効になります)

15.3 アラームトリガーウィンドウポップアップサウンド

クリック  左下隅のアラームトリガーウィンドウを開きます (図を参照)
次の図:

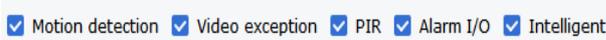


Alarm time	Alarm source	Alarm type	Information	Alarm capture	Alarm record
2022-08-02 09:16:50	172.16.16.106 二号岗斜角16.102	Motion detection	Motion begin	No capture	No record
2022-08-02 09:16:50	172.16.16.106 339G_IMX415	Motion detection	Motion begin	No capture	No record
2022-08-02 09:16:49	IP CAMERA(2) Channel 10	I/O	IO alarm begin	No capture	No record
2022-08-02 09:16:49	172.16.16.106 快速柜车群16.105	Motion detection	Motion begin	No capture	No record
2022-08-02

Motion detection Video exception PIR Alarm I/O Intelligent

アラームトリガーウィンドウには次の項目が表示されます

アラーム時間アラームソースアラームタイプ情報アラームキャプチャアラーム記録

アラームの種類を選択してください  画像をクリックしてください

またはスクリーンショットで詳細を表示します

クリック後の図に示すようにアラーム情報ウィンドウを拡大します

Alarm time	Alarm source	Alarm type	Information	Alarm capture	Alarm record
2022-08-02 09:21:01	8M-HY08 Camerjrjruj65	Motion detection	Motion begin	Capture failed	30_6_Camerjrjruj65_20220802092101.mp4
2022-08-02 09:20:58	172.16.16.106 339G去光線程序测试 16.104	Intelligent alarm	FD alarm start	No capture	No record
2022-08-02 09:21:00	CH29XH3_16M rftg658	Sound Alarm	Sound alarm start	No capture	No record
2022-08-02 09:20:58	172.16.16.106 二号岗斜角 16.102	Motion detection	Motion begin	No capture	No record
2022-08-02 09:20:59	172.16.16.106 RS-CH852H7C33-AP	Intelligent alarm	PD alarm end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:59	CH29XH3_16M rftg658	Sound Alarm	Sound alarm end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:59	N7508 RS-CH852H7C33-AP	Intelligent alarm	End of human and vehicle detection	No capture	No record
2022-08-02 09:20:56	CH29XH3_16M rftg658	Motion detection	Motion begin	No capture	No record
2022-08-02 09:20:54	172.16.16.106 1F-16.151--500W	Motion detection	Motion begin	No capture	No record
2022-08-02 09:20:54	172.16.16.106 339G_IMX415	Motion detection	Motion end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:54	172.16.16.106 339G去光線程序测试 16.104	Motion detection	Motion end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:54	172.16.16.106 1F-16.103--200W	Motion detection	Motion end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:54	172.16.16.106 1F-16.101--200W	Motion detection	Motion end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:52	CH29XH3_16M rftg658	Motion detection	Motion end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:43	172.16.16.106 二号岗斜角 16.102	Motion detection	Motion end	No capture	No record
2022-08-02 09:20:44	8M-HY08 CH233ee555	Motion detection	Motion begin	22_7_CH233ee5...	22_6_CH233ee555_20220802092045.mp4
2022-08-02 09:20:44	8M-HY08 CH3	Motion detection	Motion begin	23_7_CH3_2022...	23_6_CH3_20220802092045.mp4
2022-08-02 09:20:44	8M-HY08 CH4	Motion detection	Motion begin	24_7_CH4_2022...	24_6_CH4_20220802092045.mp4
2022-08-02 09:20:44	8M-HY08 CH5	Motion detection	Motion begin	25_7_CH5_2022...	25_6_CH5_20220802092045.mp4
2022-08-02 09:20:44	8M-HY08 CH6	Motion detection	Motion begin	26_7_CH6_2022...	26_6_CH6_20220802092045.mp4
2022-08-02 09:20:44	8M-HY08 CH7	Motion detection	Motion begin	27_7_CH7_2022...	27_6_CH7_20220802092045.mp4

Motion detection
 Video exception
 PIR
 Alarm I/O
 Intelligent

アラームトリガー操作のあるデバイス チャンネルが表示されるので次の図に示すようにアラームをリアルタイムで確認できます

PopUp Preview
✕

CH4



Information

Device Name : 8M-HY08

Channel Name : CH4

Alarm type : Motion detection

Alarm time : 2022/08/02-09:28:56

Total number of current channel alarms 1/2

- 📺 Channel 10
- 📺 CH4
- 📺 Camerjrjruj65
- 📺 CH8
- 📺 CH5
- 📺 CH7
- 📺 CH6
- 📺 CH233ee555
- 📺 Camera
- 📺 CH3
- 📺 rftg658

Automatic update alarm Exit to clear all alarms

自動更新アラーム: 選択すると新しいアラームがトリガーされたときにアラーム チャンネルが VMS Pro に自動的に表示されます

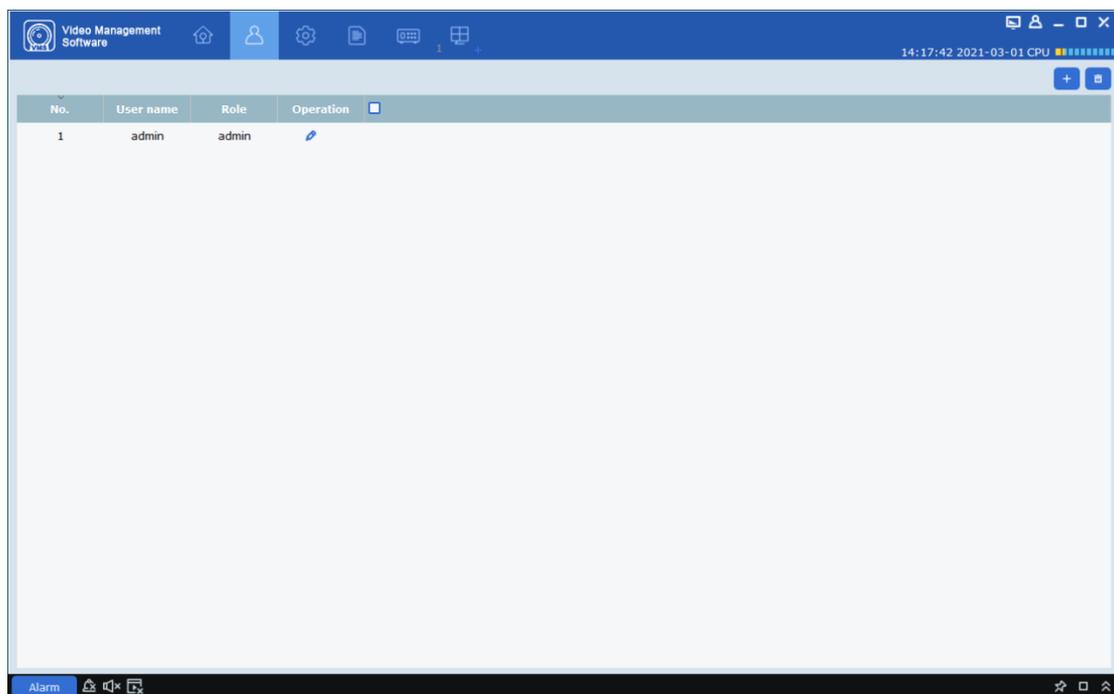
終了してすべてのアラームをクリアする: 選択するとアラーム ページを終了した後にすべてのチャンネル アラームがクリアされます

第16章 アカウント管理

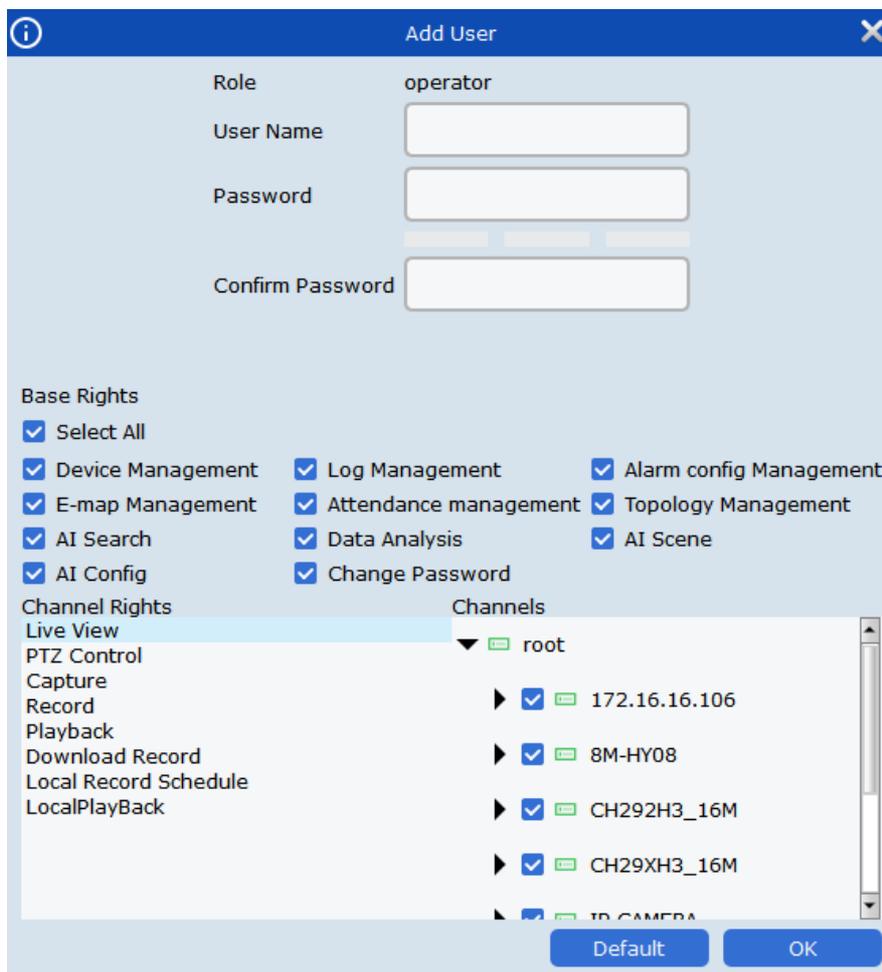
アカウント管理ページでユーザーを追加削除しユーザー権限を変更します

16.1 ユーザーの追加

ステップ1: メインメニューから **アカウント管理** 次の図に示すようにアカウント管理ページに入ります



ステップ2:クリック  右上隅に図のようなダイアログボックスが表示されます
次の図:



Add User

Role: operator

User Name:

Password:

Confirm Password:

Base Rights

- Select All
- Device Management
- E-map Management
- AI Search
- AI Config
- Log Management
- Attendance management
- Data Analysis
- Change Password
- Alarm config Management
- Topology Management
- AI Scene

Channel Rights

Channel Rights	Channels
Live View	root
PTZ Control	
Capture	
Record	<input checked="" type="checkbox"/> 172.16.16.106
Playback	<input checked="" type="checkbox"/> 8M-HY08
Download Record	<input checked="" type="checkbox"/> CH292H3_16M
Local Record Schedule	<input checked="" type="checkbox"/> CH29XH3_16M
LocalPlayBack	<input checked="" type="checkbox"/> IP CAMERA

Default OK

パラメータについては次の表で説明します

パラメータ	説明
ユーザー名	ユーザーの唯一の識別子ユーザー名は一意です
パスワード	ユーザー パスワードとパスワードの確認パスワードは一貫している必要があります
パスワードを認証する	
基地の権利	必要に応じて基本的なユーザー権限を設定します権限には次のものが含まれます デバイス管理: デバイス管理 ログ管理: ログ管理 アラーム設定管理: アラーム設定管理 Eマップ管理: 電子地図管理 勤怠管理: 勤怠管理 トポロジ管理: トポロジ管理 AI検索: インテリジェント検索データ分析: データ分析 AI シーン: インテリジェントシーン; AI 構成: インテリジェント構成 パスワードの変更: パスワードを変更する

ステップ3:必要に応じてチャンネル権限を設定します権限ごとに右側のチャンネルを選択しますパラメータについては次の表で説明します

パラメータ	説明
ライブビュー	リアルタイムプレビュー
PTZコントロール	PTZコントロール
捕獲	捕獲
記録	録音
再生	再生
ダウンロード記録	録音をエクスポートする
ローカルレコードスケジュール	ローカルレコーディングプラン
ローカル再生	ローカル再生

ステップ4:設定後クリックわかりましたをクリックしてユーザーを追加しますデフォルトの権限に戻すには **デフォルト**をクリックする前にわかりました

注記:管理者にはすべての権限があります権限を変更または削除することはできません追加されたユーザーの権限を変更したりユーザーを削除したりできます

16.2 ユーザーの変更

Role operator

User Name abc123

Password

Confirm Password

Base Rights

Select All

Device Management Log Management Alarm config Management

E-map Management Attendance management Topology Management

AI Search Data Analysis AI Scene

AI Config Change Password

Channel Rights

Live View

PTZ Control

Capture

Record

Playback

Download Record

Local Record Schedule

LocalPlayBack

Channels

root

172.16.16.106

8M-HY08

CH1ttjj333

CH233ee555

CH13

Default OK

ステップ1: クリック  変更するユーザーの横にある をクリックします

ステップ2: 表示されるページで必要に応じてユーザー権限ユーザー名パスワードを変更します

ステップ3: クリックわかりました変更を保存します

16.3 ユーザーの削除

クリック  削除したいユーザーの横にあるをクリックしますダイアログボックスが表示されますわかりました
または削除する複数のユーザーのチェックボックスをクリックしページの右上隅をクリック  して
ユーザーを削除しますスーパーユーザーは削除できないことに注意してください

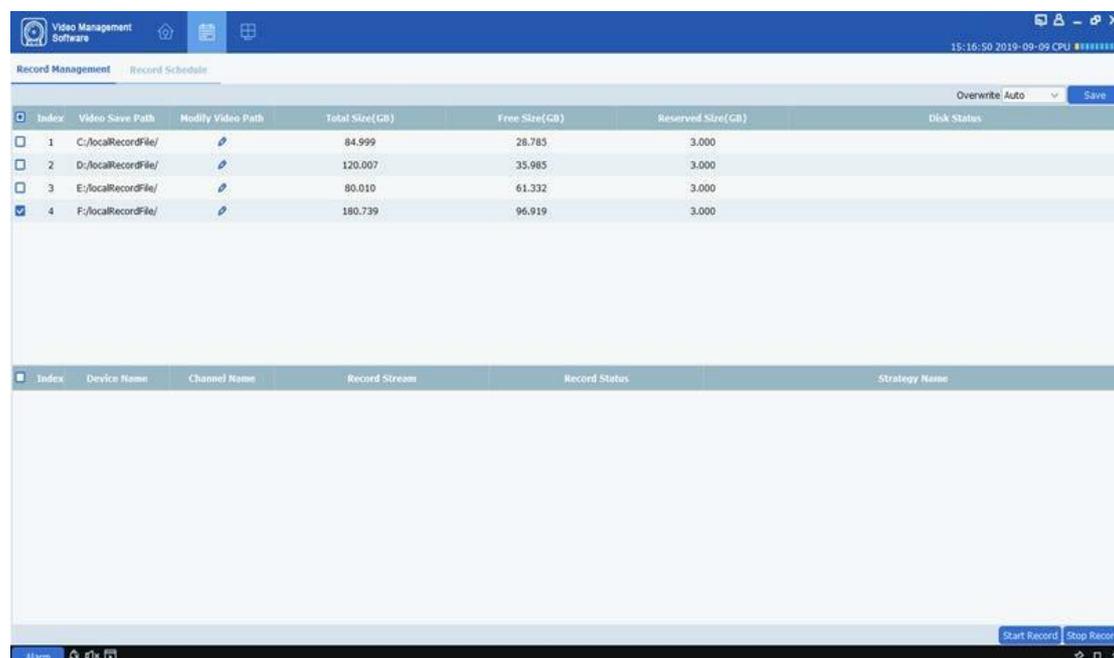
第17章 ローカル記録計画

この章ではローカル録画プランを構成する方法について説明します

ステップ1:メインメニューから**ローカルレコード**次の図に示すように録画プランのパス選択ページに入ります

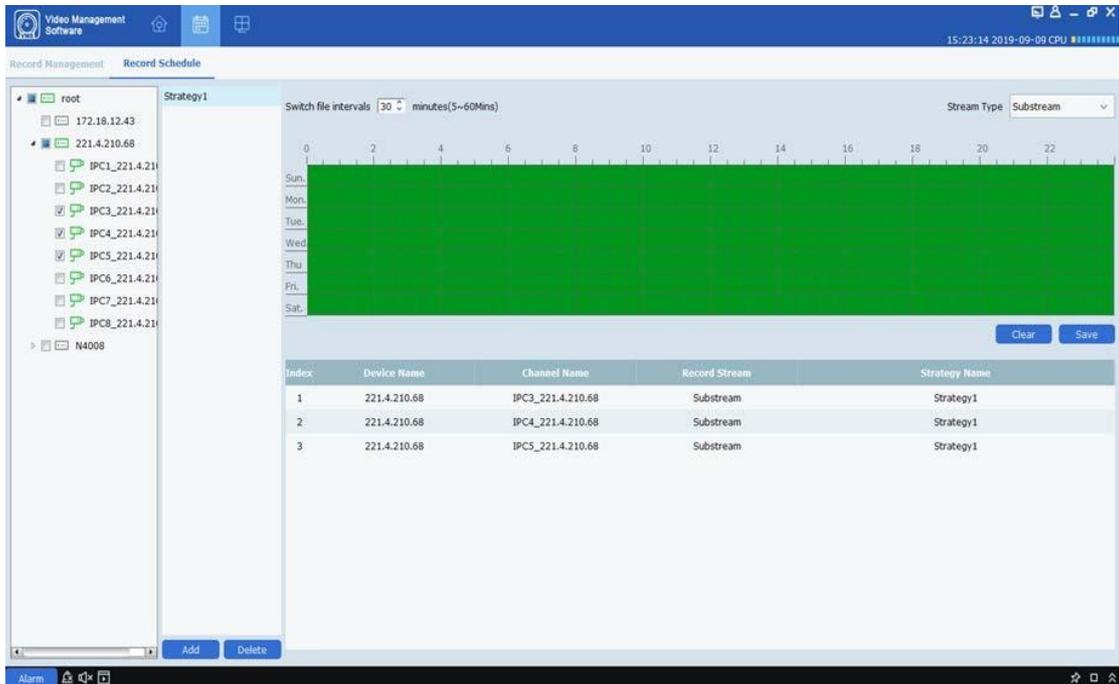


ステップ2:パスを選択してクリック**保存**次の図に示すようにローカル録画プラン ページが表示されます



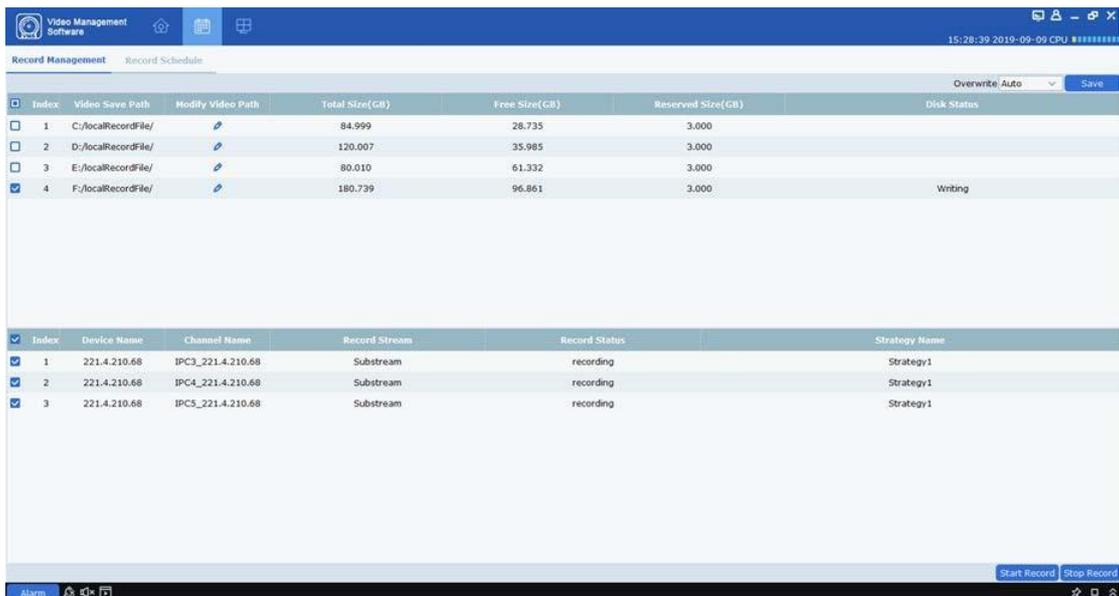
ステップ3:設定する領域をダブルクリックします**予約サイズ (GB)** クリック**上書き**右上隅をクリックして時間を上書きし**保存**

ステップ4:クリック記録スケジュール録画プラン設定ページに入りますデバイスツリー で必要なデバイスを選択しますマウスの左ボタンを押したままドラッグしてグリッド領域で特定の録画時間を設定し**保存**次の図に示すように:

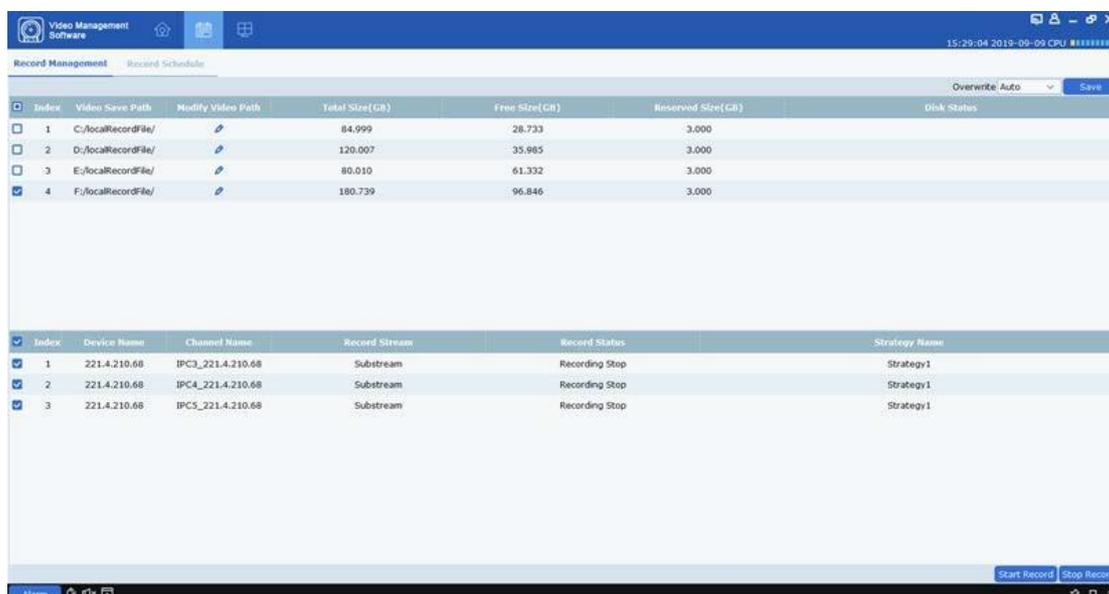


ステップ5:設定後**記録管理**ページでチェックボックスをオンにします

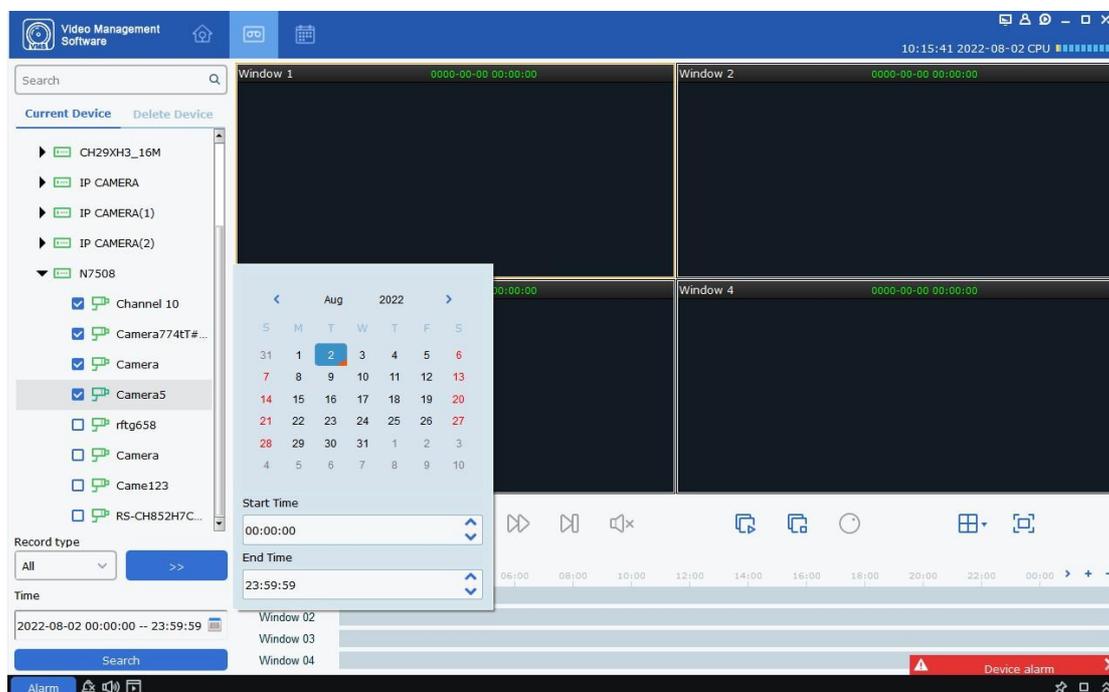
必要なデバイスチャンネルを選択するかすべてのチャンネルを選択してクリックします **Start Record** 下の右隅をタップして録音を開始します録音が始まったら**書き込み**に登場**ディスクステータス** コラムそして**録音**に登場**レコードステータス**レコード管理ページの列に と表示され次の図に示すようにディスクがローカルに記録されていることを意味します



ステップ6: クリック **Stop Record** 右下隅のをタップしてローカル録画を停止しますその後書き込みから消えるディスクステータスコラムそして録画停止に登場レコードステータス次の図に示すように録画管理ページの列に表示されます



ステップ7: メインメニューから**ローカル再生**ローカル再生ページに移動しますチャンネルを選択すると次の図に示すようにカレンダーにローカル録画の日付がマークされていることがわかります



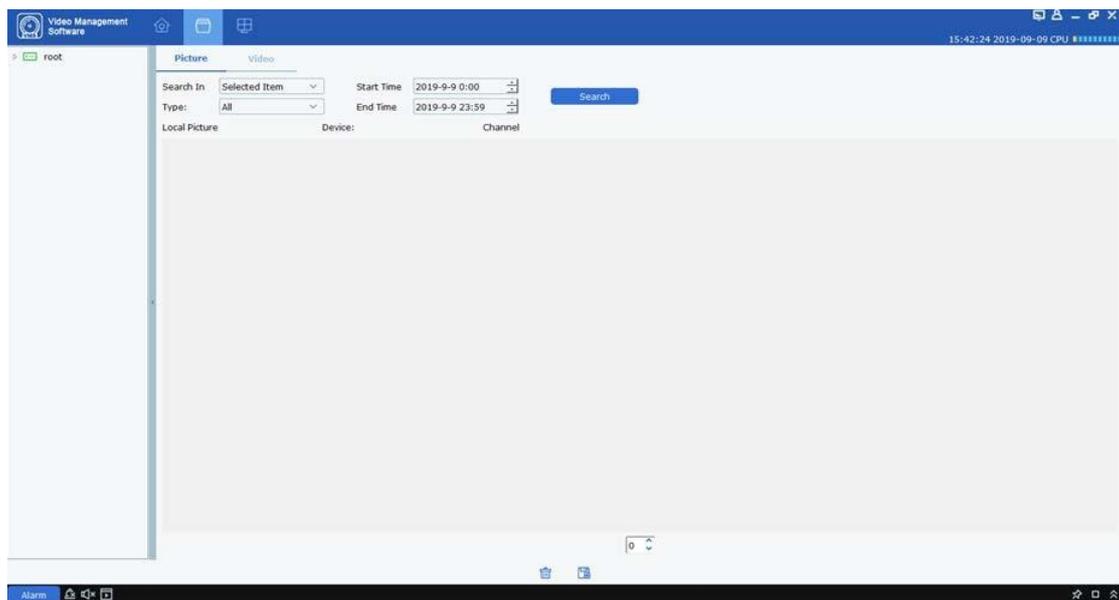
ステップ8: ローカル再生の詳細な操作については第8章「ローカル再生」を参照してください

第18章 ファイル管理

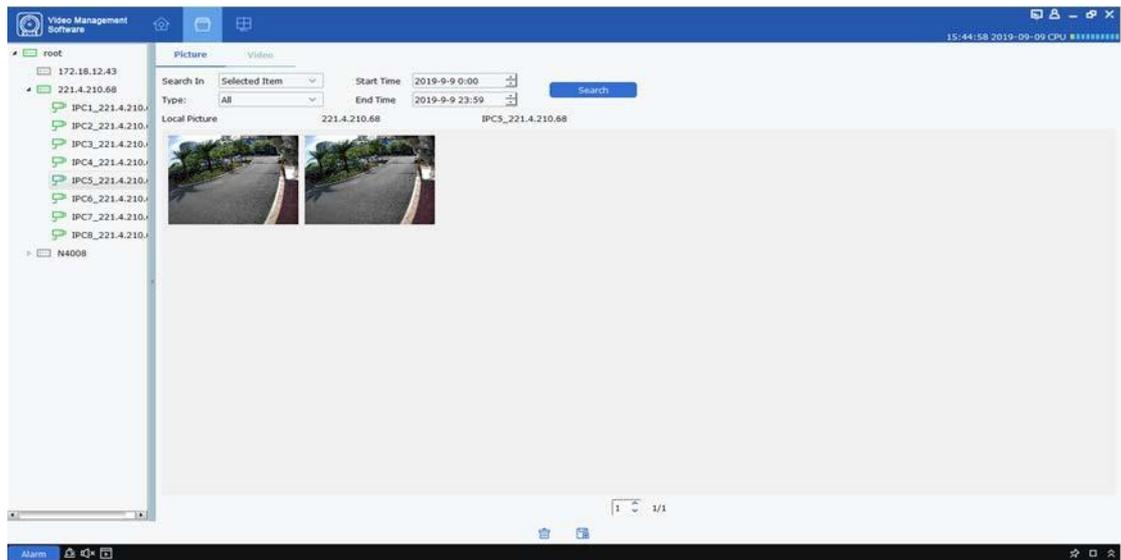
ローカルの録画と画像を表示および再生します録画と画像にはプレビューの録画とキャプチャが含まれます

18.1 ローカル画像の再生とエクスポート

ステップ1:メインメニューから**ファイル管理**次の図に示すようにファイル管理ページに移動します



ステップ2:左側のデバイスグループで目的のデバイスチャンネルを選択し日付と時刻を設定してクリックします**検索**画像を検索します次の図に示すように検索結果が表示されます



ステップ3:表示したい画像をダブルクリックします

注記: 画像を右クリックして選択

Show in Explorer

次に保存するフォルダ

画像が表示されます右クリックして選択してください

Deleted File

画像を削除する機能

と同じです  ページの下部にあります右クリックして選択してください

Copy File

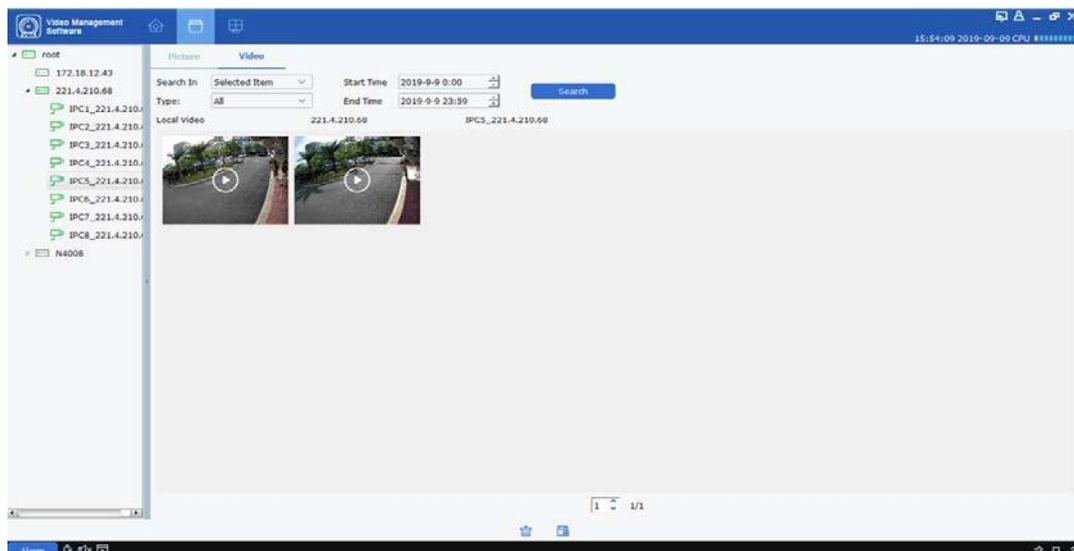
に

画像を別のディレクトリにエクスポートします機能はページと同じで  下部の
す

18.2 ローカル録画の再生とエクスポート

ステップ1:メインメニューから**ファイル管理**ファイル管理ページに移動します**ビデオ**ビデオページに切り替えます

ステップ2:左側のデバイスグループで目的のデバイスチャンネルを選択し日付と時刻を設定してクリックします**検索**録画を検索します次の図に示すように指定した日付に録画が存在する場合録画が表示されます



ステップ3:再生するローカル録画をダブルクリックすると次の図に示すように録画の再生が開始されます



注記：録画画像を右クリックして選択

Show in Explorer

保存するフォルダ

録画が表示されます右クリックして選択してください

Deleted File

録音を削除します

機能はページの下部と同じです右クリックして選択してください

Copy File

録音を別のディレクトリにエクスポートします機能は

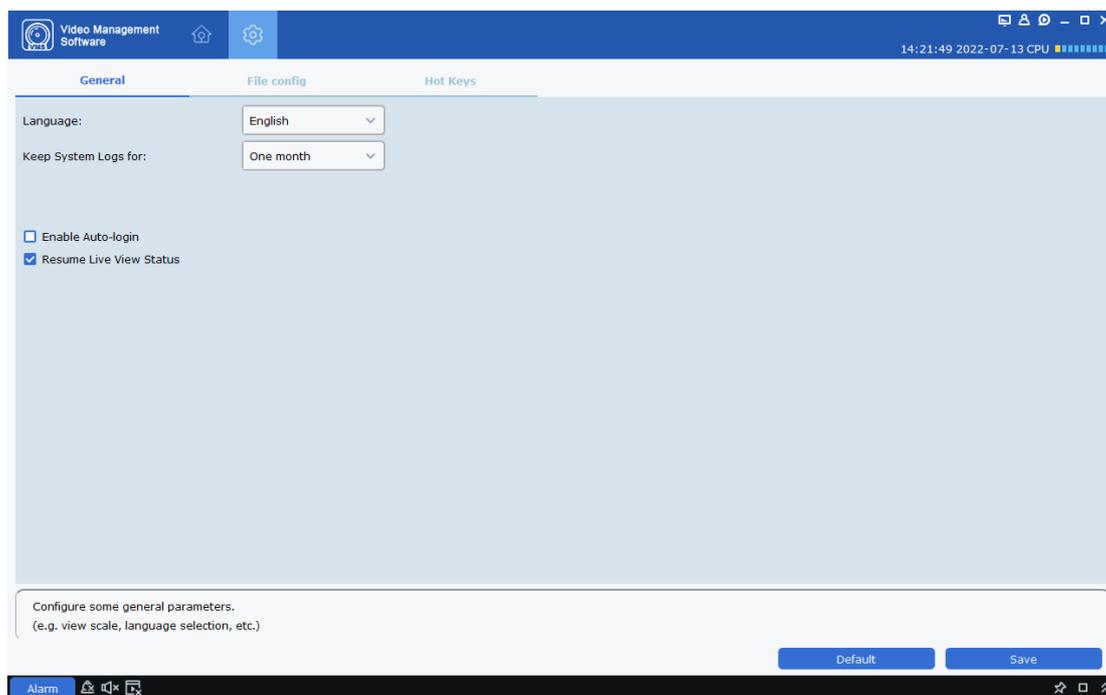


ページの下部にあります

第19章 システム構成

一般設定とファイル設定を含むソフトウェア システム パラメータを設定します

ステップ1:メインメニューから**システム構成**次の図に示すようにシステム構成ページに移動します



ステップ2:システムパラメータを設定しますパラメータについては次の表で説明します

パラメータ		説明
一般的な	言語	英語がサポートされています
	システムログを保存する	システムログの保存期間: - 1週間 - 半月 - 1ヶ月
	自動ログインを有効にする	自動ログインを有効にします
	ライブビューステータスを再開	ライブビューを復元します
ファイル設定	ファイルタイプ	ファイルストレージタイプ次のオプションがあります - 無緯度波数 - 動画 - mp4
	最大ファイルサイズ	最大ファイルサイズ次のオプションがあります - 1G - 2G
	ディスク容量が__MB未満になったときに警告する	値を設定しますディスク容量が値より少なくなるとアラームがトリガーされますチェックボックスを選択して値を設定します
	保存した画像のパス	ローカルのストレージパスを設定する

		画像
	保存した動画のパス	ローカル録画の保存パスを設定します
	アラーム音	各アラームトリガータイプのアラーム音を設定します
ホットキー	<p>フルスクリーンでリアルプレイ (フルスクリーンモードを有効にする) (有効にする プレビューモード); リモート再生 (リモート再生を有効にする)</p> <p>システム構成 (システム設定を開く); アラームイベント (アラームを開く); クルーズ設定 (クルーズ設定を開く); デバイス管理 (開けるデバイス管理); ロック画面 (画面をロック)</p> <p>ユーザーの切り替え (ユーザーの切り替え); 開閉アラーム音 (アラーム音を有効または無効にする)</p> <p>ローカル記録 (ローカル記録を開く)</p>	<p>ホットキーを使用してモジュールにすばやく入り後半部分のホットキーをダブルクリックして変更</p> <p>することができます</p>

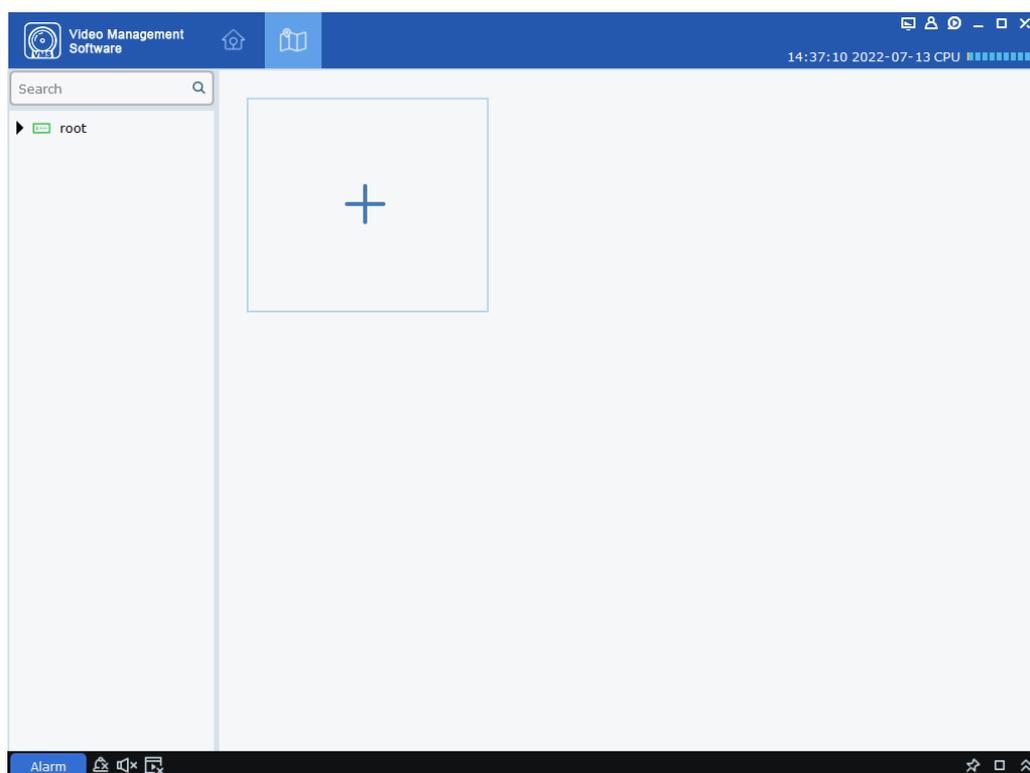
ステップ3: クリック保存システム設定を完了します

第20章 電子地図管理

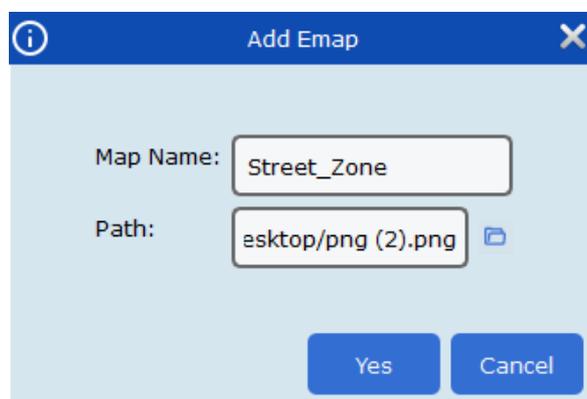
電子地図を使用して警報チャンネルが存在する位置を表示したりチャンネルのビデオや警報を表示したりできます

20.1 マップの追加

ステップ1:メインメニューから**Eマップ設定**次の図に示すようにマップ構成ページに移動します



ステップ2:クリック  ページにマップ選択ダイアログボックスが表示されます
次の図:

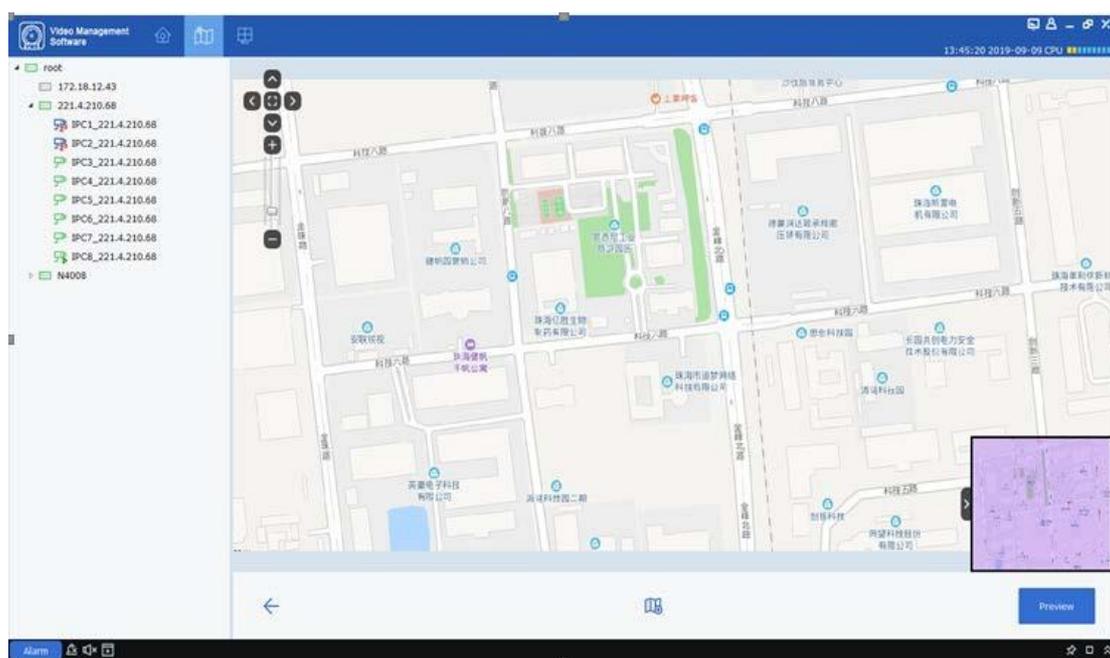


ステップ3:マップに名前を付けマップパスを指定します

ステップ4:クリックはい保存します

20.2 マップの編集

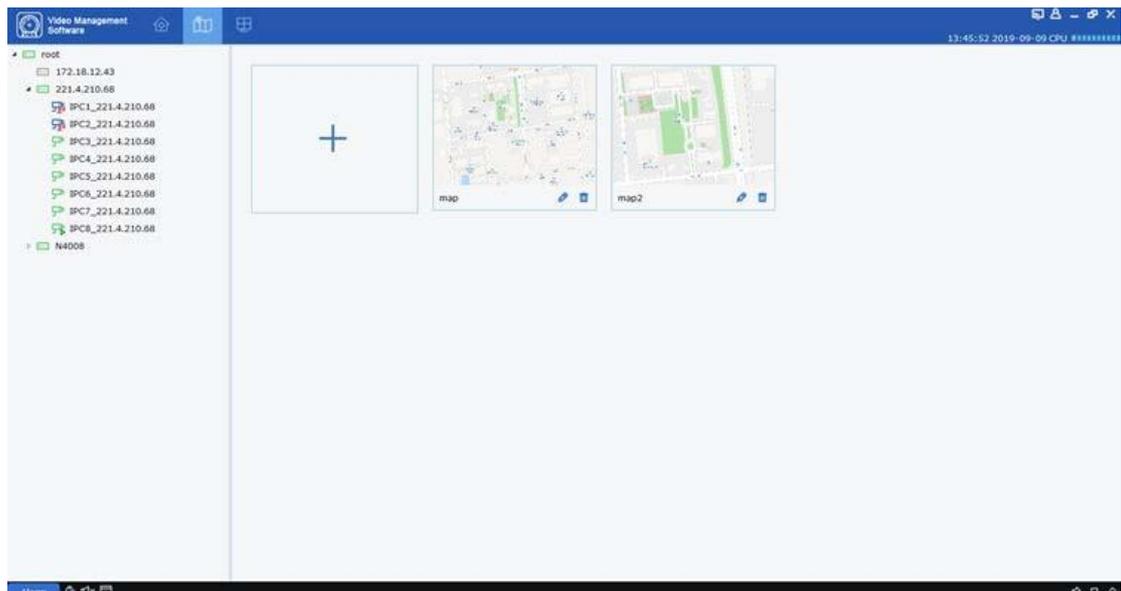
次の図に示すように編集するマップをダブルクリックして編集ページに移動します



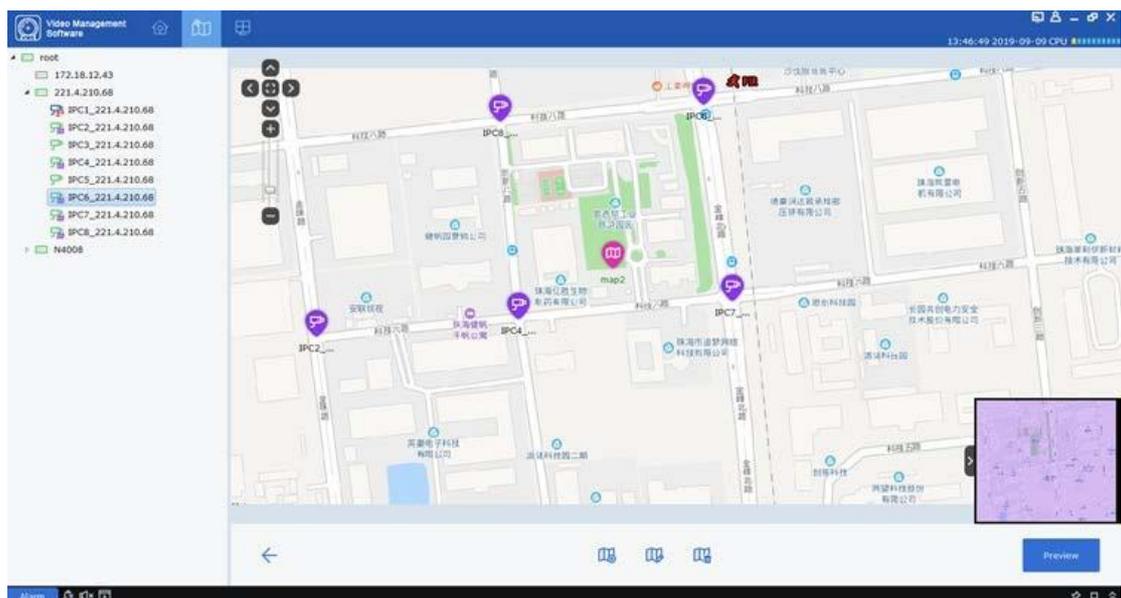
ステップ1:左側のデバイスグループで必要なデバイスをマップ上の特定の位置にドラッグします

ステップ2:クリック  地図上にホットエリアを追加します

注記: ホットエリアを追加するには新しいマップを追加する必要があります



ステップ3:次の図に示すようにマップにホット エリアを追加し必要なデバイスをマップ上の特定の位置にドラッグします



注記：クリック**プレビュー**右下隅にある をクリックするとデバイスからリアルタイムのアラームを受信できますデバイスをダブルクリックするとデバイス監視ビューが表示されます

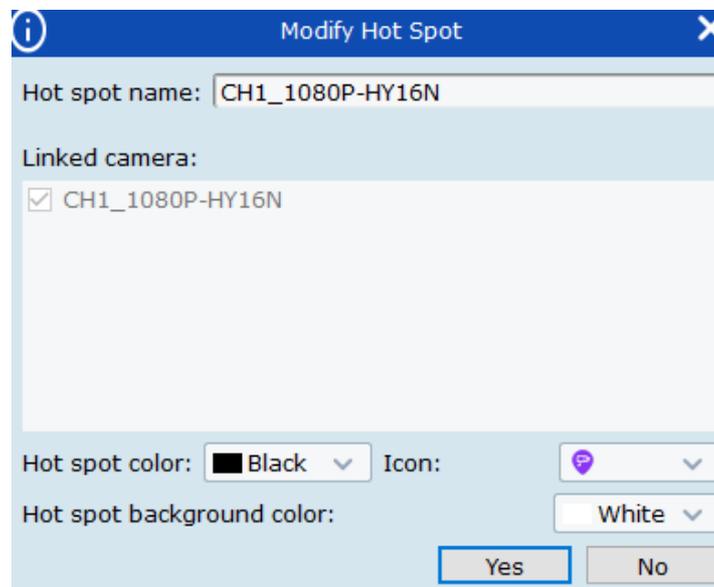
ホットエリアアイコンをダブルクリックしてホットエリアマップに入ります**プレビュー**右下隅にある をクリックするとデバイスからのリアルタイムアラームを受信できますデバイスをダブルクリックするとデバイス監視ビューが表示されますクリックするとデバイスが**📍**のアラームがマップ上に鮮明に表示されます

20.3 デバイスの変更と削除

1. デバイスアイコンをクリックしダブルクリックまたはクリックします

 デバイスの変更を入力する

ページは次の図のように表示されます



パラメータの説明:

ホットスポット名: カメラスポットの名前

リンクされたカメラ: 関連するカメラ

ホットスポットカラー: カメラスポットの色

アイコン: カメラスポットのアイコン

ホットスポットの背景色: カメラスポット名の背景色

2. デバイスアイコンをクリックしをクリック  ますデバイス削除ダイアログボックスが表示されます **わかりました** 削除を完了します

第21章 インテリジェント構成

21.1 認識管理

上のAI設定ページをクリック 認識顔編集ページを開きますこのページにはモデル構成顔データベース管理データベース同期ナンバープレート管理が含まれます

1. モデル構成

顔モデルを管理しさまざまな顔計算方法を選択します次の図に示すようにモデル構成アイコンをクリックしてモデル構成ページに入ります

The screenshot displays the 'Recognition' management interface. On the left sidebar, a red box labeled '1' highlights the 'Model Configuration' icon, and another red box labeled '2' highlights the 'NVR' and 'DVR' items in the tree view. The main content area features an 'Auto Select Model' toggle switch and a table with the following data:

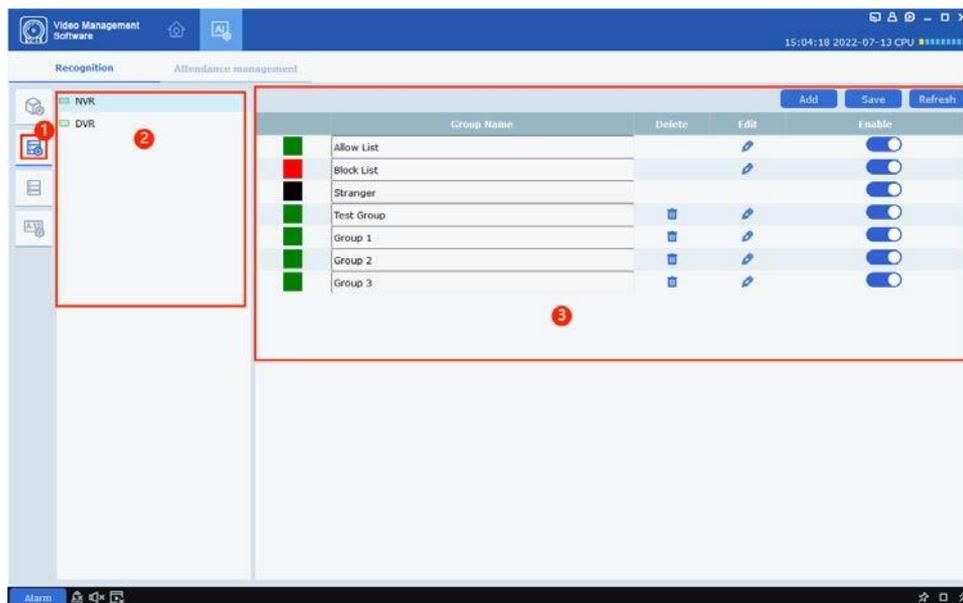
Device/Channel	Face Recognition	Face Detection Model	Enable Face Recognition
local	V0.0.0.0.1-release	-----	<input checked="" type="checkbox"/>
IP CH2	V0.5.0.0.2-release	V0.5.1.2.1-release	<input type="checkbox"/>
IP CH3	V0.4.0.0.2-release	V0.4.1.6.1-release	<input type="checkbox"/>
IP CH6	V0.4.0.0.2-release	V0.4.1.6.1-release	<input type="checkbox"/>
IP CH8	V0.4.0.0.2-release	V0.4.1.6.1-release	<input type="checkbox"/>

A red box labeled '3' highlights the table area.

いい	えアイテム	説明
1	モデル管理タブ	クリックするとモデル管理ページに入ります
2	デバイスツリー	デバイスを表示して選択します
3	モデル管理領域	<p>ページに入りデバイスを選択してデバイスモデル情報を表示します</p> <p>地元のデバイス/チャンネル列はデバイス モデルを示します</p> <p>Ch1…IPカメラのモデルを示します選択できるモデルは1つだけです 自動選択モデル手動でモデルを選択することはできません設定後保存選択したモデルを保存します</p> <p>顔認識: 顔認識バージョンを表示します</p> <p>顔検出モデル: 顔検出モデルのバージョンを表示します</p> <p>保存: 変更を保存します</p> <p>リフレッシュ: データを更新します</p>

2. 顔データベース管理

顔グループを追加削除し顔グループ情報を変更します顔データベース管理ページを次の図に示します



いいえ	アイテム	説明
1	顔データベース管理タブ	クリックすると顔データベース管理ページに入ります
2	デバイスツリー	デバイスを表示して選択します
3	顔データベース管理エリア	<p>1つのデバイスにつき最大16個のフェイスグループを作成できます 許可リストブロックリストそして見知らぬ人固定されており削除することはできません</p> <p>グループ名: 変更可能なフェイスグループ名を表示します</p> <p>消去: 固定された3つのグループ以外の顔グループを削除します</p> <p>編集: 顔グループ内の画像を追加削除変更します</p> <p>有効にする: フェイスグループのステータスを表示します追加</p> <p>:フェイスグループを追加します</p> <p>保存: 変更を保存します</p> <p>リフレッシュ: データを更新します</p>

顔画像情報を追加削除編集しますグループを選択してクリックします



入力する

グループ設定ページは次の図のようになります

No.	Device	Status	Result
<input type="checkbox"/> 1	IP CAMERA(1)	■	
<input type="checkbox"/> 2	172.16.16.106	■	
<input type="checkbox"/> 3	IP CAMERA(4)	■	
<input checked="" type="checkbox"/> 4	BM-HY08	■	
<input checked="" type="checkbox"/> 5	N7508	■	

顔画像の追加: クリック **輸入** 次の図に示すようにインポート方法のダイアログ ボックスが表示されます



デバイス画像: デバイスでキャプチャされた顔画像を検索し特定のグループに画像をインポートします

ローカル画像: ローカルに保存されている顔画像を選択し特定のグループに画像をインポートします

ローカル画像ディレクトリ: 顔画像を保存するローカルディレクトリを選択し画像を特定のグループに一括でインポートします

顔画像をエクスポート: 現在のグループ内の顔画像を選択し **輸出** 次にローカルストレージパスを選択して画像をローカルストレージにエクスポートします

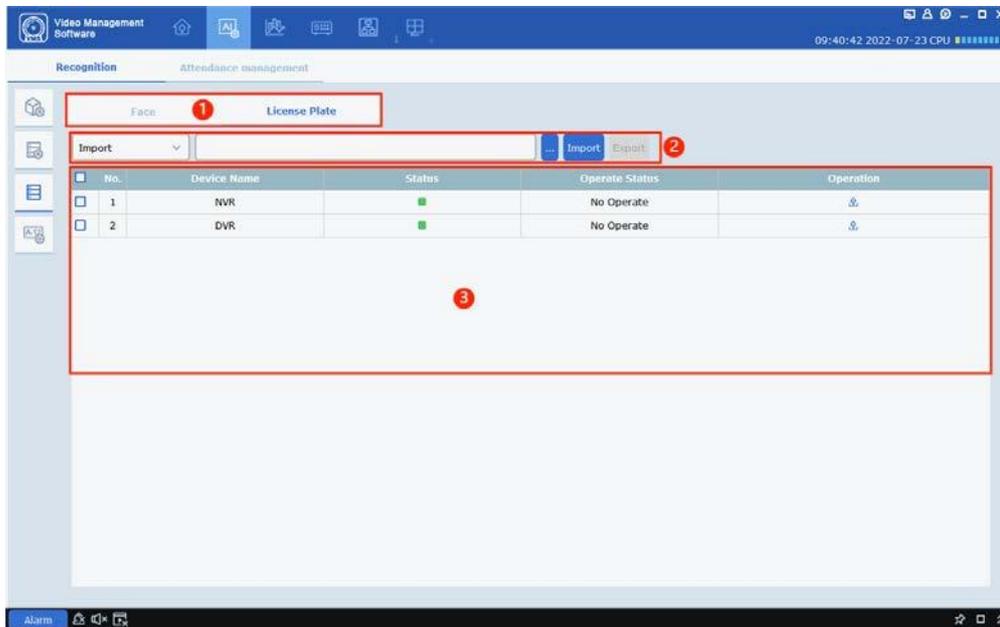
インポートテンプレートをダウンロードする: クリック **インポートテンプレートをダウンロード** をクリックしローカルストレージパスを選択してインポートテンプレートをローカルストレージにダウンロードしますテンプレートファイルの説明に基づいて画像を編集します **ローカルイメージ.csv** ファイルをインポートして画像と関連情報を一括でアップロードします

顔画像の削除: 現在のグループ内の顔画像を選択し **消去** 選択した画像を削除します

更新: クリック **リフレッシュ** 現在のグループを更新します

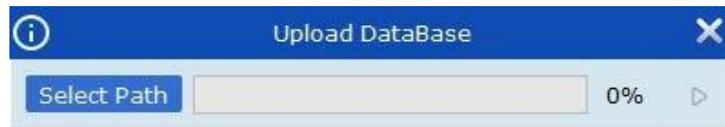
3. データベースの同期

認識管理ページで顔とナンバープレートのデータベースをインポートおよびエクスポートします



いいえ	アイテム	説明
1	データベースの選択	クリックすると顔またはナンバープレートのデータベースページに入ります
2	輸入と輸出	データベースをインポートおよびエクスポートしローカルストレージパスを選択します
3	デバイスリスト	データベース操作をサポートするデバイスを表示します

データベースをインポートまたはエクスポートする:クリック  ダイアログボックスが表示されます

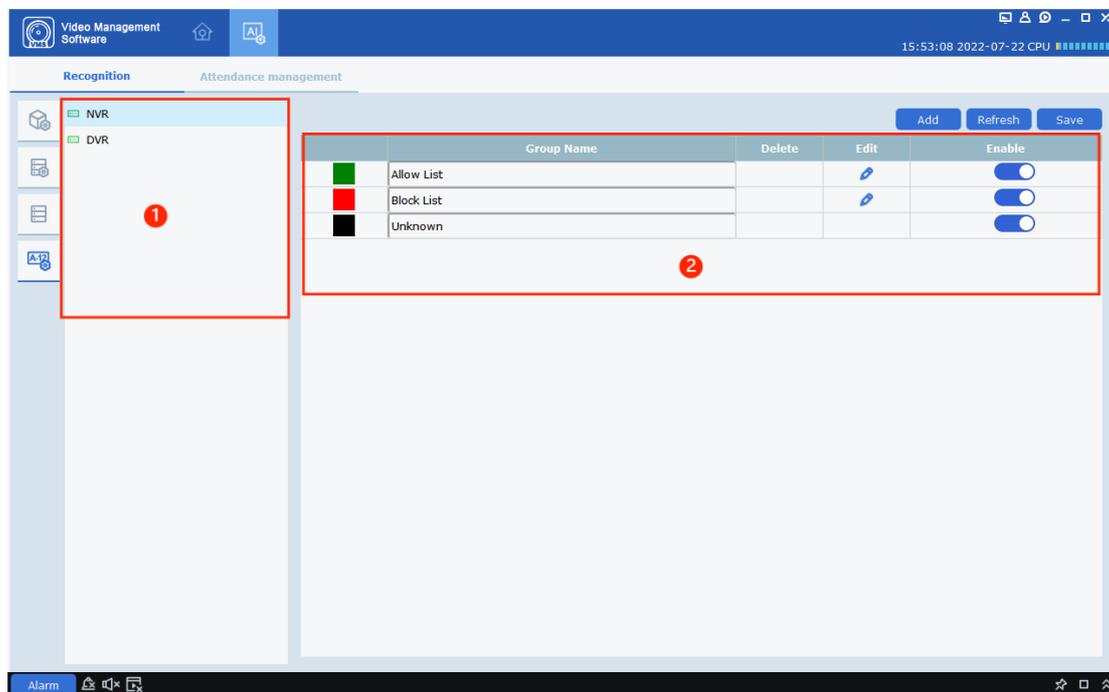


パスを選択してクリック  進行状況バーがいっぱいになるとインポートまたはエクスポートは成功します

4. ナンバープレート管理

上のAI設定ページをクリック  プレート管理ページに入り

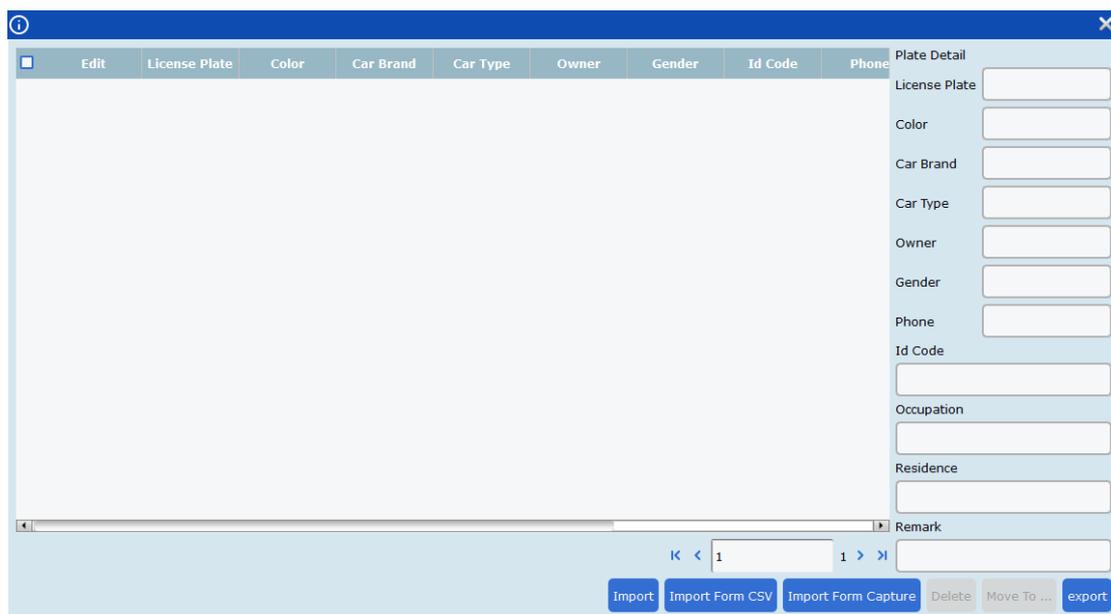
ナンバープレートグループを追加および削除しグループ情報を編集します



いい	えアイテム	説明
1	デバイスツリー	デバイスを表示して選択します
2	ナンバープレートデータベース管理エリア	<p>1つのデバイスに対して最大64個のナンバープレートグループを作成できます許可リストブロックリスト</p> <p>および不明は固定されており削除できません</p> <p>グループ名: 変更可能なナンバープレートグループ名を表示します</p> <p>消去: 作成したナンバープレートグループを削除します</p> <p>編集: ナンバープレート情報を追加削除変更します</p> <p>有効にする: ナンバープレートグループのステータスを表示します</p> <p>追加: ナンバープレートグループを追加します</p> <p>保存: 変更を保存します</p> <p>リフレッシュ: データを更新します</p>

グループを選択してクリック  ナンバープレート設定ページに入るには

次の図:



クリック**輸入**次の図に示すようにナンバープレート情報入力ページが表示されます

The screenshot shows a 'Plate Edit' window with the following fields and controls:

- License Plate: Text input field
- Color: Dropdown menu (selected: Blue)
- Car Brand: Text input field
- Car Type: Text input field
- Owner: Text input field
- Gender: Dropdown menu (selected: male)
- Id Code: Text input field
- Occupation: Text input field
- Phone: Text input field
- Residence: Text input field
- Remark: Text input field
- Alarm Channel: Checkbox
- Voice Prompts: Checkbox
- Save: Button
- Exit: Button

ページに該当するナンバープレート情報を入力し対応するオーディオおよびアラームチャンネルを設定します

クリック**輸出**ローカルストレージパスを選択して現在のグループからナンバープレート情報をエクスポートしますファイル形式は.csvです

クリック**CSVフォームのインポート**ローカルの.csvファイルを選択して車両情報を一括でインポートします

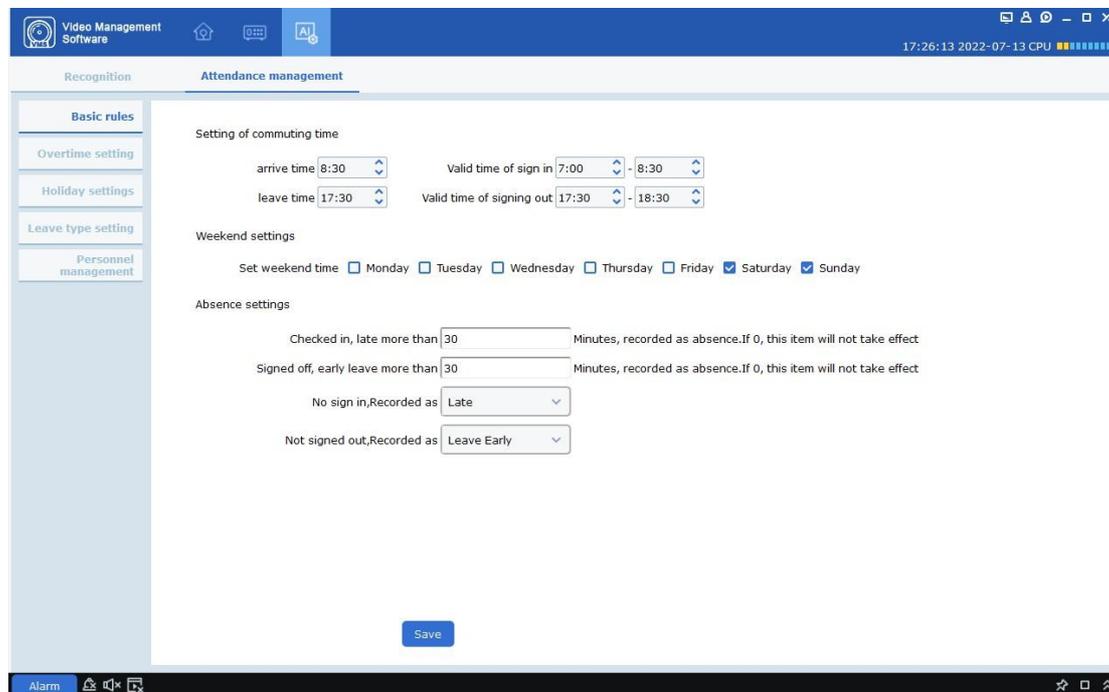
クリック**インポートフォームキャプチャ**表示されるページでデバイスで撮影したナンバープレートの画像を検索します検索結果から画像を選択し情報を編集してインポートします

クリック**移動する**選択したナンバープレート情報を別のグループに移動します

クリック**消去**選択したナンバープレート情報を削除します

21.2 出席管理

メインメニューから**AI設定**AI設定ページに移動します **勤怠管理**次の図に示すように



出席管理ページの機能については次の表で説明します

パラメータ	説明
アラーム設定 タイプ	アラーム設定タイプ次のオプションがあります <ul style="list-style-type: none">- 基本ルール- 残業時間設定- 休日設定- 休暇の種類設定- 人事管理

1. 基本ルール

The screenshot shows the 'Attendance management' configuration page in the Video Management Software. The left sidebar contains navigation links: 'Basic rules', 'Overtime setting', 'Holiday settings', 'Leave type setting', and 'Personnel management'. The main content area is divided into three sections:

- Setting of commuting time:** Includes dropdown menus for 'arrive time' (8:30), 'leave time' (17:30), 'Valid time of sign in' (7:00 - 8:30), and 'Valid time of signing out' (17:30 - 18:30).
- Weekend settings:** A row of checkboxes for 'Monday', 'Tuesday', 'Wednesday', 'Thursday', 'Friday', 'Saturday', and 'Sunday'. 'Saturday' and 'Sunday' are checked.
- Absence settings:** Includes input fields for 'Checked in, late more than' (30) and 'Signed off, early leave more than' (30), both with the unit 'Minutes, recorded as absence. If 0, this item will not take effect'. It also has dropdown menus for 'No sign in, Recorded as' (set to 'Late') and 'Not signed out, Recorded as' (set to 'Leave Early').

A 'Save' button is located at the bottom center of the settings area.

Setting of commuting time : 勤務時間を設定し出勤と退勤の有効時間を設定します
退勤

Weekend settings: 週末の日数を設定します選択した日は休日となります

Absence settings: 不在を設定します人がサインインしていて遅刻した到着時間が出勤開始時刻より X 分以上遅れるとその人は欠勤として記録されますサインオフした人が早退時刻が終了時刻より X 分以上遅れるとその人は欠勤として記録されますどちらの場合も値が 0 の場合データは無効ですサインインまたはサインアウトが記録されない場合は値を欠勤または早退に設定できます

2. 残業時間の設定

The screenshot displays the 'Attendance management' configuration page in the Video Management Software. The 'Overtime setting' tab is selected. Under 'Working day overtime level', a grid shows overtime levels for each day of the week. Overtime level 1 (yellow), level 2 (green), and level 3 (blue) are all checked. Below the grid, 'Man hour Ratio' is set to 1.5 for level 1, 2.0 for level 2, and 3.0 for level 3. The 'Weekend overtime rule setting' is set to 'Normal operation'. A 'Save' button is located at the bottom of the configuration area.

Working day overtime level : 勤務日残業レベル合計3つのレベル

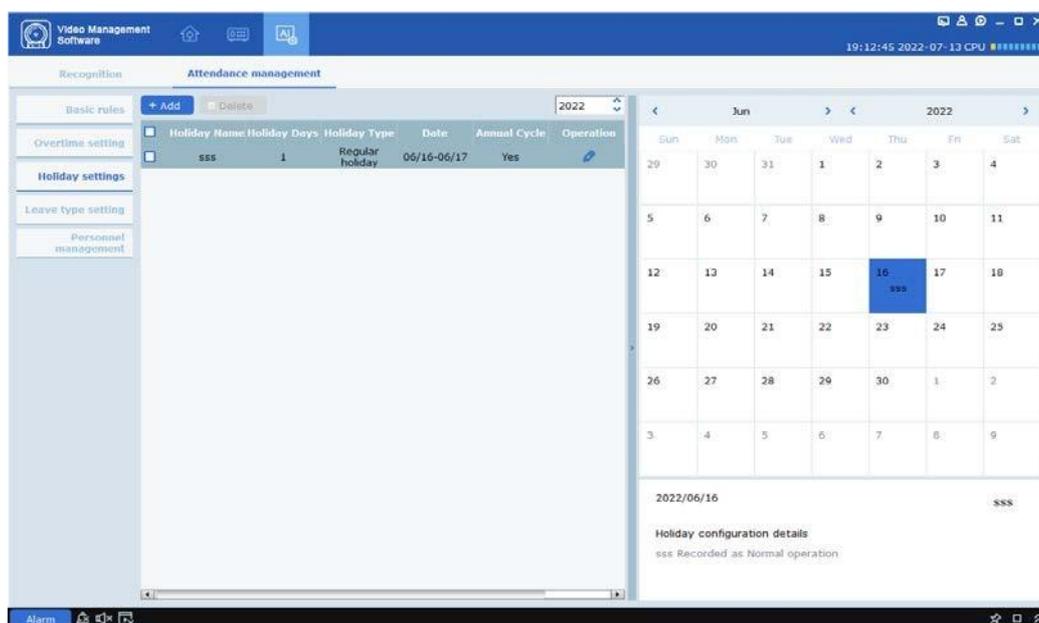
残業レベルのチェックボックスをオンにするとそのレベルが選択されますカラーバーをドラッグして残業レベルの時間範囲を設定します

Man hour Ratio : 工数比率残業時間レベルごとに工数比率を設定します残業時間は比率に応じてカウントされます

Weekend overtime rule setting : 週末の残業ルール週末の残業レベルを設定します残業残業時間はレベルに応じてカウントされます

クリック  残業ルールをシステムデータベースに保存します

3. 休日設定



休日または代休の取り決めに設定しますパラメータについては次の表で説明します

パラメータ	説明
休日名	休日名名前は必須です空白のままにするとリマインダーが表示されます
休日	休日日数
休日の種類	休日タイプ
日付	休日の開始日と終了日
年間サイクル	毎年サイクルするかどうか
手術	設定された休日を変更する

クリックすると **+ Add** 休日設定が表示され休日の種類を選択できます
 選択した **Regular holiday** 休日名を入力し開始時間を設定し休日の数を入力します
 休日数残業時間年間サイクルを選択するかどうかを選択します休日の

Irregular holiday 開始日が

毎年異なるため年日週末曜日を設定する必要があります

クリック **Delete** 追加および選択された休日を削除します

クリック **2022** ページの右側にあるカレンダーで年を選択します

Add

Type Regular holiday Irregular holiday

Holiday Name

Start date

Holiday Days

Calculated as

Annual Cycle

OK **Cancel**

Calendar: Jul 2022. Dates 1-6 are visible. Date 20 is selected.

Add

Type Regular holiday Irregular holiday

Holiday Name

Start date

same month

Holiday Days

Calculated as

Annual Cycle

OK **Cancel**

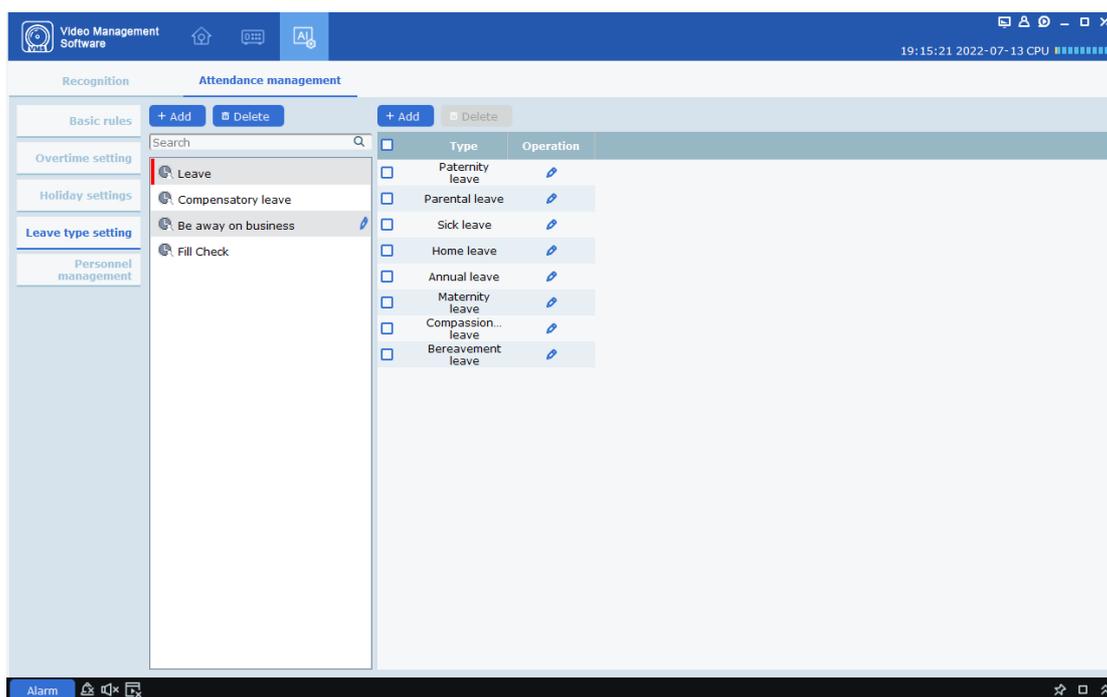
休日を追加すると休日の日付がカレンダーにマークされます

Holiday Name	Holiday Days	Holiday Type	Date	Annual Cycle	Operation
111	1	Regular holiday	03/04-03/05	No	

Calendar: 2021/03/04. Date 4 is marked with 111.

Holiday configuration details
111 Recorded as Normal operation

4. 休暇の種類の設定



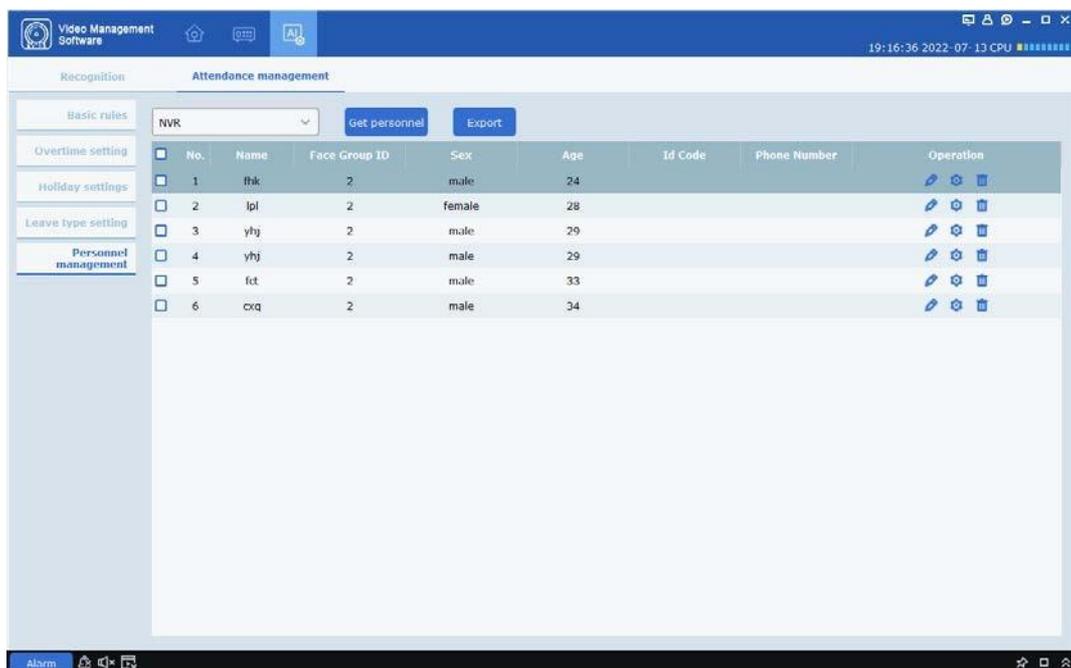
休日の種類を分類しますカテゴリは左側にリストされサブカテゴリはカテゴリの横にリストされますローカル データベースから種類を読み取り種類を保存します

クリック **Add** または **Delete** 休暇の種類を追加または削除します

カテゴリを検索する をクリックし .その後
カテゴリのサブカテゴリはページの右側にリストされます

クリック サブカテゴリを変更するには

5. 人事管理



デバイスを選択 ボタンをクリックしますするとローカルデータベースが照会されデバイスの顔情報が VMS Pro に同期されます情報には名前顔グループ ID 性別年齢 ID コード連絡先などが含まれます

クリック 選択した顔情報をローカルストレージにエクスポートします **手術次**

列をクリック  の図に示すように顔情報を変更します

Edit

Add To Group: Group 1

Name: juelly Sex: female

Age: 36 Country: UK

Nationality: london Native Place: cambridge

Id Code: S588712888

Occupation: london

Phone Number: 235891576 Email: tsgd82ajdy@gmail.com

Residence: london

Remark: ntr gerhh egrgre regrerg rthg

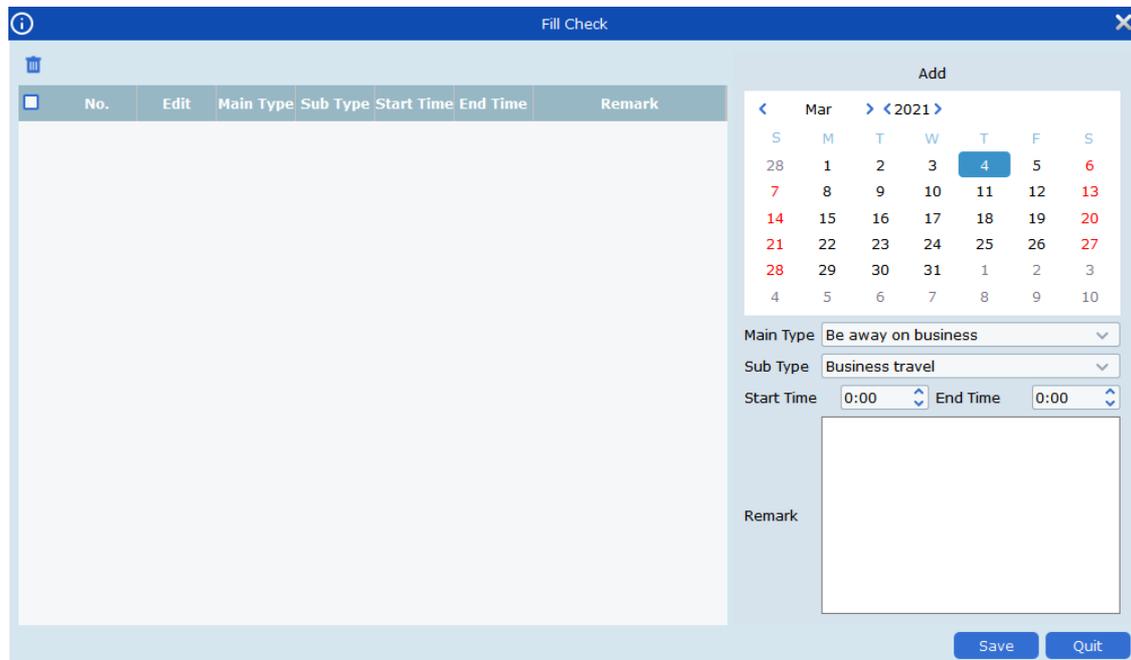
Additional Face Image

Save

記載されている情報はすべて変更可能です。また複数の顔画像をアップロードすることも可能です。

クリック  顔情報を削除します。

クリック  仕事や休暇などの理由でサインインできなかった人のために後でサインインする機能を追加するには、代休以降のサインインタイプは次の図に示すように休暇タイプと同じです。



No.	Edit	Main Type	Sub Type	Start Time	End Time	Remark
-----	------	-----------	----------	------------	----------	--------

Calendar: Mar 2021

Main Type: Be away on business

Sub Type: Business travel

Start Time: 0:00 End Time: 0:00

Remark:

Buttons: Save, Quit